

令和 5 年 度

札幌市下水道維持管理年報

札幌市下水道河川局

事業推進部

目 次

I	総 括	1
II	水再生プラザ	
	1 創成川水再生プラザ	79
	2 拓北水再生プラザ	125
	3 伏古川水再生プラザ	149
	4 茨戸水再生プラザ	177
	5 豊平川水再生プラザ	203
	6 厚別水再生プラザ	245
	7 定山溪水再生プラザ	273
	8 東部水再生プラザ	293
	9 新川水再生プラザ	315
	10 手稲水再生プラザ	357
III	ポンプ場	
	1 茨戸中部中継ポンプ場	383
	2 茨戸東部中継ポンプ場	393
	3 東雁来雨水ポンプ場	401
	4 伏古川雨水ポンプ場	409
	5 豊平川中継ポンプ場	419
	6 米里中継ポンプ場	427
	7 月寒川雨水ポンプ場	435
	8 野津幌川雨水ポンプ場	441
	9 川北中継ポンプ場	449
	10 厚別川雨水ポンプ場	457
	11 定山溪中継ポンプ場	467
	12 藤野中継ポンプ場	473
	13 簾舞中継ポンプ場	479
	14 藻岩下第2中継ポンプ場	485
	15 手稲中継ポンプ場	491
	16 茨戸西部中継ポンプ場	501
	17 マンホールポンプ所	509
IV	その他の施設	
	1 西部スラッジセンター	515
	2 東部スラッジセンター	543
	3 手稲沈砂洗浄センター	567
	4 厚別洗浄センター	575
	5 埋 立 施 設	583
	6 厚 別 融 雪 槽	591
	7 創 成 川 融 雪 管	597
	8 新 川 融 雪 槽	605
	9 伏 古 川 融 雪 管	611
V	水質指導業務	617
VI	水質管理業務	627
VII	管路管理業務	681

I 総括

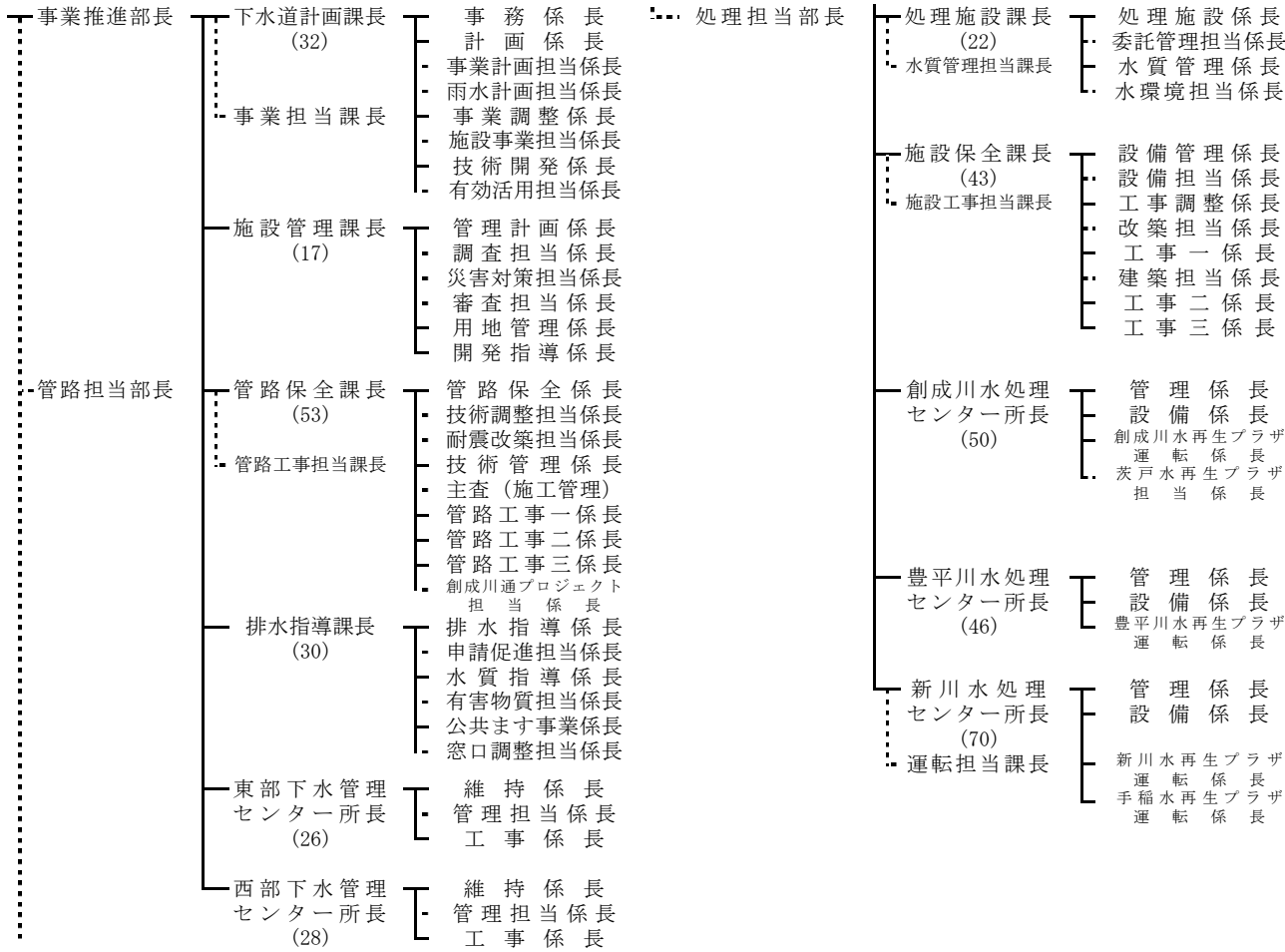
総 括 目 次

1 維 持 管 理 体 制	
(1) 機 構	1
(2) 施設の運転管理体制	1
(3) 職員の状況	2
2 年 表	3
3 施 設 所 在 地	9
4 下 水 道 計 画 概 要 図	11
5 施設及び設備の概要	
(1) 水再生プラザ等施設能力の現況と計画	12
(2) 水再生プラザ設備の現況	14
(3) ポンプ場施設能力の現況と計画	22
(4) ポンプ場設備の現況	24
(5) その他施設の概要	28
6 処 理 実 績 調	
(1) 処理水量等（水再生プラザ）	38
(2) 汚泥処理等	40
(3) 脱水汚泥量等	41
(4) 焼却量等	41
(5) 焼却灰等の再生利用・処分	41
(6) 処理水のアメニティ事業、雪対策への利用	43
(7) 水質検査結果等	44
(8) 揚水量等の実績	50
(9) 主要機器の運転時間	52
7 管 路 管 理 実 績 調	53
8 決 算 状 況 調	
(1) 処理区分別決算内訳	54
(2) 処理単価	56
(3) 使用量状況（水再生プラザ）	58
(4) 使用量状況（ポンプ場）	64
(5) 契約電力	66
(6) 処理水の再利用状況	68
9 下水道施設の公園・スポーツ施設利用状況	70
10 参 考 資 料	
(1) 整備状況	71
(2) 流入水量状況	72
(3) 汚泥処理処分状況	73
(4) 降水量	74
(5) 水再生プラザと環境基準点	75
(6) 環境基準点のBODと処理水アンモニア性窒素の推移	75
(7) 電力使用状況	77
(8) 各水再生プラザの日常試験・24時間試験の項目等について	78

1 維持管理体制

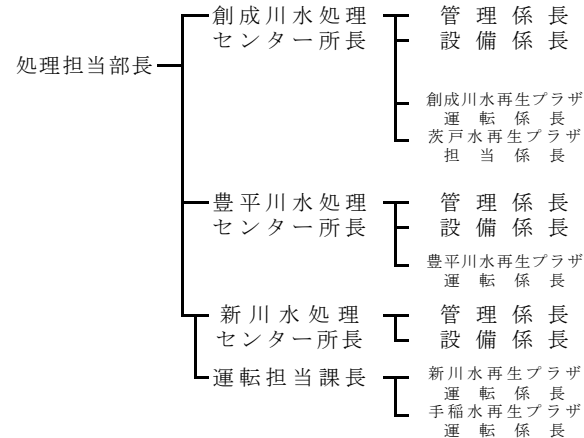
(1) 機 構

令和6年3月31日現在

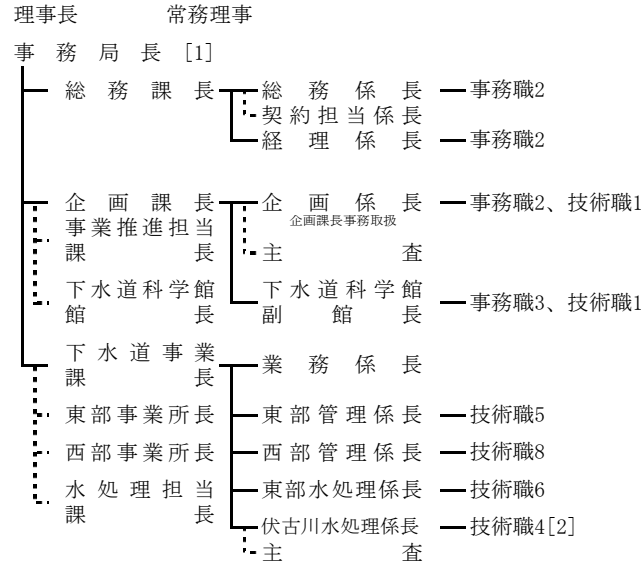


(2) 施設の運転管理体制

処理場関係



汚泥処理関係等 (一財)札幌下水道公社 常勤職員計53[3]



※ []内の数値は札幌市からの派遣職員数

(3) 職員の状況

令和6年3月31日現在

課名	区分	合計	事務職員					技術職員										技能職員		
			計	部長	課長	係長	事務	計	部長	課長	係長	土木	機械	電気	衛生	衛生	建築	計	機械	管理
下水道計画課	定数	32	8			1	7	24	1	2	7	11			3			0		
	現員	30	8			1	7	22	1	2	6	12				1		0		
施設管理課	定数	17	3			1	2	14		1	5	7				1		0		
	現員	17	3			1	2	14		1	5	7				1		0		
管路保全課	定数	14	0					14	1	1	3	9						0		
	現員	13	0					13	1	1	3	8						0		
管路工事担当課長	定数	39	0					39		1	5	33						0		
	現員	38	0					38		1	6	31						0		
排水指導課	定数	30	0					30		1	6	17			4	2		0		
	現員	29	0					29		1	6	16				6		0		
東部下水管理センター	定数	26	1				1	16		1	3	12						9	9	
	現員	25	1				1	15		1	3	11						9	9	
西部下水管理センター	定数	28	1				1	17		1	3	13						10	10	
	現員	28	1				1	16		1	3	12						11	11	
処理施設課	定数	9	0					9	1	1	2		1	1	2	1		0		
	現員	9	0					9	1	1	2	1	1	1		2		0		
水質管理担当課長	定数	13	0					13		1	2				4	6		0		
	現員	13	0					13		1	2	1				9		0		
施設保全課	定数	12	0					12		1	2		5	4				0		
	現員	11	0					11		1	2		6	2				0		
施設工事担当課長	定数	31	0					31		1	6	4	8	8	1		3	0		
	現員	31	0					31		1	7	4	8	8			3	0		
創成川水処理センター	定数	50	2				2	22		1	3		5	5	5	3		26	26	
	現員	54	2				2	22		1	4	1	5	5		6		30	30	
豊平川水処理センター	定数	46	2				2	18		1	3		4	3	3	4		26	26	
	現員	45	2				2	17		1	3	1	2	4		6		26	26	
新川水処理センター	定数	21	2				2	19		1	2		5	5	3	3		0		
	現員	20	2				2	18		1	2	1	4	5		5		0		
運転担当課長	定数	49	0					3		1	2							46	46	
	現員	48	0					3		1	2							45	45	
合 計	定数	417	19	0	0	2	17	281	3	16	54	106	28	26	25	20	3	117	117	0
	現員	411	19	0	0	2	17	271	3	16	56	106	26	25	0	36	3	121	121	0

※再任用職員のうち短時間勤務職員については、2名で1名分に換算して記載。

2 年 表

大正15年度	第1期下水道築造5年計画事業着手。札幌市下水道条例公布
昭和16年度	第2次世界大戦。この頃までに第2期、第3期築造計画実施
26年度	第4期下水道築造5年計画事業着手
32年度	新拡張計画に基づく事業認可(3,352 ha)
33年度	新下水道法公布。下水道課の設置
34年度	新札幌市下水道条例公布、下水道使用料徴収開始
35年度	主要事業10年計画の実施（昭和44年度まで）、下水道事業費42億5,600万円
36年度	下水道特別会計設置、下水道部の設置（施設部下水課→建設局下水道部） 真駒内処理場運転開始（北海道による）
39年度	創成川処理場及び創成川第2中継ポンプ場の建設に着手
40年度	建設6年計画の実施（昭和45年度まで）、下水道事業費120億4,700万円 野津幌川処理場及び創成川第1中継ポンプ場の建設に着手
41年度	伏古川処理場の建設に着手 創成川第1、第2中継ポンプ場運転開始 野津幌川処理場運転開始（処理能力 3,000 m ³ /日） 真駒内団地の下水道施設を道から引き継ぐ
42年度	建設5年計画の実施（昭和46年度まで）、下水道事業費220億300万円 創成川処理場運転開始（処理能力 54,000 m ³ /日）（4月）、汚泥処理開始（10月） 創成川第3中継ポンプ場の建設に着手
43年度	新都市計画法公布 伏古川処理場運転開始（処理能力 15,250 m ³ /日）（4月）、汚泥処理開始（6月） 創成川第3中継ポンプ場運転開始。豊平川、定山溪処理場の建設に着手
44年度	下水道管理事務所の設置 新川処理場及び定山溪中継ポンプ場の建設に着手 伏古川処理場（2系列目）運転開始（処理能力 30,500 m ³ /日）
45年度	豊平川処理場運転開始（処理能力 32,000 m ³ /日）（10月） 定山溪処理場運転開始（処理能力 3,300 m ³ /日）（10月） 豊平川及び藻岩下中継ポンプ場の建設に着手
46年度	札幌市長期総合計画第1次計画（下水道整備5年計画）の策定 下水道建設事業費479億8,800万円 定山溪中継ポンプ場運転開始 豊平川処理場汚泥処理運転開始 真駒内処理場廃止（豊平川処理場に統合） 伏古川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 45,750 m ³ /日） 創成川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 81,000 m ³ /日） 厚別処理場及び手稲中継ポンプ場の建設に着手 新川処理場簡易処理運転開始（処理能力 96,000 m ³ /日）（9月）
47年度	政令指定都市に移行 豊平川処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 64,000 m ³ /日） 藻岩下第1中継ポンプ場、豊平川中継ポンプ場運転開始 茨戸第1、第2中継ポンプ場の建設に着手

昭和48年度	下水道局の設置（建設局下水道部→下水道局） 下水道管理事務所係制に昇格（管理課下水道管理事務所） 創成川処理場最終沈殿池増設 新川処理場高級処理開始（処理能力 128,000 m³/日） 新川処理場汚泥処理開始 厚別処理場運転開始（処理能力 38,700 m³/日）（10月）
49年度	茨戸処理場及び手稲処理場の建設に着手 伏古川処理場増設（4系列目）運転開始（処理能力 61,000 m³/日） 手稲中継ポンプ場運転開始 下水道管理事務所課に昇格（2係制へ東部事業係・西部事業係）
50年度	茨戸第1中継ポンプ場運転開始 豊平川処理場・新川処理場汚泥処理民間委託 厚別処理場汚泥処理開始（7月）
51年度	野津幌川処理場運転休止（厚別処理場に統合） 札幌市長期総合計画第2次計画（下水道整備5年計画）の策定 下水道建設事業費1,700億円 豊平川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 96,000 m³/日） 豊平川処理場第2処理施設の建設に着手 下水道条例の一部改正（接続負担金制度創設） 茨戸第2中継ポンプ場運転開始、藻岩下第2中継ポンプ場の建設に着手 茨戸第1、茨戸第2ポンプ場をそれぞれ茨戸西部、茨戸中部ポンプ場と名称変更 下水道法の一部改正（特定事業場に対する排水制限等）
52年度	施設部の設置。札幌市石狩町茨戸下水処理場管理組合の設置 下水道条例の一部改正（特定事業場の下水排除制限） 茨戸処理場運転開始（処理能力 50,000 m³/日）、汚泥処理開始（8月） 東部下水道管理事務所新設
53年度	手稲処理場運転開始（処理能力 44,000 m³/日）（6月） 野津幌川処理場廃止、野津幌川処理区の厚別処理区への統合 創成川処理場第2処理施設の建設に着手 豊平川処理場雨水ポンプ施設運転開始、豊平川処理場特別高圧(66,000 V) 受電開始 茨戸中部中継ポンプ場茨戸処理場へ送水開始 藻岩下第2中継ポンプ場運転開始（4月） 手稲処理場汚泥処理開始（2月）
54年度	新川処理場第2処理施設の建設に着手 西部下水管理事務所開所 厚別処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 77,400m³/日）（10月） 定山溪処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 6,600m³/日） 茨戸処理場汚泥処理民間委託(10月)
55年度	第3次下水道整備5年計画の策定建設事業費1,991億円 厚別処理場内に沈砂洗浄施設運転開始(8月) 厚別処理場汚泥処理及び沈砂洗浄処理を民間委託(8月) 豊平川処理場第2処理施設（1系列目）運転開始（処理能力 30,000 m³/日） 月寒川雨水ポンプ場の建設に着手
56年度	拓北処理場、手稲下水汚泥焼却センター、藤野中継ポンプ場の建設に着手 創成川処理場第2処理施設運転開始（処理能力 63,000 m³/日） 新川処理場第2処理施設（1系列目、2系列目）運転開始（処理能力 77,000 m³/日） 創成川処理場、新川処理場特別高圧(66,000 V) 受電開始 茨戸処理場第2期増設（処理能力 75,000 m³/日） 月寒川雨水ポンプ場運転開始

昭和57年度	地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用（4月） 厚別下水汚泥コンポスト工場の建設に着手 茨戸東部中継ポンプ場運転開始 東部下水管理事務所開所（5月、東部下水管理事務所を南部下水管理事務所と改称） 厚別処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 116,100 m³/日）（2月） 豊平川処理場第2処理施設（2系列目）運転開始（処理能力 60,000 m³/日）（2月） 手稲処理場（2系列目）運転開始（処理能力 88,000 m³/日）（3月）
58年度	米里中継ポンプ場の建設に着手 藤野中継ポンプ場運転開始 財団法人札幌市下水道資源公社設立（4月） 手稲下水汚泥焼却センター運転開始（焼却能力 100 t/日） 処理次長・水質管理課の設置（6月）
59年度	第4次下水道整備5年計画の策定建設事業費1,310億円 豊平川処理場第2処理施設増設（3系列目）運転開始（処理能力 90,000 m³/日） 手稲処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 132,000 m³/日） 北部下水管理事務所開所（6月） 厚別下水汚泥コンポスト工場運転開始（処理能力 50 t/日）（7月） 拓北処理場運転開始（処理能力 4,000 m³/日）（9月）
60年度	茨戸処理場増設（4系列目）運転開始（処理能力 100,000 m³/日） 手稲下水汚泥焼却センター2号炉運転開始（処理能力 200 t/日） 米里中継ポンプ場運転開始 手稲処理区における石狩町、札幌市下水処理事務委託の締結（10月） 新川処理場焼却炉増設（3炉目）運転開始（焼却能力 127.5 t/日）
61年度	野津幌川雨水ポンプ場の建設に着手 定山溪処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 10,000 m³/日）
62年度	屯田地区第1、第2ポンプ場廃止 川北ポンプ場建設に着手 簾舞ポンプ場運転開始 伏古川雨水ポンプ場運転開始 コンポスト工場増設（3系列目）運転開始（処理能力 75 t/日） 創成川処理場汚泥脱水方式を真空方式から加圧方式に変更 創成川処理場汚泥処理民間委託（4月）
63年度	創成川第1中継ポンプ場廃止 伏古川処理場最初沈殿池増設（雨天時処理能力 280,000 m³/日） 豊平川処理場分離液単独処理施設運転開始（4月） 豊平川処理場焼却炉増設（3炉目）運転開始（処理能力 90.0 t/日）（7月） 茨戸処理場の雨水滞水池の建設に着手
平成元年度	野津幌川雨水ポンプ場運転開始（4月） 川北中継ポンプ場運転開始（10月） もみじ台ポンプ場施設運転開始（10月） 創成川処理場高度処理施設の建設に着手 安春川流雪溝供用開始（1月） 創成川処理場雨水ポンプ場施設運転開始（3月） 手稲処理場汚泥処理施設増設（3系列目）運転開始（処理能力 62.3 t/日）
2年度	厚別川雨水ポンプ場の建設に着手 厚別処理場の汚水調整池（大規模融雪槽）の建設に着手 厚別コンポスト工場造粒施設運転開始（1月） 厚別処理場増設（4系列目）運転開始（処理能力 154,800 m³/日）（3月）

平成3年度	茨戸処理場雨水滯水池運転開始(19,600 m³/日) (4月) 創成川処理場高度処理施設(砂ろ過)運転開始(処理能力 48,000 m³/日) (11月) 新琴似流雪溝供用開始(12月)
4年度	手稲沈砂洗浄センター運転開始(4月) 安春川せせらぎ用水送水開始(5月) 藻岩下第1中継ポンプ場廃止(9月) 厚別処理場汚水調整池(大規模融雪槽)運転開始(1月) 拓北処理場最初、最終沈殿池増設(処理能力 8,000 m³/日) 創成川第2ポンプ場、無人化
5年度	厚別川雨水ポンプ場運転開始(4月) 創成川処理場高度処理施設増設(処理能力 72,000 m³/日) (11月) 手稲下水汚泥焼却センター3号炉運転開始(処理能力 300 t/日) (3月)
6年度	茨戸処理場の汚泥を手稲下水汚泥焼却センターへ搬入開始(4月) 茨戸処理場池槽増設(処理能力 125,000 m³/日) (4月) 手稲沈砂洗浄センター2系列目増設運転開始(4月) 発寒流雪溝供用開始(12月) 手稲処理場増設(4系列目) 運転開始(処理能力 176,000 m³/日) (3月)
7年度	厚別処理場汚泥処理施設増設(4系列目) 運転開始(処理能力 42.0 t/日) 豊平川中継ポンプ場無人化(4月) 新川処理場第2処理施設処理能力認可変更(処理能力 110,000 m³/日) (3月) 手稲下水汚泥焼却センター4号炉運転開始(処理能力 400 t/日) (3月) 伏古川処理場真空汚泥脱水機運転終了(3月) 伏古川処理場汚泥を創成川処理場へ圧送開始(3月)
8年度	手稲下水汚泥焼却センターを西部スラッジセンターに名称変更(4月) 創成川融雪管(雨水貯留管) 供用開始(1月) 拓北処理場増設(2系列目) 運転開始(処理能力 16,000 m³/日) (3月) 定山溪処理場増設(4系列目) 運転開始(処理能力 14,000 m³/日) (3月) 大通下水道管投雪施設供用開始(3月)
9年度	下水道科学館オープン(5月) 創成川処理場高度処理施設増設(処理能力 120,000 m³/日) (10月) 創成東流雪溝供用開始(12月)
10年度	屯田地区小河川(屯田川、東屯田川、茨戸耕北川)へのせせらぎ用水送水開始(5月) 下水道局庁舎完成移転(11月) 茨戸中部中継ポンプ場電気室増設(3月)
11年度	手稲中継ポンプ場高段施設運転開始(4月) 発寒下水道管投雪施設供用開始(1月) 茨戸西部中継ポンプ場電気室増設(3月) 西部スラッジセンター脱水施設運転開始(処理能力 3,600 m³/日) (3月) 拓北処理場汚泥を創成川処理場へ圧送開始(3月) 手稲処理場汚泥の一部を西部スラッジセンターへ圧送開始(3月) 新川処理場汚泥の一部を西部スラッジセンターへ圧送開始(3月) 新川処理場汚泥処理施設休止(3月)
12年度	4下水管理事務所を2下水管理センター体制に改編(4月) 新川処理場汚泥の全量を西部スラッジセンターへ圧送開始(4月) 伏古川処理場汚泥を新川処理場へ圧送開始(7月) 西部スラッジセンター焼却施設5号炉運転開始(処理能力 550 t/日) (8月) 創成川第3中継ポンプ場休止(11月) 西部スラッジセンター焼却施設1～4号炉電気集塵機設備増設(3月)

平成13年度	豊平川処理場特別高圧受電施設更新（屋外型に更新）（11月受電開始） 豊平川処理場第2処理施設電気室増設着手（3月）
14年度	8処理場を3水処理センターに組織改編（5月） 琴似流雪溝供用開始（1月） 八軒下水道管投雪施設供用開始（2月） 伏古川処理場No. 1反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 12,250 m ³ /日） 札幌市石狩市茨戸下水処理場管理組合の解散（3月）
15年度	茨戸処理場の運転管理を札幌市が継承（石狩市の下水は事務委託により処理継続）（4月） 茨戸中部中継ポンプ場の無人化（4月） 伏古川融雪管（雨水貯留管）供用開始（4月） 北郷流雪溝供用開始（1月） 手稲処理場汚泥処理施設休止（1月） 手稲処理場汚泥の全量を西部スラッジセンターへ圧送開始（1月） 新川融雪槽供用開始（2月） 西部スラッジセンター定山溪脱水施設運転開始（3月） 西部スラッジセンター脱水施設No. 4脱水機増設（3月） 伏古川処理場No. 2反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 24,500 m ³ /日）
16年度	茨戸西部中継ポンプ場の無人化（4月） 創成川処理場汚泥脱水施設を休止し、新川処理場へ汚泥圧送開始（3月） 月寒公園地域密着型雪処理施設供用開始（3月） 伏古川処理場No. 3反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 36,750 m ³ /日）
17年度	下水道局と建設局を統合し、建設局へ（下水道局施設部→建設局下水道施設部）（4月） 東部処理場供用開始（ステップ流入式硝化脱窒法、処理能力 40,000 m ³ /日）（4月） 拓北処理場、東部処理場の運転管理業務を民間に委託（4月） 茨戸処理場を創成川水処理センターに統合（4月） 茨戸西部中継ポンプ場雨水ポンプ施設運転開始（9月） 創成川第2中継ポンプ場休止（12月） 創成川融雪管第2投雪施設供用開始（1月） 伏古公園北地域密着型雪処理施設供用開始（2月） 伏古川処理場No. 4反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。 平成17年度で反応タンク全4池の改造終了。高度処理能力 49,000 m ³ /日）
18年度	手稲処理場増設（5系列目）運転開始（処理能力 220,000 m ³ /日）（4月） 手稲前田第2埋立施設 第6池 しゅん工（11月）
19年度	処理場を水再生プラザへ名称変更（4月） 豊平川、厚別（一部）、東部水再生プラザ汚泥を東部スラッジセンターへ圧送開始（9月） 東部スラッジセンター脱水施設供用開始（処理能力 3,600 m ³ /日）（9月） 東部スラッジセンター焼却施設供用開始（処理能力 150 t/日）（9月） 豊平川水再生プラザ汚泥処理施設（脱水・焼却施設）休止（9月） 琴似流雪溝圧送管からの引込配管を利用した西区民・保健センター暖房利用事業供用開始（12月） アクセスサッポロ地域密着型雪処理施設供用開始（1月） 処理施設課水質管理係試験室移転（創成川水再生プラザ旧汚泥脱水施設を改築）（2月）
20年度	茨戸西部中継ポンプ場送水全量を手稲水再生プラザへ切替開始（4月）
21年度	定山溪水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 東部スラッジセンター焼却施設2号炉運転開始（処理能力 300 t/日）（9月） 豊平川雨水貯留施設の建設に着手（3月）

平成22年度	手稲中継ポンプ場の無人化（4月） 茨戸東部中継ポンプ場の無人化（4月） 厚別洗浄センター運転開始（4月） 新琴似北流雪溝供用開始（12月） 西部スラッジセンター脱水施設 No. 5～8濃縮槽増設（3月）
23年度	茨戸水再生プラザ汚泥脱水施設を休止し、西部スラッジセンターへ汚泥圧送開始（3月） 西部スラッジセンター脱水施設 No. 5・6脱水機増設（3月）
24年度	東部スラッジセンター焼却排水熱交換設備運転開始（4月） 厚別水再生プラザ汚泥脱水施設を休止し、東部スラッジセンターへ汚泥全量圧送開始（3月） 厚別コンポスト工場運転休止（3月） 新川水再生プラザ第2処理施設雨天時活性汚泥法工事しゅん工（3月）
25年度	厚別水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 東雁来雨水ポンプ場の建設に着手（6月）
26年度	東部下水管理センター庁舎建替え（2月） 西部スラッジセンター焼却施設蒸気発電設備運転開始（3月）
27年度	豊平川雨水貯留施設供用開始（4月） 手稲水再生プラザ小水力発電設備運転開始（3月）
28年度	下水道河川局の設置（建設局→下水道河川局）（4月） 豊平川水再生プラザ汚泥前処理施設供用開始（3月）
29年度	下水道科学館リニューアルオープン（3月）
30年度	厚別・定山溪・東部水再生プラザの総括管理業務を下水道資源公社へ委託（4月） 拓北水再生プラザの汚泥圧送先を茨戸水再生プラザへ変更（4月） 東雁来雨水ポンプ場運転開始（5月） 茨戸水再生プラザNo. 5反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
令和元年度	伏古川水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 茨戸水再生プラザNo. 4反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
2年度	茨戸水再生プラザNo. 3反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
3年度	拓北水再生プラザと伏古川水再生プラザの総括管理業務を下水道資源公社へ委託（4月） 西部スラッジセンター焼却施設1号炉更新（処理能力 550 t/日）（9月） 創成川第2、第3中継ポンプ場廃止（2月） 新川融雪槽の能力増強（2月） 茨戸水再生プラザNo. 2反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
4年度	茨戸水再生プラザNo. 1反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造） 西部スラッジセンター定山溪脱水施設更新（3月）
5年度	西部スラッジセンター焼却施設2号炉廃炉（処理能力 450 t/日）（8月） 手稲水再生プラザ雨天時活性汚泥法運転開始（9月） 東西連絡汚泥圧送管路供用開始（9月） 西部スラッジセンター焼却施設新2号炉運転開始（処理能力 550 t/日）（3月）

3 施設所在地

名 称		所 在 地	電 話	F A X
下水道計画課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3441	812-5203
施設管理課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3421	812-5216
排水指導課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3422	818-3457
管路保全課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3451	812-5216
東部下水管理センター		003-0027 札幌市白石区本通20丁目北2番11号	865-7121	865-7124
西部下水管理センター		063-0849 札幌市西区八軒9条西7丁目1番30号	641-8671	611-7721
処理施設課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3431	812-5237
処理施設課水質管理係		001-0045 札幌市北区麻生町8丁目1番15号	717-5829	717-5831
施設保全課		062-8570 札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3443	812-5237
水 再 生 プ ラ ザ	創 成 川	001-0045 札幌市北区麻生町8丁目1番15号	736-6371	736-0750
	拓 北	002-8074 札幌市北区あいの里4条10丁目1番1号	778-9793	778-9404
	伏 古 川	007-0868 札幌市東区伏古8条1丁目2番35号	781-2331	781-9861
	茨 戸	061-3248 石狩市花川東1000番地	0133-74-4395	0133-74-4769
	豊 平 川	003-0828 札幌市白石区菊水元町8条3丁目5番1号	871-5121	871-4853
	厚 別	004-0069 札幌市厚別区厚別町山本645番地18	891-4360	891-1979
	定 山 溪	061-2302 札幌市南区定山溪温泉東1丁目50番地	598-2820	598-2566
	東 部	003-0876 札幌市白石区東米里2172番地1	874-2531	874-2538
	新 川	063-0849 札幌市西区八軒9条西7丁目1番65号	611-5305	611-5360
	手 稲	006-0860 札幌市手稲区手稲山口265番地8	683-1561	683-1290
ポ ン プ 場	茨 戸 中 部	札幌市北区篠路4条10丁目12番15号	772-0470	-
	茨 戸 東 部	札幌市東区北丘珠6条4丁目1番1号	791-0426	791-6385
	東 雁 来 雨 水	札幌市東区東雁来12条4丁目1番1号	-	-
	伏 古 川 雨 水	札幌市東区北37条東27丁目8番15号	786-2449	-
	豊 平 川	札幌市白石区北郷5条7丁目2番25号	-	-
	米 里	札幌市白石区米里2条1丁目1番1号	-	-
	月 寒 川 雨 水	札幌市白石区北郷1条10丁目5番20号	-	-
	野 津 幌 川 雨 水	札幌市厚別区厚別町山本645番地18	-	-
	川 北	札幌市白石区川北4条1丁目1番1号	-	-
	厚 別 川 雨 水	札幌市厚別区厚別西770番地	-	-
	定 山 溪	札幌市南区定山溪温泉西3丁目393番地	-	-
	藤 野	札幌市南区藤野1条5丁目1番33号	-	-
	簾 舞	札幌市南区簾舞575番地122	-	-
	藻 岩 下 第 2	札幌市南区川沿11条1丁目1828番地	-	-
	手 稲	札幌市手稲区新発寒7条11丁目1番1号	682-6528	685-0886
	茨 戸 西 部	札幌市北区屯田9条12丁目6番15号	772-0393	-
西部スラッジセンター		006-0860 札幌市手稲区手稲山口322番地	694-6291	694-6565
東部スラッジセンター		003-0876 札幌市白石区東米里776番地18	879-2500	871-3833
厚別コンポスト工場		004-0069 札幌市厚別区厚別町山本645番地20	-	-
手稲沈砂洗浄センター		006-0860 札幌市手稲区手稲山口271番地5	684-9057	684-1933
厚別洗浄センター		004-0069 札幌市厚別区厚別町山本711番地	375-0663	375-0664

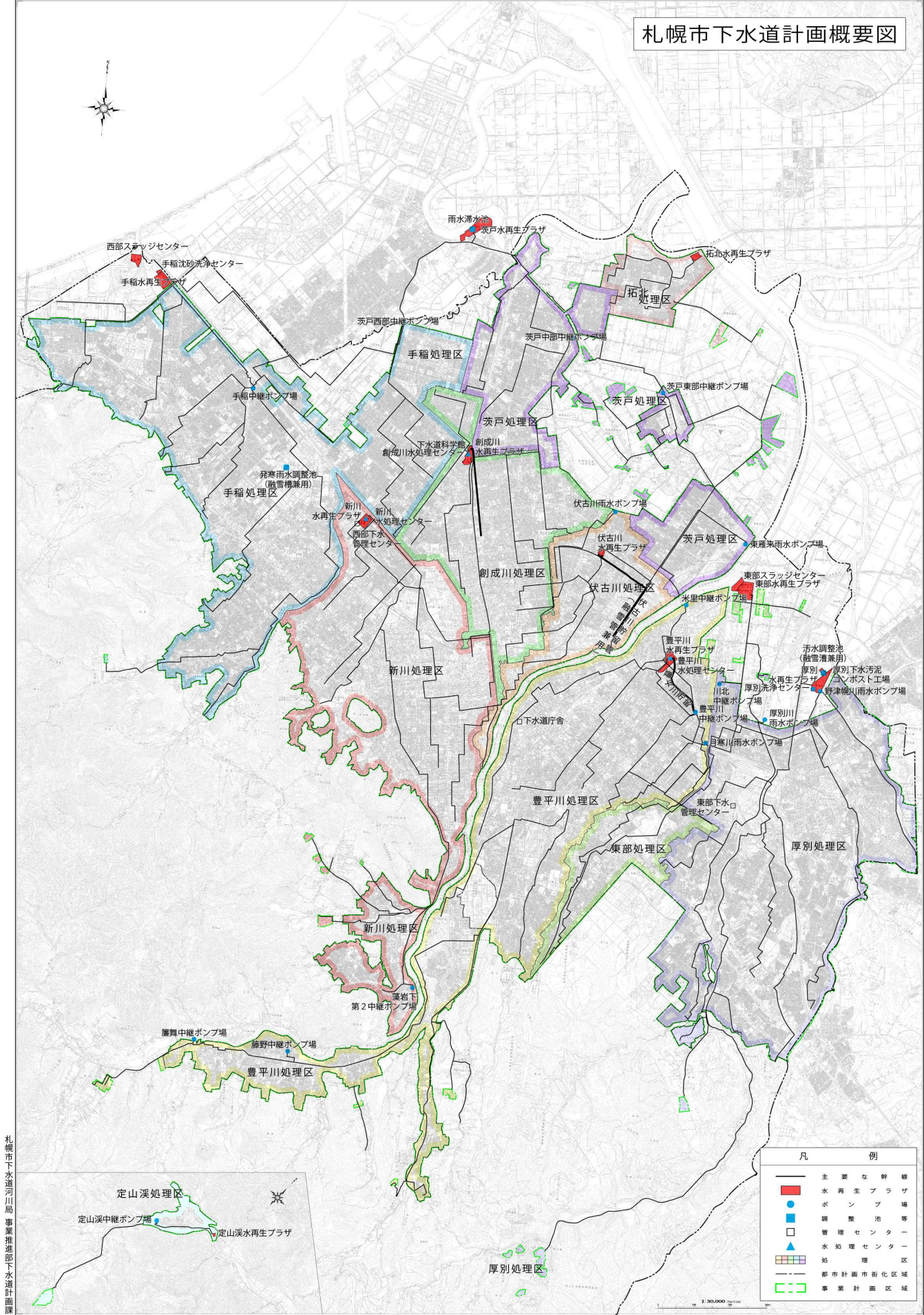
※札幌市内の局番は(011)

4 下水道計画概要図

令和 6 年度版

「この地図は、石狩市、江別市、小樽市、北広島市、当別町の承認を得て、現況図を複製したものである。」

札幌市下水道計画概要図



5 施設及び設備の概要

(1) 水再生プラザ等施設能力の現状と計画

令和6年3月31日現在

区分 施設名	処 理 面 積 (ha)						総 人 口 (千人)	処 理 人 口 (千人)	水 洗 化 口 (千人)
	計 画			現 在					
	合 流	分 流	全 体	合 流	分 流	全 体			
創 成 川	2, 069	-	(汚) 2, 069 (雨) 2, 069	2, 067	-	(汚) 2, 067 (雨) 2, 067	246. 4	246. 4 (100. 0%)	246. 4 (100. 0%)
拓 北	-	(汚) 470 (雨) 451	(汚) 470 (雨) 451	-	(汚) 455 (雨) 438	(汚) 455 (雨) 438	19. 8	19. 8 (100. 0%)	19. 8 (100. 0%)
伏 古 川	1, 117	-	(汚) 1, 117 (雨) 1, 117	1, 108	-	(汚) 1, 108 (雨) 1, 108	89. 0	89. 0 (100. 0%)	89. 0 (100. 0%)
茨 戸	2, 017	(汚) 134 -	(汚) 2, 151 (雨) 2, 017	1, 982	(汚) 115 -	(汚) 2, 097 (雨) 1, 982	131. 3	130. 7 (99. 5%)	130. 5 (99. 8%)
豊 平 川	2, 778	(汚) 2, 122 (雨) 2, 088	(汚) 4, 900 (雨) 4, 866	2, 773	(汚) 2, 062 (雨) 2, 024	(汚) 4, 835 (雨) 4, 797	428. 2	427. 3 (99. 8%)	427. 0 (99. 9%)
厚 別	-	(汚) 4, 653 (雨) 4, 612	(汚) 4, 653 (雨) 4, 612	-	(汚) 4, 481 (雨) 4, 420	(汚) 4, 481 (雨) 4, 420	281. 3	280. 5 (99. 7%)	280. 4 (99. 9%)
定 山 溪	-	(汚) 132 (雨) 117	(汚) 132 (雨) 117	-	(汚) 96 (雨) 56	(汚) 96 (雨) 56	1. 1	1. 1 (100. 0%)	1. 1 (100. 0%)
東 部	-	(汚) 779 (雨) 751	(汚) 779 (雨) 751	-	(汚) 703 (雨) 686	(汚) 703 (雨) 686	56. 0	55. 9 (99. 8%)	55. 8 (99. 8%)
新 川	2, 911	(汚) 879 (雨) 860	(汚) 3, 790 (雨) 3, 771	2, 905	(汚) 831 (雨) 808	(汚) 3, 736 (雨) 3, 713	351. 1	350. 4 (99. 8%)	350. 2 (99. 9%)
手 稲	4, 800	(汚) 589 (雨) 585	(汚) 5, 389 (雨) 5, 385	4, 662	(汚) 585 (雨) 581	(汚) 5, 247 (雨) 5, 243	365. 7	365. 3 (99. 9%)	365. 1 (99. 9%)
西 部 スラッジ センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東 部 スラッジ センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	15, 692 [62%]	(汚) 9, 758 (雨) 9, 464 [38%]	(汚) 25, 450 (雨) 25, 156 [100%]	15, 497 [62%]	(汚) 9, 328 (雨) 9, 013 [38%]	(汚) 24, 825 (雨) 24, 510 [100%]	1, 969. 9	1, 966. 4 (99. 8%)	1, 965. 3 (99. 9%)

- 注：1 茨戸水再生プラザは、札幌市分のみ。
2 計画は現状の東部処理区切替部分のみ反映
3 「処理人口」欄の（ ）は、総人口普及率。 処理人口／総人口
4 「水洗化人口」欄の（ ）は、水洗化率。 水洗化人口／処理人口
5 「合計」欄の[]は、汚水ベースの分合流比

令和6年3月31日現在

施設名	区分	汚 水 処 理 能 力		排 除 方 式	処 理 方 式	汚 泥 処 理				脱 方 水 式	放流先 環境基準 類型	敷地面積 (m ²)	運 転 開 始 年 月
		(千m ³ /日)				脱水能力 (m ³ /時)		焼却能力 (t/日)					
		計 画	現 在			計 画	現 在	計 画	現 在				
創 成 川		144.0	144.0	合 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				創 成 川	70,854 (14,815)	第1： 昭和42年4月 第2： 昭和56年4月 平成3年11月	
[高度処理]		[144.0]	[120.0]		急速砂ろ過法	B							
拓 北		16.0	16.0	分 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				石 狩 川	32,122	昭和59年9月	
										B			
伏 古 川		49.0	49.0	合 流	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送				伏 籠 川	30,682	昭和43年4月 平成15年3月	
[高度処理]		[49.0]	[49.0]										-
茨 戸 (札幌＋石狩)		85.2 (95.0)	85.2 (95.0)	合 流 (一部分流)	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送				茨 戸 川	169,952	昭和52年8月 令和5年4月	
[高度処理] (札幌＋石狩)		[85.2] (95.0)	[85.2] (95.0)										B
豊 平 川		186.0	186.0	合 流 (一部分流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				望月寒川	93,873 (6,810)	第1： 昭和45年10月 第2： 昭和55年9月	
										B			
厚 別		154.8	154.8	分 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				野津幌川	92,479 (汚水調整池を含む)	昭和48年10月	
										B			
定 山 溪		14.0	14.0	分 流	標 準 活性汚泥法	濃縮汚泥を搬出				豊 平 川	13,181	昭和45年10月	
										A			
東 部		40.0	40.0	分 流	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送				豊 平 川	158,711	平成17年4月	
[高度処理]		[40.0]	[40.0]										B
新 川		238.0	238.0	合 流 (一部分流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				琴 似 川	100,289	第1： 昭和46年9月 第2： 昭和56年4月	
										D			
手 稲		220.0	220.0	合 流 (一部分流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送				新 川	103,272	昭和53年6月	
										D			
西 部 スラッジ センター		-	-	-	-	300.0	300.0	550.0	550.0	遠 心 脱 水	-	86,913	脱水： 平成12年3月 (定山溪：平成16年3月) 焼却： 昭和58年4月
						定山溪脱水	4.8			4.8			
東 部 スラッジ センター		-	-	-	-	150.0	150.0	300.0	300.0	遠 心 脱 水	-	40,196	脱水： 平成19年9月 焼却： 平成19年9月
合 計		1,147.0 (1,156.8)	1,147.0 (1,156.8)	-	-	454.8	454.8	850.0	850.0	-	-	992,524	-

- 注：1 創成川水再生プラザの高度処理施設は、重力式上向流固定床方式による急速砂ろ過法であり、処理能力の内数である。
2 脱水能力は、給泥量表示である。
3 焼却能力は、脱水ケーキ量表示である。
4 敷地面積は、地積測量図の地積。() 内数値は占用部分で内数
5 茨戸水再生プラザの処理能力は札幌市分のみである。なお () 内数値は施設全体能力で、石狩市の認可分を含む。

(2) 水再生プラザ設備の現況

沈砂池設備

令和6年3月31日現在

区分 施設名		沈砂池									
		用途	池数	容量 (m ³ /池)	型式	除塵		設備		除砂	
						方式	台数	付 属 設 備	付 属 設 備	方式	台数
創 成 川	第2	汚水	1 2	137 76	矩形平行流 曝気式	細目スクリーン	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機械掻揚	6	バケットコンベヤ トラフコンベヤ
		雨水	2	137	矩形 平行流	細目 "	2	バケットエレベータ		4	バケットエレベータ
	雨P	雨水	3	269	"	細目 "	3	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	"	6	バケットコンベヤ トラフコンベヤ
	融雪管	融雪	1	-	-	細目 "	1	自動バースクリーン	混気ジェット ポンプ	1	空気混入式 ジェットポンプ
拓北		汚水	2	24.6	曝気式	細目 "	2	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	揚砂ポンプ	2	スクリュウ式掻寄機 サンドポンプ スクリュウ式分離機 バケットエレベータ
伏古川		汚水	低段 2	33	曝気式	細目 "	2	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ ベルトコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	2	スクリュウ式分離機 トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	低段 2	51	矩形 平行流	細目 "	2		揚砂ポンプ	2	
		汚水	高段 2	112	矩形 平行流	細目 "	2		"	2	
		融雪	1	-	-	粗目 "	1	自動バースクリーン	混気ジェット ポンプ	1	空気混入式 ジェットポンプ
茨戸		汚水	5	115.5	曝気式	細目 "	5	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	5	トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	3	138	矩形 平行流	細目 "	3		"	3	
豊 平 川	第1	汚水	高段2 低段1	135.7	曝気式 "	細目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	2	バケットコンベヤ トラフコンベヤ バケットエレベータ ベルトコンベヤ グリッドコレクタ
		汚水	低低段 2	79.2	矩形 平行流	細目 "	2		"	4	
		雨水	高段4 低段2	133.9	" "	粗目 " 細目 "	4 8		"	4	
	第2	汚水	2	85.2	"	細目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ バケットエレベータ	"	4	トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	3	108.7	"	細目 "	3		混気ジェット ポンプ	3	
		汚水	4	132	曝気式	細目 "	4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ Vバケットコンベヤ スクリュウコンベヤ	機械掻揚	4	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ スクリュウコンベヤ
定山溪		汚水	2	8.7	矩形 平行流	粗目 " 細目 "	2 2	(粗目スクリーン人力掻揚) 自動バースクリーン 流水トラフ	"	2	ベルトコンベヤ 沈砂搬出機 スキップエレベータ 流水トラフ
東部		汚水	2	64.2	矩形 平行流	細目 "	2	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ Vバケットエレベータ	"	2	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ Vバケットエレベータ
新 川	第1	汚水	4	151.2	曝気式	粗目 " 細目 "	4 4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	"	4	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ ベルトコンベヤ グリッドコレクタ
		雨水	2	105.6	矩形 平行流	粗目 " 細目 "	4 4		混気ジェット ポンプ	2	
	第2	汚水	3	232	曝気式 旋回式	細目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットコンベヤ	機械掻揚	3	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ
手稲		汚水	3	94	矩形 平行流	細目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットコンベヤ	"	3	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ
		雨水	2	400	矩形 平行流	細目 "	2		混気ジェット ポンプ	2	

池槽施設

令和6年3月31日現在

区分	施設名		数量 (池、槽)	容量 (m^3 /池、槽)	水面積 (m^2 /池)	有効深 (m)	せき長 (m/池)	構造・形式	備考
汚水調整池	厚別		4	4,000	—	6.5	—		冬期間は2池を融雪槽として使用
	東部		1	2,460	—	2.0	—		
雨水滞水池	茨戸		6	3,267	544	6.0	141	平行流式長方形	
予備エアレーションタンク	茨戸		1	656	—	4.0	—	スパージャ方式	従来の4池は汚泥圧送設備に変更
	厚別		1	1,722	—	4.5	—	ディスクディフューザ方式	従来の1池は汚泥圧送設備に変更
最 初 沈 殿 池	創成川	第1	3	1,050	420	2.5	58	平行流式長方形	
		第2	2	3,350	957	3.5	194	〃	
	拓北		2	622	194	3.2	72	〃	
	伏古川		4	763	332	2.2	65	放射流式正方形	
			2	1,404	360	3.9	115	平行流式長方形	
	茨戸		5	2,398	624	3.7	136	〃	
	豊平川	第1	6	1,008	422	2.4	95	〃	
			2	2,849	730	3.9	278	〃	
		第2	3	2,356	620	3.8	208	〃	
	厚別		12	761	324	2.5	66	放射流式正方形	
	定山溪		—	—	—	—	—	—	
	東部		2	1,500	500	3.0	83	平行流式長方形	
	新川	第1	4	2,000	800	2.5	182	平行流式長方形	
		第2	3	2,253	593	3.8	172	〃	
	手稲		10	1,800	450	4.0	206	〃	
反 応 タ ン ク	創成川	第1	3	6,768	—	4.7	—	微細気泡方式	
		第2	2	7,610	—	6.0	—	散気板方式	
	拓北		2	2,740	—	6.0	—	〃	
	伏古川		4	4,560	—	4.0	—	微細気泡方式	
	茨戸		1	6,739	—	5.2	—	散気板方式	
			4	6,290	—	5.2	—	微細気泡方式	2系はR4.3月に更新
	豊平川	第1	3	10,200	—	4.5	—	〃	
		第2	3	7,678	—	6.0	—	微細気泡方式	
	厚別		4	9,084	—	4.0	—	散気板、微細気泡方式	
	定山溪		3	726	—	4.0	—	散気筒方式	
			1	870	—	4.0	—	散気板方式	
	東部		2	9,000	—	5.8	—	微細気泡方式	
	新川	第1	4	9,900	—	4.5	—	微細気泡方式	
		第2	2	14,900	—	5.0	—	微細気泡方式	
	手稲		3	13,188	—	5.5	—	微細気泡方式	
			2	13,104	—	5.2	—		

区分	施設名		数量 (池、槽)	容量 (m^3 /池、槽)	水面積 (m^2 /池)	有効深 (m)	せき長 (m/池)	構造・形式	備考
最終沈殿池	創成川	第1	3	2,245	774	2.9	168	平行流式長方形	
			2	1,685	581	2.9	126	〃	
		第2	2	3,450	1,160	3.0	240	〃	
	拓北		2	1,166	388	3.0	80	〃	
	伏古川		4	1,600	483	3.3	132	〃	
	茨戸		5	3,318	1,037	3.2	216	〃	
	豊平川	第1	6	1,675	578	2.9	196	〃	
		第2	3	3,200	1,000	3.2	304	〃	
	厚別		8	2,002	626	3.2	164	〃	
	定山溪		6	297	106	2.8	34	〃	
			2	362	129	2.8	36	〃	
	東部		2	4,680	1,340	3.5	219	〃	
	新川	第1	8	1,710	570	3.0	108	〃	
		第2	4	2,838	860	3.3	264	〃	
	手稲		10	3,105	900	3.45	222	〃	
ろ過池	創成川	高度処理	10	ろ過面積：50 m^2 /池 ろ過速度：240 $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$				重力式上向流 固定床型	支持砂利：0.9 m厚(径4～50 mm) 下砂：0.5 m厚(径2.1 mm) 上砂：1.0 m厚(径1.2 mm)
接触タンク	創成川	第1	1	900	—	2.5	—		12%次亜塩素酸ナトリウムを使用
		第2	1	1,616	—	4.5	—		
	拓北		1	420	—	3.0	—		〃
	伏古川		1	795	—	3.0	—		〃
			1	730	—	4.0	—		
	茨戸		1	2,686	—	4.0	—		〃
	豊平川	第1	1	2,935	—	4.2	—		〃
		第2	1	1,700	—	5.0	—		〃
	厚別		1	1,896	—	4.2	—		〃
	定山溪		1	180	—	1.8	—		〃
	東部		1	1,060	—	2.0	—		〃
	新川	第1	1	1,664	—	4.0	—		〃
		第2	1	4,425	—	6.0	—		〃
	手稲		1	5,391	—	3.3	—		〃
			1	2,179	—	4.0	—		

貯留管施設

区分	施設名	貯留量 (m^3)	管径φ (mm)	延長 (m)	備考
雨水貯留管	創成川	46,400	5,000	2,495	冬期間は融雪管として使用
	伏古川	32,000	4,200	2,210	〃
			3,000	690	
	豊平川	24,000	4,250	1,900	浸水対策及び合流改善として使用

汚水ポンプ・雨水ポンプ

令和6年3月31日現在

区 分	施 設 名		型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 (m ³ /分・台)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種 類	備 考	
汚 水 ポ ン プ	創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 斜 流	800	73.0	16.7	280	2	M		
		第 2	1 次 立 軸 斜 流	400	21.0	10.0	55	2	M		
			〃	700	63.0	10.0	155	2	M		
			〃	800	87.0	10.0	210	2	M		
			2 次 立 軸 斜 流	400	21.0	8.0	45	2	M		
			〃	700	63.0	7.5	115	1	M		
			〃	700	63.0	8.5	130	1	M		
			〃	800	87.0	8.6	180	2	M		
	拓 北 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 渦 巻 斜 流	250	6.4	19.0	37	3	M		
			〃	400	18.6	19.0	90	2	M		
	伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 渦 巻	350	13.0	20.0	75	2	M		
			〃	600	48.0	20.0	250	2	M		
			脱 着 式 水 中 ポ ン プ	300	11.0	10.5	30	3	M		
			立 軸 斜 流	500	34.0	9.0	75	3	M		
	茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	30.0	17.0	120	3	M		
			〃	900	100.0	17.0	400	4	M		
	豊 平 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 渦 巻 斜 流	400	22.5	8.1	45	3	M		
			〃	600	45.0	7.6	80	2	M		
			立 軸 斜 流	800	75.0	9.0	180	2	M		
			〃	800	80.0	14.0	270	3	M		
			第 2	立 軸 斜 流	500	30.0	12.7	95	2	M	
	〃	800		86.0	12.9	265	3	M			
	厚 別 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	450	25.0	13.0	85	4	M		
			〃	450	35.0	13.5	120	1	M		
〃			800	87.0	12.6	250	3	M			
東 部 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	35.0	22.0	190	2	M			
		〃	700	70.0	22.0	370	1	M			
新 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 斜 流	600	44.5	12.0	125	3	M			
		〃	800	89.0	12.0	290	2	M			
		第 2	立 軸 斜 流	600	45.0	12.0	140	3	M		
			〃	1,000	130.0	12.0	370	2	M		
手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	600	45.0	14.1	150	2	M			
		〃	1,000	130.0	13.8	420	1	M			
		〃	1,000	130.0	14.1	420	1	M			
		〃	1,350	250.0	13.8	810	2	M			
雨 水 ポ ン プ	創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 2	立 軸 斜 流	1,800	420.0	12.5	1,800PS	3	D		
		雨 水 ポ ン プ 施 設	立 軸 斜 流	2,200	660.0	11.5	2,600PS	3	D		
	伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	35.0	6.0	50	2	M		
			横 軸 斜 流	1,200	180.0	7.5	450PS	2	D		
	茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	1,000	140.0	10.9	370	2	M		
			〃	1,500	320.0	11.2	1,300PS	1	D		
			〃	1,800	420.0	14.0	2,100PS	1	D		
	豊 平 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	横 軸 斜 流	1,500	330.0	3.8	295	3	D		
		第 2	立 軸 斜 流	700	69.0	9.0	150	2	M		
			〃	1,350	243.0	7.8	620PS	3	D		
	新 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 斜 流	900	110.0	6.0	150	2	M		
			横 軸 斜 流	1,350	260.0	7.0	600PS	3	D		
手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	1,350	250.0	10.7	620	1	M			
		〃	2,600	930.0	8.7	2,600PS	2	D			

1 ポンプの種類は、Mが電動、Dがディーゼル

2 電動機の出力はkW、ディーゼルはPSで表示

返送汚泥ポンプ

令和6年3月31日現在

区 分	施 設 名		型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種類	備 考
返送汚泥ポンプ	創 成 川 水再生プラザ	第 1	吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	7.5	6.1	22	6	M	
		第 2	吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	8.0	12.0	30	4	M	
	拓 北 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン汚泥ポンプ	125	2.2	5.0	5.5	2	M	
			〃	250	3.1	4.0	5.5	2	M	
	伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン水中ポンプ	150	5.4	12.0	30	4	M	予備2台
	茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	18.0	8.3	55	4	M	
			〃	250	9.0	10.0	37	2	M	
	豊 平 川 水再生プラザ	第 1	吸込スクリーン汚泥ポンプ	250	8.0	10.0	30	6	M	
		第 2	〃	250	10.6	12.0	37	6	M	
	厚 別 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン汚泥ポンプ	250	13.4	6.5	37	4	M	
			〃	300	18.0	7.0	37	2	M	
	定 山 溪 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン水中ポンプ	100	1.2	2.6	1.5	6	M	予備2台
			〃	100	1.4	7.0	3.7	2	M	予備2台
	東 部 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	14.3	8.3	37	2	M	
	新 川 水再生プラザ	第 1	吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	9.5	3.5	11	6	M	R5全台更新完了
		第 2	吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	12.9	9.1	37	4	M	
	手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリーン汚泥ポンプ	300	13.6	11.0	45	6	M	
			〃	250	13.6	11.0	45	2	M	
			〃	300	13.6	9.5	45	2	M	

その他ポンプ設備

令和6年3月31日現在

施 設 名		用 途	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種類	備 考
創 成 川 水再生プラザ	高 度 処 理	原水揚水	立 軸 斜 流	500	34.0	13.0	120	4	M	
	雨 水 貯 留 管	雨水返送	立軸スクリュウ付渦巻斜流	500	30.0	22.0	150	3	M	
	新琴似流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	400	18.0	12.1	55	1	M	
	創成東流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	300	10.2	15.0	45	2	M	
	新琴似北流雪溝	送 水	片吸込横軸渦巻	250	9.0	8.0	18.5	2	M	昼用
			〃	100	2.4	7.0	5.5	1	M	夜用
	安春川流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	400	15.0	12.2	45	2	M	
せ せ ら ぎ	送 水	横 軸 渦 巻	200	4.2	7.0	7.5	2	M		
伏 古 川 水再生プラザ	雨 水 貯 留 管	雨水返送	吸 込 ス ク リ ュ ー 水 中 ポ ン プ	350	12.6	20.0	75	4	M	
豊 平 川 水再生プラザ	雨 水 貯 留 管	雨水返送	水 中 汚 水 ポ ン プ (フライホイール付)	350	13.0	25.0	110	3	M	
	北 郷 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻 〃	300 150	18.0 2.4	48.0 9.5	210 5.5	1 1	M M	昼用 夜用
厚 別 水再生プラザ	汚 水 調 整 池	消 泡 水	横 軸 渦 巻	50	0.7	24.0	7.5	2	M	
		排 水	横 軸 渦 巻	125	1.7	15.0	11	2	M	
		汚 泥 引 抜	片 吸 込 み 渦 巻	200	3.0	9.0	7.5	2	M	
		池 洗 浄	槽 外 形 横 軸 渦 巻	80	2.2	30.0	18.5	2	M	
東 部 水再生プラザ	高 度 処 理	原水揚水	横 軸 渦 巻	80	1.25	16.0	7.5	4	M	
	汚 水 調 整 池	返 送 水	横軸吸込スクリュウ渦巻	150	3.3	14.0	18.5	2	M	
	排 水 処 理	冷却水送水	片 吸 込 み 渦 巻	200	2.7	19.0	15	3	M	
新 川 水再生プラザ	発 寒 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻	300	9.0	35.0	110	2	M	昼用
			〃	150	2.4	27.0	18.5	1	M	夜用
	琴 似 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻	300	9.0	34.0	75	2	M	昼用
			〃	150	2.4	26.0	18.5	1	M	夜用
新川融雪槽	送 水	横 軸 渦 巻	500	30.0	6.2	45	3	M		

1 ポンプの種類のMは電動をあらわす。

ブロウ設備

令和6年3月31日現在

区 分	施設名		型式	送風機 (Nm ³ /分・台)	吐出圧力 (mmAq)	出力 (kW)	台数 (台)	備考
主 ブ ロ ウ	創成川 水再生プラザ	第 1	片吸込 8 段ターボブロウ	110	6,300	180	4	
		第 2	片吸込単段増速ターボブロウ	124	5,500	220	3	
	拓北水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	50	5,500	90	3	
	伏古川水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	110	5,700	170	4	
	茨戸水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	160	5,800	280	3	
			〃	160	5,800	240	2	
	豊平川 水再生プラザ	第 1	片吸込 5 段ターボブロウ	165	5,500	270	4	
		第 2	片吸込高速電動機直結型単段ターボブロウ	140	6,630	230	4	
	厚別水再生プラザ		片吸込 5 段ターボブロウ	151	5,500	270	5	
	定山溪水再生プラザ		ル ー ツ ブ ロ ウ	28	4,898	45	3	
	東部水再生プラザ		片吸込多段ブロウ	167	7,000	290	2	
	新川 水再生プラザ	第 1	片吸込 5 段ターボブロウ	168	5,530	270	5	
		第 2	片吸込高速電動機直結型単段ターボブロウ	180	6,300	240	3	
その他	手稲水再生プラザ		片吸込 5 段ターボブロウ	215	5,800	360	3	
			〃	215	5,600	340	2	
	創成川	高度処理施設	片吸込多段ターボブロウ	50	4,400	70	2	洗浄用
	厚別	汚水調整池	片吸込 8 段ターボブロウ	110	6,000	180	3	
	新川	融雪槽	ル ー ツ ブ ロ ウ	20	4,690	30	4	

脱水施設

令和6年3月31日現在

施設名	生污泥濃縮槽		脱 水 機			備 考
	槽数 (槽)	容量 (m ³ /槽)	型 式	処理能力 (m ³ /時)	台数 (台)	
西部スラッジ センター	8	1,018	横軸高効率遠心型	50	6	能力は3%濃度時
			圧入式スクリュープレス	1.28	2	能力は3%濃度時
東部スラッジ センター	4	1,021	横軸高効率遠心型	50	3	能力は3%濃度時

焼却施設

令和6年3月31日現在

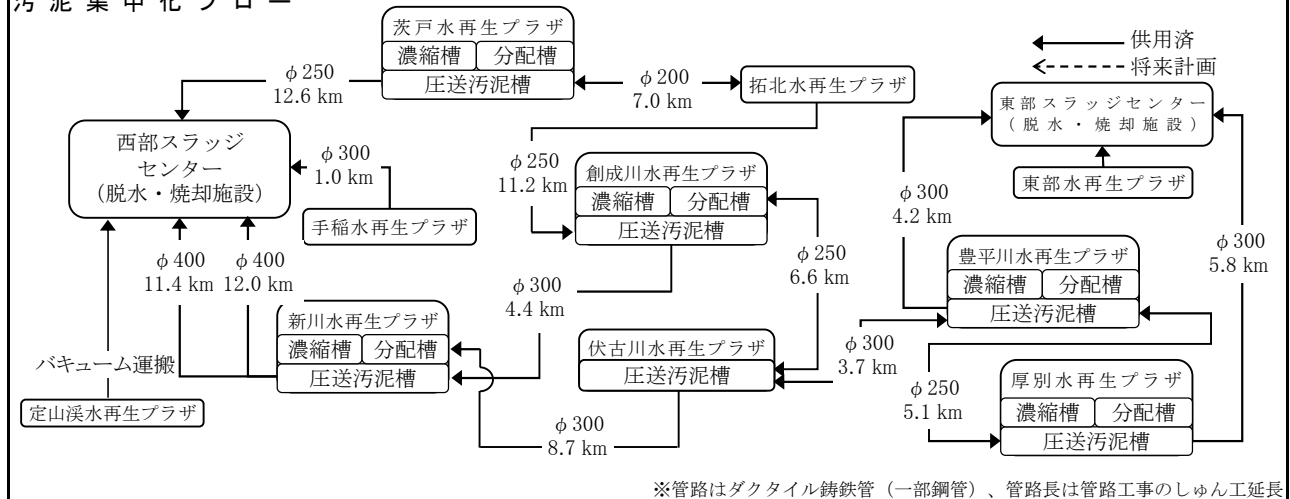
施設名	焼 却 炉				排 ガ ス 処 理	備 考
	型式	焼却能力 (kg/h)	火床面積 (m ²)	炉数 (炉)		
西部スラッジ センター	階段式 ストーカ炉	1,882	23.53	1	マルチサイクロン、電気集じん機	能力は乾燥脱水汚泥量 (含水率40%)
		2,083	17.00	1	マルチサイクロン、電気集じん機	
		2,430	22.00	2	マルチサイクロン、電気集じん機	
		3,050	40.00	1	マルチサイクロン、電気集じん機	
東部スラッジ センター	循環式流動炉	6,250	2.46	1	バグフィルタ	1号炉
		6,250	4.52	1	バグフィルタ	2号炉

汚泥圧送

施設名	汚泥濃度調整槽		圧送汚泥槽		汚泥圧送ポンプ（電動）					
	槽数 (槽)	容量 ($\text{m}^3/\text{槽}$)	槽数 (槽)	容量 ($\text{m}^3/\text{槽}$)	型式	口径 (mm)	揚水量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚程 (m)	出力 (kW)	台数 (台)
創成川水再生プラザ	4	333	2	673	吸込スクリー式	200×150	4.3	32.0	37	2
	1	666								
拓北水再生プラザ	2	112	2	80	横軸渦巻	150×125	3.0	37.5	45	2
						150×150	3.0	37.5	45	2
伏古川水再生プラザ	—	—	3	204	吸込スクリー式	200×150	3.0	41.0	45	2
茨戸水再生プラザ	2	600	1	430	吸込スクリー式	150×100	2.6	37.5	37	2
			1	470	吸込スクリー式	150×100	2.6	37.5	45	2
豊平川水再生プラザ	4	589	2	150	吸込スクリー式	200×150	4.2	37.0	55	2
厚別水再生プラザ	4	565	2	535	吸込スクリー式	200×150	4.2	55.0	75	2
東部水再生プラザ	—	—	—	—	横軸吸込スクリー渦巻	125×100	1.5	36.0	22	2
	—	—	—	—	吸込スクリー式	100×80	0.76	13.0	5.5	2
新川水再生プラザ	3	733	2	588	吸込スクリー式	250×150	7.5	80.0	180	2
手稲水再生プラザ	3	724	2	320	片吸込渦巻	250×125	3.7	40.0	55	2

汚泥集中化フロー

※拓北・茨戸水再生プラザの汚泥圧送ポンプは2台直列で使用



水質監視用計測器

(台)

	設置場所	創成川 水再生プラザ	拓北 水再生プラザ	伏古川 水再生プラザ	茨戸 水再生プラザ
DO 計	反応タンク	14	4	12	9
MLSS 計	反応タンク	5	2	8	9
濁度計	最終沈殿池	7	1	1	1
汚泥 界面計	最終沈殿池	7	2	4	5
	濃縮槽	—	—	—	—
ORP 計	反応タンク	10	4	16	1
アンモニア計	最終沈殿池	1	1	1	—

(台)

	設置場所	豊平川 水再生プラザ	厚別 水再生プラザ	定山溪 水再生プラザ	東部 水再生プラザ	新川 水再生プラザ	手稲 水再生プラザ
DO 計	反応タンク	13	8	4	4	14	16
MLSS 計	反応タンク	6	4	4	4	8	5
濁度計	最終沈殿池	2	1	1	1	3	2
汚泥 界面計	最終沈殿池	6	4	1	2	8	5
	濃縮槽	—	—	2	—	3	—
ORP 計	反応タンク	11	8	—	4	8	6
アンモニア計	最終沈殿池	—	1	—	1	1	1

電気設備

区分 施設名		受電 電圧 [V]	契約 電力 [kW]	設備 容量 [kW]	自家発電設備 電圧 [V]	容量 [kVA]	種別	台数	種類	相数	変圧器 電圧 1次[V]/2次[V]	容量 [kVA]	台数	コンデンサ 調相容量 [kVA]
創成川 水再生プラザ	全体	66,000	3,400	11,023	6,600	1,500	常用	2	D	3	66,000/6,600	4,500	2	-
	第1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	500	2	
										3	6,600/210	300	1	
										1	6,600/210-105	150	1	
	第2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	
										1	6,600/210-105	200	1	
	汚泥工場	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	500	1	
										1	6,600/210-105	200	1	
拓北水再生プラザ	雨水ポンプ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/415	500	2	
										1	6,600/210-105	75	1	
伏古川水再生プラザ	高度処理	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	
										1	6,600/210-105	75	1	
茨戸水再生プラザ	雨水貯留管	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	750	2	
										1	6,600/210-105	100	1	
豊平川 水再生プラザ	流雪溝	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	200	1	
										3	6,600/400	750	2	
厚別水再生プラザ	汚水調整池	6,600	323~318	1,172	420	100	非常用	1	D	1	6,600/210-105	500	1	
										1	6,600/210-105	75	1	
定山溪水再生プラザ	全体	66,000	3,600	12,044	6,600	1,500	常用	2	D	3	66,000/6,600	4,000	2	1,850
	第1	-	-	6,798	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	700
新川 水再生プラザ	第2	-	-	3,317	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	1,170
	汚泥圧送	-	-	1,261	-	-	-	-	-	3	6,600/210-105	200	1	
手稲水再生プラザ	流雪溝	-	-	231	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	
	雨水貯留	-	-	437	-	-	-	-	-	1	6,600/210-105	150	1	
東部水再生プラザ	全体	66,000	3,450	8,104	6,600	2,000	非常用	1	GT	3	66,000/6,600	6,000	2	2,400
	第1	-	-	4,063	-	-	-	-	-	3	6,600/400	750	2	800
東部スラッジセンター	第2	-	-	2,788	-	-	-	-	-	1	6,600/200-100	200	1	
	汚泥工場	-	-	63	-	-	-	-	-	3	6,600/400	750	2	
厚別コンポスト工場	流雪溝	-	-	474	-	-	-	-	-	3	6,600/200-100	300	1	
	汚泥圧送	-	-	379	-	-	-	-	-	1	6,600/400	150	1	
手稲沈砂洗浄センター	融雪槽	-	-	337	-	-	-	-	-	3	6,600/400	1,000	2	
										1	6,600/200-100	50	1	
厚別洗浄センター	全体	66,000	2,800/2,940	11,969	-	-	-	-	-	3	66,000/6,600	7,500	2	-
	脱水施設	-	-	-	6,600	1,250	非常用	1	D	3	6,600/400	1,500	2	800
東部スラッジセンター	焼却施設	-	-	-	6,600	500	非常用	1	D	3	6,600/400	1,000	2	
						875	非常用	1	D	3	6,600/200	75	1	
厚別コンポスト工場	焼却施設	-	-	-	6,600	750	非常用	1	GT	3	6,600/200-100	200	2	
										1	6,600/200-100	200	2	
厚別コンポスト工場	全体	-	-	4,464	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	脱水施設	-	-	1,830	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,500	2	
厚別コンポスト工場	焼却施設	-	-	2,633	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	
										1	6,600/210-105	75	1	
厚別コンポスト工場	全体	66,000	173	240	420	100	非常用	1	D	3	6,600/400	1,000	2	
										3	6,600/400	500	1	
厚別コンポスト工場	全体	66,000	156	730	-	-	-	-	-	3	6,600/200-100	200	1	
										1	6,600/200-100	50	1	
厚別コンポスト工場	全体	66,000	156	730	-	-	-	-	-	3	6,600/415	500	1	
										1	415/210-105	50	1	
厚別コンポスト工場	全体	66,000	156	730	-	-	-	-	-	3	6,600/420	750	1	
										1	6,600/210-105	100	1	

自家発電機の種類で、Dはディーゼル、GTはガスタービン、Wは小水力を示す。

(3) ポンプ場施設能力の現況と計画

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	排水面積 (ha)						排水人口 (千人)
	計画			現在			
	合流	分流	全体	合流	分流	全体	
茨戸中部	(汚) (1,736) 809	(汚) (159) 30	(汚) (1,895) 839	(汚) (1,564) 790	(汚) (114) 31	(汚) (1,678) 821	(102) 58
	(雨) (1,670) 1,173	—	(雨) (1,670) 1,173	(雨) (1,649) 1,152	—	(雨) (1,649) 1,152	
茨戸東部	(汚) 927	(汚) 129	(汚) 1,056	(汚) 773	(汚) 84	(汚) 857	44
	(雨) 497		(雨) 497	(雨) 497		(雨) 497	
東雁来雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 409		(雨) 409	(雨) 409		(雨) 409	
伏古川雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 316		(雨) 316	(雨) 316		(雨) 316	
豊平川	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 202		(雨) 202	(雨) 202		(雨) 202	
米里	(汚) 161	—	(汚) 161	(汚) 160	—	(汚) 160	2
	(雨) 161		(雨) 161	(雨) 160		(雨) 160	
月寒川雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 106		(雨) 106	(雨) 106		(雨) 106	
野津幌川雨水	—	—	—	—	—	—	—
		(雨) 259	(雨) 259		(雨) 251	(雨) 251	
川北	—	(汚) 76	(汚) 76	—	(汚) 72	(汚) 72	6
		(雨) 164	(雨) 164		(雨) 160	(雨) 160	
厚別川雨水	—	—	—	—	—	—	—
		(雨) 365	(雨) 365		(雨) 363	(雨) 363	
定山溪	—	(汚) 27	(汚) 27	—	(汚) 26	(汚) 26	0
		—	—		—	—	
藤野	—	(汚) 77	(汚) 77	—	(汚) 76	(汚) 76	4
		—	—		—	—	
簾舞	—	(汚) 95	(汚) 95	—	(汚) 80	(汚) 80	2
		—	—		—	—	
藻岩下第2	—	(汚) 8	(汚) 8	—	(汚) 8	(汚) 8	1
		—	—		—	—	
手稲	(汚) 2,417	(汚) 577	(汚) 2,994	(汚) 2,323	(汚) 570	(汚) 2,893	205
	(雨) 2,417	—	(雨) 2,417	(雨) 2,323	—	(雨) 2,323	
茨戸西部	(汚) 1,190	(汚) 22	(汚) 1,212	(汚) 1,137	(汚) 22	(汚) 1,159	88
	(雨) 1,190	(雨) 20	(雨) 1,210	(雨) 1,137	(雨) 20	(雨) 1,157	
計	(汚) 5,504	(汚) 1,041	(汚) 6,545	(汚) 5,183	(汚) 969	(汚) 6,152	409
	(雨) 6,471	(雨) 808	(雨) 7,279	(雨) 6,302	(雨) 794	(雨) 7,096	

1 茨戸東部の排水は茨戸中部を経て排水される。()内の数値は茨戸中部+茨戸東部

2 東雁来雨水と茨戸東部の雨水の計画排水面積は一部(133ha)が重なり、両ポンプ場に計上している。

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	揚 水 能 力 (m ³ ／分)				排除方式	放 流 先	敷地面積 (m ²)	運 転 開 始 年 月
	汚 水 ポ ン プ		雨 水 ポ ン プ					
	計 画	現 在	計 画	現 在				
茨 戸 中 部	171.0	171.0	2,959.0	2,470.0	合 流	伏 籠 川	12,597	昭和51年11月
茨 戸 東 部	95.0	95.0	1,009.0	739.0	合 流	篠路新川	9,489	昭和57年4月
東 雁 来 雨 水	—	—	636.0	636.0	合 流	豊 平 川	11,000	平成30年5月
伏 古 川 雨 水	—	—	767.0	767.0	合 流	伏 籠 川	5,048	昭和62年4月
豊 平 川	—	—	672.0	672.0	合 流	月 寒 川	2,350	昭和47年6月
米 里	39.4	25.4	492.0	316.0	合 流	豊 平 川	6,747	昭和60年4月
月 寒 川 雨 水	—	—	230.0	230.0	合 流	月 寒 川	813	昭和56年8月
野津幌川雨水	—	—	558.0	558.0	分 流	野津幌川	(水再生プラザ敷地内) 3,210	平成元年4月
川 北	8.6	4.3	420.0	280.0	分 流	月 寒 川	3,713	平成元年10月
厚 別 川 雨 水	—	—	1,200.0	720.0	分 流	厚 別 川	6,167	平成5年4月
定 山 溪	13.0	13.0	—	—	分 流	—	630 (150)	昭和46年4月
藤 野	5.3	5.3	—	—	分 流	—	1,335	昭和58年4月
簾 舞	6.6	6.6	—	—	分 流	—	1,500	昭和62年4月
藻 岩 下 第 2	1.0	1.0	—	—	分 流	—	(占用) 98	昭和53年4月
手 稲	397.8	397.8	4,668.0	3,720.0	合 流 (一部分流)	新 川	13,171	昭和49年4月
茨 戸 西 部	151.0	150.0	2,224.0	2,564.0	合 流	発 寒 川	12,870	昭和50年7月
計	888.7	869.4	15,835.0	13,672.0	—	—	90,738	—

注：敷地面積は、地積測量図の地積。()内数値は占用部分で内数

(4) ポンプ場設備の現況

ポンプ設備

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	汚 水 ポ ン プ						
	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 (m ³ /分・台)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台 数	種 類
茨 戸 中 部	立 軸 斜 流	700	64	8.4	130	2	M
	〃	900	107	8.4	215	2	M
茨 戸 東 部	立 軸 斜 流	450	23	10.3	65	2	M
	〃	600	49	10.3	130	2(内1台※)	M
東 雁 来 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
伏 古 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
豊 平 川	-	-	-	-	-	-	-
米 里	立 軸 渦 巻 斜 流	200	4.2	10	15	2	M
	〃	350	17.0	11	55	2	M
月 寒 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
野 津 幌 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
川 北	水中ポンプ(渦巻) (無閉塞スクリュウ式)	200	4.3	30	45	2	M
厚 別 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
定 山 溪	立軸スクリュウ式	200	4.33	38	60	4	M
藤 野	水中ポンプ(渦巻)	200	4.75	30.5	45	3	M
簾 舞	水中ポンプ(渦巻)	250	4.0	50	75	2	M
藻 岩 下 第 2	水中ポンプ(渦巻)	100	1.5	11.5	5.5	2	M
	〃	200	3.3	19.4	21	1	M
手 稲	立 軸 斜 流	600	39	13.8	130	1	M
	〃	1,000	138	14.1	445	2	M
	〃	1,350	221	9.3	465	2	M
茨 戸 西 部	立 軸 斜 流	500	43	9.5	110	2	M
	〃	600	64	9.8	170	2	M

1 ポンプ種別でMは電動、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

2 電動機出力はkW、ディーゼル・ガスタービンはPSで表示

3 ※は、汚水と雨水の兼用を示す。

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	雨 水 ポ ン プ						
	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 (m ³ /分・台)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台 数	種 類
茨 戸 中 部	立 軸 斜 流	1,350	245	7.8	465	2	M
	〃	2,200	660	7	1,650 PS	4	D
茨 戸 東 部	立 軸 斜 流	1,000	150	9.1	320	1	M
	〃	1,500	270	9.1	850 PS	3	D
東 雁 来 雨 水	立 軸 斜 流	800	90	18.5	400	2	M
	〃	1,350	228	18.5	1360PS	3	GT
伏 古 川 雨 水	立 軸 斜 流	500	35	14	120	1	M
	〃	1,000	120	11	300	1	M
	〃	1,350	204	11	800 PS	4	D
豊 平 川	立 軸 斜 流	700	60	8.2	115	1	M
	〃	1,200	204	8.5	600 PS	3	GT
米 里	立 軸 斜 流	500	36	11.5	110	1	M
	〃	1,000	140	11.0	550 PS	2	D
月 寒 川 雨 水	立 軸 斜 流	1,350	230	4.8	370 PS	2	D
野 津 幌 川 雨 水	立 軸 斜 流	800	75	14	250	2	M
	〃	1,350	204	12.5	900 PS	3	D
川 北	立 軸 斜 流	1,000	140	11.5	360	3	M
厚 別 川 雨 水	立 軸 斜 流	1,000	120	13.7	400	2	M
	〃	2,000	480	13.7	2,300 PS	2	D
定 山 溪	-	-	-	-	-	-	-
藤 野	-	-	-	-	-	-	-
簾 舞	-	-	-	-	-	-	-
藻 岩 下 第 2	-	-	-	-	-	-	-
手 稻	立 軸 斜 流	2,600	930	11.3	3,370 PS	3	D
					3,536 PS	1	GT
茨 戸 西 部	立 軸 斜 流	1,000	139	6.1	210	2	M
	〃	2,000	572	5.7	1,100 PS	3	D
	〃	2,000	570	13.7	1,890	1	GT

1 ポンプ種別でMは電動、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

2 電動機出力はkW、ディーゼル・ガスタービンはPSで表示

3 ※は、汚水と雨水の兼用を示す。

沈砂池設備

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	沈 砂 池									
	用途	池数	容 量 (m ³ /池)	型 式	除 じ ん 設 備			除 砂 設 備		
					方 式	台数	付 属 設 備	方 式	台数	付 属 設 備
茨 戸 中 部	汚 水	4	300	矩 形 平行流	細 目 "	4	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機 械 掻 揚	4	トラフコンベヤ
	雨 水	4	300	"	細 目 "	4	バケットコンベヤ	機 械 掻 揚 (埋没防止型)	4	バケットコンベヤ
茨 戸 東 部	汚 水	3	230	矩 形 平行流	細 目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機 械 掻 揚	3	トラフコンベヤ
	雨 水	3	470	"	細 目 "	3	バケットコンベヤ	機 械 掻 揚 (埋没防止型)	3	スクリュウコンベヤ
東 雁 来 雨 水	雨 水	3	132	矩 形 平行流	細 目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	真空揚砂装置	3	沈砂分離機
伏 古 川 雨 水	雨 水	3	360	矩 形 平行流	細 目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	機 械 掻 揚	3	トラフコンベヤ バケットエレベータ
豊 平 川	雨 水	2	85.6	"	細 目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	混気ジェット ポ ン プ	2	トラフコンベヤ
米 里	汚 水	2	15.3	矩 形 平行流	細 目 "	2	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機 械 掻 揚	2	トラフコンベヤ
	雨 水	2	88.0	"	細 目 "	1	バケットエレベータ		2	バケットエレベータ
月 寒 川 雨 水	雨 水	1	-	-	粗 目 "	2	自動バースクリーン	-	-	-
野 津 幌 川 雨 水	雨 水	3	240	矩 形 平行流	粗 目 "	3	自動バースクリーン バケットエレベータ	機 械 掻 揚	6	トラフコンベヤ バケットエレベータ
					細 目 "	3	ベルトコンベヤ			
川 北	汚 水	-	-	-	粗 目 "	1	人力掻揚	-	-	-
	雨 水	2	107.5	矩 形 平行流	粗 目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	機 械 掻 揚 (埋没防止型)	2	トラフコンベヤ バケットエレベータ
厚 別 川 雨 水	雨 水	2	156	矩 形 平行流	粗 目 "	2	自動バースクリーン	機 械 掻 揚 (埋没防止型)	4	トラフコンベヤ バケットエレベータ
					細 目 "	2	ベルトコンベヤ			
定 山 溪	汚 水	-	-	-	粗 目 "	1	コミュニーター (人力掻揚)	-	-	-
藤 野	汚 水	-	-	-	粗 目 "	1	スミカッター (人力掻揚)	-	-	-
簾 舞	汚 水	-	-	-	粗 目 "	1	スミカッター (人力掻揚)	-	-	-
藻 岩 下 第 2	-	1	-	-	細 目 "	1	(人力掻揚)	-	-	-
手 稲	汚 水	4	120	矩 形	細 目 "	4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	機 械 掻 揚 (埋没防止型)	4	トラフコンベヤ
		2	191	平行流	細 目 "	2		機 械 掻 揚	2	ベルトコンベヤ
	雨 水	3	260	"	細 目 "	3		機 械 掻 揚 (埋没防止型)	3	バケットエレベータ 混気ジェットポンプ
茨 戸 西 部	汚 水 雨 水 共 通	4	58	矩 形 平行流	細 目 "	4	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットコンベヤ	機 械 掻 揚	4	トラフコンベヤ バケットコンベヤ
	雨 水	1	378	"	細 目 "	2		バキューム車	1	圧力水集砂装置

電気設備

令和6年3月31日現在

区分 ポンプ場名	受電圧 [V]	契約電力 [kW]	設備容量 [kW]	自家発電設備					変圧器				コンデンサ 調相容量 [kVA]
				電圧 [V]	容量 [kVA]	種別	台数	種類	相数	電圧 1次[V]/2次[V]	容量 [kVA]	台数	
茨戸中部	6,600	970	2,530	6,600	1,500	非常用	1	D	3 1	6,600/420 6,600/210-105	1,000 100	2 1	450
茨戸東部	6,600	700	1,318	6,600	800	非常用	1	D	3 1	6,600/415 6,600/200-105	500 100	2 1	210
東雁来雨水	6,600	800	1,919	6,600	1,000	非常用	1	D	3 1	6,600/420 6,600/210-105	500 75	2 1	175
伏古川雨水	6,600	347~385	958	6,600	400	非常用	1	D	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	350
豊平川	6,600	181~172	622	6,600	625	非常用	1	GT	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 30	2 1	190
米里	6,600	211~220	615	6,600	500	非常用	1	GT	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	125
月寒川雨水	200 100	電力39 電灯7	46	200	100	非常用	1	D	-	-	-	-	-
野津幌川	6,600 (処理場から送電)	350 (処理場を含む)	899	-	-	-	-	-	3 3 3 1	6,600/3,300 6,600/3,300 3,300/400 3,300/200-100	1,500 500 300 75	1 1 2 1	-
川北	6,600	429~444	1,693	6,600	1,250	常用	2	D	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	450
厚別川雨水	6,600	432~431	1,306	6,600	625	常用	1	D	3	6,600/420 6,600/200-100	500 75	2 1	320
定山溪	6,600	71	373	420	500	非常用	1	GT	3	6,600/420	750	1	60
藤野	6,600	117~132	154	200	200	非常用	1	GT	3	6,600/210	300	1	30
簾舞	6,600	86~89	264	420	400	非常用	1	D	3	6,600/420	300	1	60
藻岩下第2	200 100	電力26 電灯20A	37	200 (100)	89	非常用	1	D	-	-	-	-	-
手稲	6,600	1,400	3,727	6,600	2,000	非常用	1	D	3 3 1	6,600/400 6,600/200 6,600/200-100	750 100 300	2 1 1	1,820
茨戸西部	6,600	900	1,885	6,600	1,000	非常用	1	GT	3 1 1	6,600/420 6,600/210-105 6,600/210-105	750 75 50	2 1 1	425

自家発電機の種類で、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

(5) その他施設の概要

西部スラッジセンター

敷地面積 86,913 m²

①脱水施設

- 1) 運転開始 平成12年3月
- 2) 脱水機能力 50 m³/時・台×6台
- 3) 脱水方式 遠心脱水方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
濃縮設備	分配槽	鋼板製×1槽(可動堰2門)、RC製×2槽(可動堰各4門)	3槽
	濃縮槽	RC製重力式、18 mφ、1,018 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	8槽
脱水設備	遠心脱水機	No. 1～4：横軸高効率遠心型50 m ³ /時、主：132 kW、油圧：45 kW No. 5・6：低動力型高効率遠心型50 m ³ /時、主：132 kW、差速：37 kW	6台
	分配ホッパ	供給装置付立形円筒鋼板製ホッパ、No. 1・2：3.5 mφ×2.6 mH、No. 3：3.2 mφ×2.0 mH、20 m ³ /時	3基
	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、No. 1～4：19.2 m ³ /時、150φ、132 kW、No. 5・6：20 m ³ /時、230φ、132 kW	6台
	計量ホッパ	鋼板製角型ホッパ、2 m ³ 、20 m ³ /時	2基
	ケーキ移送中継ポンプ	ダブルシリンダー式ピストンポンプ、19.2 m ³ /時、150φ、132 kW	2台
	ポリマーサイロ	鋼板製円筒下部円錐槽、2.7 mφ×7.5 mH、有効27 m ³	1基
	ポリマー溶解槽	攪拌機付自動溶解槽、3.9 mφ×3.3 mH、有効27 m ³ 、15 kW	4基
返流水設備	排水槽	RC製、17 mW×19 mL×5 mH、有効1,130 m ³	2槽
	急速攪拌槽	RC製、2.5 mW×7 mL×4 mH、有効52.5 m ³ 、攪拌機：立軸パドル式ミキサー	2槽
	緩速攪拌槽	RC製、7 mW×7 mL×4 mH、有効147 m ³ 、攪拌機：立軸パドル式ミキサー	2槽
	凝集沈殿池	RC製重力式、18 mφ、1,018 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	2槽
	返水槽	RC製、17 mW×14 mL(19 mL)×5 mH、有効1,130 m ³ ×1槽、833 m ³ ×1槽	2槽
	返水ポンプ	横軸渦巻形、200A×150A、4.9 m ³ /分、24.5m、37 kW	5台
用水設備	生物膜ろ過槽	RC製、1.9 mW×2.5 mL×6 mH×4槽、4,320 m ³ /日、ろ速120 m/日	1槽
	通気ブロワ	ルーツ形、40 A、0.57 Nm ³ /分、5,500 mmAq、2.2 kW	2台
	空洗ブロワ	ルーツ形、100 A、4.8 m ³ /分、5,500 mmAq、11 kW	2台
脱臭設備	濃縮棟脱臭塔	立形直投2塔式、200 m ³ /分、100 mmAq	1基
	濃縮棟脱臭ファン	片吸込ターボファン、100 m ³ /分、250 mmAq、11 kW	2台
	脱水棟脱臭塔	立形直投2塔式、200 m ³ /分、100 mmAq	1基
	脱水棟脱臭ファン	片吸込ターボファン、47 m ³ /分、220 mmAq、5.5 kW	1台
電気設備	特別高圧受変電設備	66,000 V 7,500 kVA	2台
	高圧変電設備	6,600 V 1,500 kVA(脱水棟動力用)	2台
		6,600 V 1,000 kVA(濃縮棟動力用)	2台
		6,600 V 75 kVA(付帯動力用)	1台
		6,600 V 200 kVA(電灯用)	2台
	非常用発電設備	6,600 V 1250 kVA ディーゼル発電機	1台

②定山溪脱水施設

- 1) 運転開始 令和5年4月
- 2) 脱水機能力 2.4m³/時・台×2台
- 3) 脱水方式 圧入式スクリュープレス
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
受入設備	汚泥貯留槽攪拌機	立型ミキサ、羽根径約Φ1700mm、出力15kW	2槽
脱水設備	汚泥圧入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、1.15～3.45m ³ /h×25mH、65A、出力2.2kW	2台
	汚泥攪拌機	立型一軸破砕機、3.45m ³ /h、3.7kW	1台
	脱水機	圧入式スクリュープレス脱水機、Φ500mm、2.4m ³ /時、7.25kW	2台 (1台予備)
	ろ液分離槽汚泥引抜ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ、6.5m ³ /h×3mH、80A、出力1.5kW	2台
消石灰設備	消石灰サイロ（溶液用）	円筒下部円錐型、有効容量4.0m ³	1基
	消石灰サイロ（粉体用）	円筒下部円錐型、有効容量14m ³	1基
	消石灰定量供給機（溶液用）	可変連続定量供給機、0.3m ³ /h、出力2.25kW	1台
	消石灰定量供給機（粉体用）	可変連続定量供給機、0.1m ³ /h、出力0.75kW	1台
	消石灰溶解槽	立型攪拌槽、0.5m ³ 、出力0.2kW	2槽
	消石灰貯留槽	立型攪拌槽、1.0m ³ 、出力0.2kW	2槽
	循滑ポンプ	ラインポンプ、200L/min×3.4mH	1台
	消石灰注入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、0.05～0.16m ³ /h×19mH、20A、出力0.4kW	2台
	消石灰供給コンベヤ	一軸スクリュコンベヤ、搬送量0.09m ³ /h、出力0.4kW	1基
薬注設備	ポリマー定量供給機	ホッパ付可変連続定量供給機、有効容量200L、出力0.2kW	2台
	ポリマー溶解槽	立型攪拌槽、有効容量1.2m ³ 、出力0.75kW	2槽
	ポリマー貯留槽	立型貯留槽、有効容量3.0m ³	2槽
	ポリマー注入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、0.23～0.70m ³ /h×30mH、出力0.4kW	2槽
搬出設備	No.1ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.5m ³ /h、機長8m、出力0.75kW	1基
	消石灰混練機	二軸パドルスクリュ式混合機、0.6m ³ /h、出力5.5kW	1台
	No.2ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.6m ³ /h、機長10m、出力0.75kW	1基
	No.3ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.6m ³ /h、機長6m、出力2.25kW	1基
	ケーキホッパ	電動カットゲート式、容積12m ³ 、出力4.4kW	2基

③焼却施設

- 1) 運転開始 1系列(100 t/日) 令和3年9月 4系列(100 t/日) 平成8年3月
 2系列(100 t/日) 令和6年3月 5系列(150 t/日) 平成12年8月
 3系列(100 t/日) 平成6年3月
- 2) 焼却能力 脱水ケーキ 550 t/日
- 3) 焼却方式 燃焼回収熱を利用した汚泥間接乾燥焼却方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台 数
汚 泥 乾 燥 焼 却 設 備	汚泥タンク	500 m ³ 、円筒形下部搔寄切出式(1・2系)	1基
	汚泥ピット	1,000 m ³ 、2 t×13.5 mクラブバケット 電動天井クレーン(3・4・5系)	3基
	乾燥機	伝熱面積 180 m ² /基(1系、5系×2基) 200 m ² /基(2・3・4系)	6基
	汚泥焼却炉	階段式ストーカ炉 焼却能力 100 t/日 150 t/日(5系のみ)	5基
	廃熱ボイラ	蒸気発生量 6,200 kg/時、伝熱面積 414 m ² (1・2系) 常用1.72MPa、最大1.96MPa	2基
		蒸気発生量 6,000 kg/時、伝熱面積 414 m ² (3・4系) 常用0.98MPa、最大1.27MPa	2基
		蒸気発生量 9,000 kg/時、伝熱面積 530 m ² (5系)	1基
	マルチサイクロン	処理ガス量 10,000 Nm ³ /時(1・2系)、16,000 Nm ³ /時(5系)、13,500 Nm ³ /時(3・4系)	5基
	汚泥アッシュバンカ	油圧開閉式 15m ³ 、油圧ユニット 11kW 及び22kW	13基
	排ガス洗浄塔	水噴霧及びアルカリ噴霧の2段式	5基
		250℃(3・4・5系) 200℃(1・2系) 10,000 Nm ³ /時(1・2系)、13,500 Nm ³ /時(3・4系)、16,000Nm ³ /時(5系)	
電 気 設 備	電気集じん機	湿式電気集じん機 出口ばいじん濃度≤0.1 g/Nm	5基
		処理ガス量 9,000 Nm ³ /時(1・2系)、12,000 Nm ³ /時(3・4系)、13,500 Nm ³ /時(5系)	
	高圧変電設備	6,600 V 2,000 kVA(5系動力用)2台、1,500 kVA(1,2系動力用)2台、1,000 kVA(3,4系動力用)2台、200 kVA(電灯用1,2,3系各1台の計3台)	9台
	非常用発電設備	6,600 V 500 kVA 875 kVA 750 kVA	3台
	蒸気発電設備	400 V 140kW(2台) 160kW(1台)、400V 50～60kW(バイナリ発電機)(1台)	4台

東部スラッジセンター

敷地面積 40,196 m²

①脱水施設

- 1) 運転開始 平成19年9月
 2) 脱水機能力 50 m³/時・台×3台
 3) 脱水方式 遠心脱水方式
 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
濃縮設備	汚泥受槽	R C 製、有効容量683 m ³ 、攪拌機：立軸パドル式	1 槽
	濃縮タンク投入ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ、10.6 m ³ /分×15 m、75 kW、VVVF	2 台
	汚泥分配槽	R C 製4分割型、有効容量9.9 m ³ 、可動堰 900 mmW×500 mmH×4 門	1 槽
	濃縮汚泥破碎機	二軸せん断式、φ 200×1.3 m ³ /分	4 台
	濃縮タンク	R C 製重力式、18 mφ、有効容量1,021 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	4 槽
	濃縮汚泥引抜ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ、1.3 m ³ /分×5 m、3.7 kW、VVVF	4 台
	ピグ受槽	R C 製、有効容量20 m ³	1 槽
脱水・ケーキ移送・ケーキ貯留設備	汚泥貯留タンク	R C 製、攪拌機：立軸パドル式	2 槽
	汚泥貯留タンク引抜破碎機	二軸せん断式、φ 300×6.3 m ³ /分	1 台
	脱水機給泥ポンプ	吸込みスクリー付汚泥ポンプ、1.3 m ³ /分×20 m、11 kW、VVVF	3 台
	遠心脱水機	横型遠心脱水機 50 m ³ /時(25～75 m ³ /時) 主：180 kW、差速：55 kW	3 台
	処理水槽	R C 製、8.4 mW×8.05 mL×6.8 mH、有効360 m ³	2 槽
	ろ過水槽	R C 製、6.55 mW×8.0 mL×6.8 mH、有効300 m ³	2 槽
	返流水槽	R C 製、13 mW×12 mL×6.8 mH、有効870 m ³	2 槽
	凝集剤貯留ホッパ	鋼板製円筒下部円錐型、1.8 mφ×4.0 mH、有効6 m ³ 、0.9 kW	2 台
	凝集剤定量供給機	一連式定量フィーダ、5 L/分、0.4 kW	3 台
	凝集剤溶解槽	鋼板製立型攪拌槽、4.0 mφ×2.0 mH、有効20 m ³ 、11 kW	3 基
	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、8.8m ³ /時、75 kW	3 台
	ケーキ貯留ホッパ	鋼板製円筒型下部掻寄式、6.2 mφ×16.5 mH、有効400 m ³ 、8.8 t/時、11 kW	2 基
	貯留ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、8.8 t/時、30 kW	2 台
	ケーキ受入ホッパ	鋼板製角槽形下部切出多軸スクリー式、12.5 m ³ 、11 m ³ /時、7.5 kW×2	1 基
脱臭設備	受入ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、8.8 m ³ /時、45 kW	2 台
	ケーキ搬出ホッパ	鋼板製カットゲート開閉式両開きホッパ 12.5 m ³	1 基
	水洗浄搭	角型充てん式 230 m ³ /分	1 基
	充てん式生物脱臭塔	角型充てん式生物脱臭塔 230 m ³ /分	1 基
電気設備	脱臭ファン	F R P 製片吸込ターボファン、115 m ³ /分、15 kW、3.4 kPa	2 台
	活性炭吸着塔	カートリッジ式角形活性炭吸着式 230 m ³ /分	1 基
	特別高圧受変電設備	Tr 66,000 V 6,000 kVA(東部水再生プラザ側に設置)	2 台
	高圧変電設備	Tr 6,600 V/420 V 1,500 kVA(濃縮・脱水系動力用)	2 台
		Tr 6,600 V/420 V 750 kVA(ケーキ貯留系動力用)	1 台
		Tr 6,600 V/210-105 V 200 kVA(濃縮・脱水・ケーキ貯留系照明用)	1 台
電	非常用発電設備	Tr 6,600 V 3 Φ 2,500 kVA(東部水再生プラザ側に設置)	1 台

②焼却施設

- 1) 運転開始 1号污泥焼却炉 (150 t/日) 平成19年9月
 2号污泥焼却炉 (150 t/日) 平成21年9月
- 2) 焼却能力 300t/日
- 3) 焼却方式 循環式流動焼却方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台 数
ケ ー キ 供 給 ・ 焼 却 ・ 排 ガ ス 処 理 ・ 排 水 処 理 ・ 灰 搬 出 設 備	ケーキ供給ホッパ	鋼板製角槽式下部切出多軸スクリー式、25 m ³ 、8.8 t/時、11 kW×2	4 基
	スクリーンかすホッパ	鋼板製円筒式 3.5 m ³	2 基
	ケーキスクリーンかす混合機	二軸スクリーパドル式 8.8 t/h	2 基
	ケーキ供給ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、6.25 t/時、37 kW	4 台
	污泥焼却炉	循環式流動焼却炉、焼却能力150 t/日	2 基
	砂選別機	振動式、1.0 t/時、0.85 kW×2	2 台
	砂ホッパ	鋼板製密閉型円筒下部吐出式、8 m ³ ・0.2kW (1号炉)、10m ³ ・0.4kW (2号炉) 1.0 t/時	2 基
	きょう雑物ホッパ	鋼板製密閉型円筒下部吐出式、2 m ³ 、0.75 kW	2 基
	二次燃焼空気予熱器	ガスーガス熱交換式 2,200 MJ/時(1号炉) 2,370 MJ/時(2号炉)	2 基
	一次燃焼空気予熱器	ガスーガス熱交換式 5,000 MJ/時(1号炉) 4,740 MJ/時(2号炉)	2 基
	結露防止空気予熱器	ガスーガス熱交換式 5,300 MJ/時(1号炉) 5,196 MJ/時(2号炉)	2 基
	排ガス冷却塔	立形円筒スプレー式、出口温度200℃以下、17,000 Nm ³ /時	2 基
	排ガス除じん装置	パルス空気洗浄式バグフィルタ、0.02 g/Nm ³ 、19,000 Nm ³ /時、34 kW	2 基
	排ガス処理塔	湿式洗浄冷却脱硫塔、出口温度40℃、19,000 Nm ³ /時	2 基
	誘引ファン	プレート式、270 Nm ³ /分、170 kW	2 基
	排水ポンプ	渦巻ポンプ、3.1 m ³ /分×30 m、30 kW	4 台
	排水槽	SUS鋼板製、3.0 mW×3.3 mL×3.3 mH、有効容量22 m ³	2 槽
	洗煙排水ポンプ	渦巻ポンプ、3.1 m ³ /分×24 m、22 kW	3 台
	洗煙排水槽	SUS鋼板製、3.3 mW×2.85 mL×6.55 mH、有効容量33 m ³	1 槽
	灰ホッパ	鋼板製密閉式、貯留量65 m ³	2 基
	灰加湿装置	二軸パドル式、10 t/時、11 kW	2 基
電 気 設 備	高圧変電設備	Tr 6,600 V/420 V 1,500 kVA(焼却系動力用)	2 台
		Tr 6,600 V/210-105 V 75 kVA(焼却系照明用)	1 台

厚別洗浄センター

- 1) 運転開始 平成22年4月
- 2) 敷地面積 厚別水再生プラザ敷地内 8,516 m²
- 床面積 地上2階・地下1階 R C構造 3,429.72 m²
- 3) 洗浄能力 2.0m³/時・系 3,000 m³/年
- 4) 設備概要
処理設備

	名 称	仕 様	台 数
処 理 設 備	スクリーンかす供給機	ダブルチェーン式レーキスクリーン 2.0 m ³ /h	2
	スクリーンかすほぐし機	ボールミル方式（ゴムライニング） 2.0 m ³ /h	2
	スクリーンかす洗浄機	機械攪拌式 2.0 m ³	2
	鉄選別機	永久磁石吊下型 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす粗破碎機	横置二軸回転式 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす脱水機	スクリー式 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす細破碎機	横置二軸回転式 1.3 m ³ /h	2
	アルミ選別機	磁界式 1.3 m ³ /h	2
	スクリーンかす搬出機	垂直バケットコンベヤ 1.3 m ³	2
	スクリーンかすホッパ	切出装置付（スクリー） 貯留量7.0 m ³	2
	不燃物搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ 搬送能力1.0 m ³ /h	2
	水中破碎ポンプ	S型オープンインペラー（カッターディバイス付） 3.75 m ³ /min×11.7m	1
共 通 設 備	共通不燃物排出機	垂直バケットコンベア 3.0 m ³ /h	1
	不燃物ホッパ	電動カットゲート（床置） 貯留量10 m ³	1
	スカム除去装置	裏搔式連続自動スクリーン 目巾2.5 mm	1
	スカム脱水機	二軸対向型スクリー式 240 L/h	1
	スカム搬出機	無軸式スクリーコンベヤ 搬送能力0.49 m ³ /h	2

	名 称	仕 様	台 数
その他の設備	処理水給水装置	圧力タンク式（横軸渦巻ポンプ） 3.7 m ³ /min×30 m タンク8.0 m ³	1
	井水給水装置	圧力タンク式（横軸渦巻ポンプ） 0.6 m ³ /min×35 m タンク3.0 m ³	1
	処理水送水ポンプ	水中渦巻きポンプ 2.3 m ³ /min×10 m	2
	井水送水ポンプ	水中渦巻きポンプ 0.14 m ³ /min×23 m	2
	排水ポンプ(200)	着脱式吸込 S C 水中ポンプ 4.3 m ³ /min×1.0m	2
	床排水ポンプ(65)	着脱式汚水汚物水中ポンプ 0.3 m ³ /min×10 m	3
	空気圧縮機	パッケージ空気圧縮機(165 L/min) 0.93 MPa	2
脱臭設備	活性炭吸着塔	立形カートリッジ式活性炭 150 m ³ /min	1
	脱臭用排気ファン	搬入室・処理設備（片吸込） 75 m ³ /min×2.0 kPa	各 1
	脱臭用給気ファン	搬入室・処理設備（片吸込） 75 m ³ /min×0.2 kPa	各 1

手稲沈砂洗浄センター

- 1) 運転開始 平成4年4月
- 2) 敷地面積 5,200 m²
- 3) 洗浄能力 8 m³/時
- 4) 設備概要

	名 称	仕 様	台 数
受 入 設 備	計量器	ロードセル型ピット式トラックスケール 25 t	1
	沈砂貯留ホッパー	貯留量 30 m ³ 沈砂量 15 m ³	2
	定量供給機	2条式スクリーコンベヤ 4 m ³ /時	2
	破碎機	衝撃式破碎機 4 m ³ /時	1
洗 砂 設 備	洗砂機	ドラム回転式 4 m ³ /時	1
		気水混合噴射型単一レーキ式除じん機 4 m ³ /時	1
	洗砂分離機	洗浄槽付きトラフコンベヤ 6 m ³ /時	2
	洗砂ホッパー	貯留量 10 m ³	2
除 じん 設 備	スカム分離機	3面移行式除じん機幅 500 mm×目幅 3 mm	1
	スカム脱水機	スクリー式 0.3 m ³ /時	1
	スクリーンかすホッパー	貯留量 10 m ³	1

手稲山口埋立施設（手稲区手稲山口322番地）

- 1) 埋立期間 昭和56年3月～昭和57年1月
- 2) 敷地面積 36,510 m²（埋立面積 11,100 m²）
- 3) 埋立全容積 33,200 m³
- 4) 構造概要 底面：アスファルト舗装6 cm、提内法面：アスファルトマット10 mm、
提外法面：土木用シート2.0 mm
- 5) 埋立物 脱水汚泥、沈砂、スクリーンかす

手稲前田埋立施設（手稲区手稲前田448番地 1）

- 1)埋立期間 昭和57年1月～平成12年11月
 2)敷地面積 91,774 m²
 3)埋立全容積 369,000 m³
 4)構造概要 底面：アスファルト舗装（2層）6 cm、側面：遮水シート厚 1.5 mm
 5)施設概要

	総 計	内 訳			
		No. 1～4	No. 5	No. 6	No. 1～6 上部
表 面 積 (m ²)	—	36,000 (9,000×4池)	12,000	12,000	53,000
底 面 積 (m ²)	46,200	29,200 (7,300×4池)	8,500	8,500	48,000
深 さ (m)	7.0	4.5	4.5	4.5	2.5
容 積 (m ³)	369,000	150,000 (37,500×4池)	46,500	46,500	126,000
使 用 開 始 年 月	—	昭和56年12月新設 昭和57年1月	昭和60年12月増設 昭和61年1月	昭和63年12月増設 平成2年7月	平成7年10月増設 平成7年11月

- 6)埋立物 脱水汚泥、沈砂、スクリーンかす、下水汚泥焼却灰、西部スラッジセンター
 工事掘削物

手稲前田第2埋立施設（手稲区手稲前田623番地 他）

- 1)埋立期間 平成4年12月～
 2)敷地面積 63,223 m²
 3)埋立全容積 205,344 m³ (No. 1～No. 6)
 4)構造概要 底面：アスファルト舗装（2層）10 cm、側面：遮水シート 厚1.5 mm (No. 1～4)
 全面：二重遮水シート 厚1.5 mm (No. 5、No. 6)
 5)施設概要

	総 計	内 訳					
		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6
表 面 積 (m ²)	44,994	7,513	7,513	7,513	7,513	7,471	7,471
底 面 積 (m ²)	22,880	4,005	4,005	4,005	4,005	3,430	3,430
深 さ (m)	—	6.0	6.0	6.0	6.0	6.8	6.8
容 積 (m ³)	205,344	34,271	34,271	34,271	34,271	34,130	34,130
使 用 開 始 年 月	—	平成3年1月新設 平成4年12月	平成6年8月増設 平成6年8月	平成7年9月増設 平成7年12月	平成10年2月増設 平成12年9月	平成17年3月増設 平成17年5月	平成18年11月増設 令和3年8月

- 6)埋立物 脱水汚泥、沈砂、スクリーンかす、下水汚泥焼却灰

6 処理実績調

(1) 処理水量等

区 分 施設名	総流入下水量		雨 水 放 流 量		処 理 水 量 (m³)						
	(m³)		(m³)		簡 易 処 理		高 級 処 理		総 処 理		
	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	
創 成 川 水再生プラザ (高度処理水)	40,865,140	111,650	2,069,800	5,660	1,643,040	4,490	37,152,300	101,500	38,795,340	105,990	
									(26,438,110)	(72,240)	
	第 1 処理 施 設	20,223,640	55,260	916,700	2,500	509,840	1,390	18,797,100	51,370	19,306,940	52,760
	第 2 処理 施 設	20,641,500	56,390	1,153,100	3,160	1,133,200	3,100	18,355,200	50,130	19,488,400	53,230
拓 北 水再生プラザ	2,826,250	7,720	0	0	0	0	2,826,250	7,720	2,826,250	7,720	
伏 古 川 水再生プラザ (高度処理水)	15,539,890	42,460	56,670	150	930,340	2,540	14,552,880	39,770	15,483,220	42,310	
									(14,552,880)	(39,770)	
茨 戸 水再生プラザ	35,684,070	97,500	0	0	2,746,270	7,500	32,937,800	90,000	35,684,070	97,500	
	札幌市分	33,237,910	90,820	0	0	2,716,140	7,420	30,521,770	83,400	33,237,910	90,820
	石狩市分	2,446,160	6,680	0	0	30,130	80	2,416,030	6,600	2,446,160	6,680
豊 平 川 水再生プラザ	60,948,090	166,520	1,067,940	2,920	6,291,160	17,190	53,588,990	146,410	59,880,150	163,600	
	第 1 処理 施 設	33,442,470	91,370	707,520	1,930	2,932,920	8,010	29,802,030	81,430	32,734,950	89,440
	第 2 処理 施 設	27,505,620	75,150	360,420	990	3,358,240	9,180	23,786,960	64,980	27,145,200	74,160
厚 別 水再生プラザ	37,017,580	101,140	0	0	673,560	1,840	36,344,020	99,300	37,017,580	101,140	
定 山 溪 水再生プラザ	2,726,090	7,450	0	0	0	0	2,726,090	7,450	2,726,090	7,450	
東 部 水再生プラザ (高度処理水)	11,043,900	30,170	0	0	2,460	10	11,041,440	30,160	11,043,900	30,170	
									(11,041,440)	(30,160)	
新 川 水再生プラザ	67,562,300	184,600	1,369,060	3,740	3,883,140	10,610	62,310,100	170,250	66,193,240	180,860	
	第 1 処理 施 設	35,821,600	97,870	1,369,060	3,740	1,065,840	2,910	33,386,700	91,220	34,452,540	94,130
	第 2 処理 施 設	31,740,700	86,730	0	0	2,817,300	7,700	28,923,400	79,030	31,740,700	86,730
手 稲 水再生プラザ	77,165,400	210,830	308,100	840	6,697,800	18,300	70,159,500	191,690	76,857,300	209,990	
	札幌市分	75,002,880	204,930	308,100	840	6,697,800	18,300	67,996,980	185,780	74,694,780	204,080
	石狩市分	2,162,520	5,910	0	0	0	0	2,162,520	5,910	2,162,520	5,910
合 計	札幌＋石狩	351,378,710	960,050	4,871,570	13,310	22,867,770	62,480	323,639,370	884,260	346,507,140	946,740
	札幌市分	346,770,030	947,460	4,871,570	13,310	22,837,640	62,400	319,060,820	871,750	341,898,460	934,150

* 年間降水量:1093.0 mm

区分 施設名	晴天時汚水量 (m^3)		処理雨水量 (m^3)		沈砂・スクリーンかす (m^3)				
	年量	日量	年量	日量	沈砂量	スクリーンかす量			合計
						水処理系	汚泥処理系	計	
創成川 水再生プラザ (高度処理水)	32,427,870	88,600	6,367,470	17,390	187.4	67.1	187.7	254.8	442.2
第1処理施設	16,716,960	45,670	2,589,980	7,090	-	-	-	-	-
第2処理施設	15,710,910	42,930	3,777,490	10,300	-	-	-	-	-
拓北 水再生プラザ	2,590,680	7,080	235,570	640	15.2	10.1	1.2	11.3	26.5
伏古川 水再生プラザ (高度処理水)	12,002,280	32,790	3,480,940	9,520	111.1	107.0	※1 0.0	107.0	218.1
茨戸 水再生プラザ	25,370,860	69,320	10,313,210	28,180	89.1	37.5	96.7	134.2	223.3
札幌市分	23,052,580	62,990	10,185,330	27,830	83.0	34.9	89.2	124.1	207.1
石狩市分	2,318,280	6,330	127,880	350	6.1	2.6	7.5	10.1	16.2
豊平川 水再生プラザ	48,730,210	133,140	11,149,940	30,460	651.0	110.2	472.7	582.9	1,233.9
第1処理施設	27,233,100	74,410	5,501,850	15,030	399.6	47.9	-	47.9	-
第2処理施設	21,497,110	58,730	5,648,090	15,430	251.4	62.3	-	62.3	-
厚別 水再生プラザ	33,836,220	92,450	3,181,360	8,690	289.3	81.4	655.9	737.3	1,026.6
定山溪 水再生プラザ	2,646,700	7,230	79,390	220	0.0	2.0	-	2.0	2.0
東部 水再生プラザ (高度処理水)	10,530,340	28,770	513,560	1,400	41.6	6.6	-	6.6	48.2
新川 水再生プラザ	56,089,990	153,250	10,103,250	27,610	485.3	109.2	673.3	782.5	1,267.8
第1処理施設	30,250,570	82,650	4,201,970	11,480	292.9	51.3	-	51.3	344.2
第2処理施設	25,839,420	70,600	5,901,280	16,130	192.4	57.9	-	57.9	250.3
手稲 水再生プラザ	60,369,870	164,950	16,487,430	45,040	172.4	74.5	234.8	309.3	481.7
札幌市分	58,207,350	159,040	16,487,430	45,040	167.6	72.4	227.6	300.0	467.6
石狩市分	2,162,520	5,910	0	0	4.8	2.1	7.2	9.3	14.1
合計	284,595,020	777,580	61,912,120	169,160	2,042.4	605.6	2,322.3	2,927.9	4,970.3
札幌市分	280,114,220	765,340	61,784,240	168,810	2,031.5	600.9	2,307.6	2,908.5	4,940.0

※1 伏古川水再生プラザのスクリーンかすのうち、汚泥処理系の8.4 m^3 は埋立施設に搬入した。

(2) 汚泥処理等

施設名	区分	発生汚泥量				汚泥圧送（送泥）			
		初沈汚泥 (m ³)	余剰汚泥 (m ³)	合計 (m ³)	固形物量 (t)	汚泥量 (m ³)	固形物量 (t)	汚泥濃度 (%)	送泥先
創成川 水再生プラザ		1,336,219	647,454	1,983,673	6,713.3	*1 558,950	6,870.4	1.2	新川 伏古川
拓北 水再生プラザ		28,269	51,289	79,558	468.2	93,227	468.2	0.5	創成川 茨戸
伏古川 水再生プラザ		334,707	241,514	576,221	1,946.5	698,057	2,780.5	0.4	創成川 新川 豊平川
茨戸 水再生プラザ		*2 625,759	371,933	997,692	4,200.4	*3 563,253	4,523.8	0.8	西部ＳＣ
	札幌市分	582,929	344,651	927,580	3,873.5	522,551	4,196.9	－	
	石狩市分	42,830	27,282	70,112	326.9	40,702	326.9	－	
豊平川 水再生プラザ		2,664,203	780,595	3,444,798	9,295.7	1,182,411	10,276.2	0.9	東部ＳＣ 伏古川
厚別 水再生プラザ		459,124	686,872	1,145,996	7,104.7	1,109,992	7,104.7	0.6	豊平川 東部ＳＣ
定山溪 水再生プラザ		－	74,306	74,306	198.0	9,150	198.0	2.2	*4 西部ＳＣ 定山溪 脱水施設
東部 水再生プラザ		195,474	197,724	393,198	2,411.9	397,443	2,411.9	0.6	東部ＳＣ
新川 水再生プラザ		2,694,670	1,074,200	3,768,870	9,160.1	*5 2,043,436	17,169.1	0.8	西部ＳＣ
手稲 水再生プラザ		1,226,296	1,192,629	2,418,925	11,148.5	1,078,735	11,148.5	1.0	西部ＳＣ
	札幌市分	1,191,792	1,155,869	2,347,661	10,805.0	1,045,498	10,805.0	－	
	石狩市分	34,504	36,760	71,264	343.5	33,237	343.5	－	
合計	札幌 ＋石狩	9,564,721	5,318,516	14,883,237	52,647.3	西部ＳＣ *6 3,685,424 東部ＳＣ 2,689,846	西部ＳＣ *6 32,841.4 東部ＳＣ 19,792.8	－	－
	札幌市分	9,487,387	5,254,474	14,741,861	51,976.9	西部ＳＣ *6 3,611,485 東部ＳＣ 2,689,846	西部ＳＣ *6 32,171.0 東部ＳＣ 19,792.8	－	－

*1 創成川水再生プラザ圧送汚泥量には、伏古川水再生プラザ及び拓北水再生プラザからの受泥分を含む。

*2 茨戸水再生プラザ初沈汚泥量には、滞水池排泥量を含む。

*3 茨戸水再生プラザ圧送汚泥量には、拓北水再生プラザからの受泥分を含む。

*4 定山溪水再生プラザからの送泥は、バキューム車運搬によるもの。

*5 新川水再生プラザ送泥汚泥量には、創成系（創成川、伏古川水再生プラザ）からの受泥分を含む。

*6 汚泥圧送の合計（西部ＳＣ）には、定山溪水再生プラザ分は含まない。

(3) 脱水汚泥量等

施設名	区 分	処 理 汚 泥 （ 脱 水 機 供 給 ）			脱 水 汚 泥		
		汚 泥 量 (m^3)	処理固形物量 (t)	濃縮汚泥濃度 (%)	汚 泥 量 (t)	純固形物量* (t)	含 水 率 (%)
西部 スラッジセンター		1,069,228	32,841.4	3.1	130,993.34	32,969.3	74.8
	札幌市分	1,047,402	32,171.0	-	128,319.34	32,296.3	-
	石狩市分	21,826	670.4	-	2,674.00	673.0	-
東 部 スラッジセンター		661,917	19,607.9	3.0	73,197.12	18,274.1	75.1
西 部 S C 定山溪脱水施設		10,032	198.0	2.0	1,254.16	191.6	74.2
合 計	札幌 +石狩	1,741,177	52,647.3	-	205,444.62	51,435.0	-
	札幌市分	1,719,351	51,976.9	-	202,770.62	50,762.0	-

* 純固形物量は、添加薬品分を除いた固形物量

(4) 焼却量等

施設名		焼 却 量 (t)				調査・その他	焼 却 灰 発 生 量 (t)	
		脱 水 汚 泥			スクリーン かす等*	合 計		
		西 部 S C	東 部 S C	そ の 他				
西 部 スラッジセンター		128,706.12	4,202.59	100.77	2,354.26	135,363.74	0.14	15,135.90
	札幌市分	126,032.12	4,202.59	0.00	2,339.36	132,574.07	0.14	14,824.90
	石狩市分	2,674.00	0.00	100.77	14.90	2,789.67	0.00	311.00
東 部 スラッジセンター		2,287.08	68,994.53	0.00	165.90	71,447.51	0.00	1,651.70
合 計	札幌 +石狩	130,993.20	73,197.12	100.77	2,520.16	206,811.25	0.14	16,787.60
	札幌市分	128,319.20	73,197.12	0.00	2,505.26	204,021.58	0.14	16,476.60

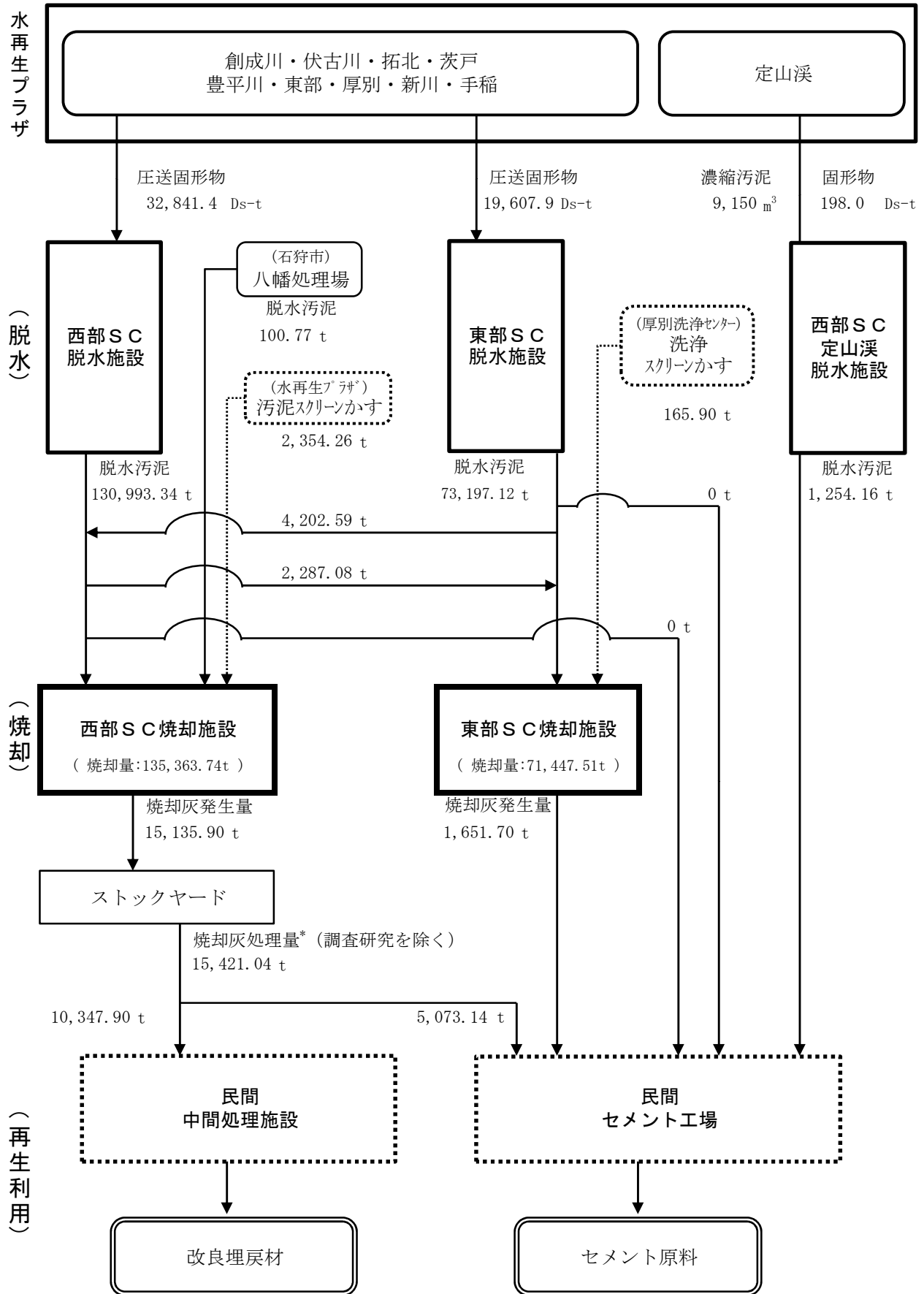
* スクリーンかす及び洗砂（スラッジセンター焼却分）

(5) 焼却灰等の再生利用・処分

施設名	処 理 量 (t)	再生利用 (t)				最終処分 (t) (埋 立)
		改良埋戻材	セメント化	調 査 研 究		
西部 スラッジセンター 【焼却灰】	*15,421.04	15,421.04	10,347.90	5,073.14	0.00	0.00
東部 スラッジセンター 【焼却灰】	1,651.70	1,651.70	0.00	1,651.70	0.00	0.00
西部 スラッジセンター 【脱水汚泥】	0.14	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00
東部 スラッジセンター 【脱水汚泥】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
西部 S C 定山溪脱水施設 【脱水汚泥】	1,254.16	1,254.16	0.00	1,254.16	0.00	0.00

* 西部スラッジセンター焼却灰処理量＝ストックヤード搬出量（当年度発生量＋前年度繰越分－翌年度繰越分）

汚泥処理フロー



* 西部スラッジセンター焼却灰処理量＝ストックヤード搬出量（当年度発生量＋前年度繰越分－翌年度繰越分）

(6) 処理水のアメニティ事業、雪対策への利用

施設名	目 的	用 途	供 給 日 数 (準 備 期 間 も 含 む)	水 量 (m ³)	
				年 量	日 量 ^{*1}
創 成 川	高度処理水（砂ろ過水）	—	通年	26,438,110	72,240
	アメニティ・雪対策事業	—	—	12,695,490	34,690
		安春川せせらぎ ^{*2}	河 川 送 水 201 (5/8～11/24)	1,137,260	5,660
		屯田地区せせらぎ (4か所)	河 川 送 水 201 (5/8～11/24)	4,404,850	21,910
		安春川流雪溝	雪対策 129 (11/24～3/31)	1,431,780	11,100
		新琴似流雪溝	雪対策 109 (11/24～3/11)	2,262,560	20,760
		創成川融雪管	雪対策 115 (11/18～3/11)	3,459,040	30,080
	道路清掃用 ^{*3}	道 路 清 掃	0	0	0
	創成東流雪溝 ^{*4}	雪対策	111 (11/18～3/13)	2,728,280	24,580
	新琴似北流雪溝 ^{*4}	雪対策	109 (11/16～3/13)	1,903,970	17,470
伏 古 川	伏古川融雪管（高度処理水）	雪対策	105 (11/27～3/10)	2,213,550	21,080
豊 平 川	北郷流雪溝（二次処理水）	雪対策	126 (11/17～3/21)	1,884,040	14,950
厚 別	厚別融雪槽（二次処理水）	雪対策	81 (12/18～3/7)	7,751,310	95,700
東 部	白石清掃工場（高度処理水）	再 利 用 水	40 (4/1～3/31)	1,239	30
新 川	発寒流雪溝（二次処理水）	雪対策	101 (11/15～3/17)	1,401,410	13,880
	琴似流雪溝（二次処理水）	雪対策	101 (11/15～3/17)	1,580,170	15,650
	新川融雪槽（二次処理水）	雪対策	65 (12/7～3/14)	3,818,110	58,740
合 計	処理水の有効利用 ^{*5}			31,345,319	—
	アメニティ事業（せせらぎ用水）			5,542,110	—
	雪対策事業 ^{*6}			25,801,970 (30,434,220)	—
	その他			1,239	—

*1 各日量は、年量を供給日数で除して算出

*2 安春川せせらぎには、切り替え期間（雪対策→せせらぎ）の水量を含む。

*3 道路清掃用供給日数は実際に供給を行った延べ日数

*4 創成東・新琴似北流雪溝用水は融雪管に送水された高度処理水を循環させたもの。

*5 雪対策事業の循環利用分（創成東・新琴似北流雪溝用水）は含まない。

*6 () 内の数値は、循環利用分を含む。

(7) 水質検査結果等

水質運転管理状況

区分 水再生 プラザ名		最 初 沈 殿 池			反 応 タ ン ク				
		沈殿時間	水 面 積 負 荷	せき 負 荷	滞留時間 (返送含む)	HRT	空気倍率	BOD-SS 負 荷	BOD 容 積 負 荷
		(h)	($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$)	($\text{m}^3/\text{m} \cdot \text{日}$)	(h)	(h)	(倍)	($\text{kg}/\text{kg} \cdot \text{日}$)	($\text{kg}/\text{m}^3 \cdot \text{日}$)
創 成 川	第 1	1.5	42	303	6.8	9.9	9.0	0.20	0.44
	第 2	3.3	28	137	5.3	7.6	6.3	0.19	0.33
拓 北		1.0	77	208	8.7	13.6	7.0	0.15	0.24
伏 古 川		3.7	21	87	7.3	11.7	3.8	0.09	0.16
茨 戸		3.2	34	154	6.2	10.1	3.2	0.09	0.18
豊 平 川	第 1	1.9	39	139	4.8	9.3	3.8	0.15	0.31
	第 2	2.4	41	121	4.5	8.8	4.0	0.18	0.34
厚 別		2.2	27	131	4.1	7.7	7.2	0.15	0.35
定 山 溪		—	—	—	3.0	4.4	2.2	0.20	0.28
東 部		2.4	30	182	9.9	14.5	4.6	0.14	0.26
新 川	第 1	1.6	39	172	4.9	8.5	6.3	0.18	0.34
	第 2	2.0	49	170	5.5	9.4	3.1	0.16	0.29
手 稲		2.2	48	105	5.0	8.4	4.4	0.19	0.38

区分 水再生 プラザ名		反 応 タ ン ク					最 終 沈 殿 池		
		返 送 率 (%)	汚 泥 日 令 (日)	MLSS (mg/L)	SVI (-)	MLVSS /MLSS (%)	沈 殿 時 間 (h)	水 面 積 負 荷 ($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$)	せ き 負 荷 ($\text{m}^3/\text{m} \cdot \text{日}$)
創 成 川	第 1	47	10.0	2,190	139	81	4.7	16	71
	第 2	43	12.1	1,780	130	80	3.4	22	105
拓 北		56	14.3	1,640	141	84	5.2	16	77
伏 古 川		61	25.4	1,950	131	81	4.1	21	76
茨 戸		63	25.8	2,210	98	75	4.6	19	90
豊 平 川	第 1	90	19.5	2,120	229	88	3.0	24	69
	第 2	93	14.9	2,030	218	86	3.2	26	85
厚 別		87	13.9	2,390	149	88	3.4	23	89
定 山 溪		49	5.4	1,380	138	52	3.6	19	59
東 部		47	18.4	1,770	173	81	7.5	11	69
新 川	第 1	75	14.6	1,740	158	87	2.9	25	133
	第 2	71	13.6	1,790	142	87	3.5	24	76
手 稲		69	8.0	2,000	107	76	4.0	21	87

水質検査結果－その１（季節別）

検体・項目 水再生プラザ名		流入水					初沈出水				
		水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)
創成川 第１ 処理施設	春	15.3	7.5	210	190	17	16.1	7.1	160	88	17
	夏	21.7	7.5	190	150	20	22.7	7.1	170	71	20
	秋	20.6	7.5	310	350	21	21.4	7.1	220	160	20
	冬	14.5	7.6	290	280	19	14.7	7.2	200	110	18
	年間平均	18.0	7.5	250	240	19	18.7	7.1	190	110	19
創成川 第２ 処理施設	春	15.5	7.4	200	220	17	15.5	7.2	100	52	16
	夏	22.7	7.3	160	140	20	22.4	7.2	110	47	20
	秋	20.9	7.5	280	340	20	21.1	7.2	110	50	21
	冬	14.6	7.6	290	340	19	14.6	7.3	120	46	21
	年間平均	18.4	7.5	240	260	19	18.4	7.3	110	49	20
拓北	春	15.3	7.7	160	150	21	15.2	7.6	110	64	19
	夏	21.9	7.6	180	170	21	21.8	7.5	130	70	20
	秋	21.2	7.5	170	140	21	21.1	7.5	120	66	20
	冬	15.2	7.7	180	150	21	15.1	7.6	120	66	21
	年間平均	18.4	7.6	170	150	21	18.3	7.6	120	67	20
伏古川	春	14.2	7.2	150	170	15	13.7	7.0	78	50	14
	夏	20.9	7.0	150	150	16	20.7	7.1	91	44	18
	秋	20.1	7.1	130	110	16	19.9	7.1	78	39	17
	冬	13.3	7.2	150	130	16	13.4	7.0	84	37	16
	年間平均	17.1	7.1	150	140	16	16.9	7.1	83	42	16
茨戸	春	13.3	7.2	130	100	15	13.3	7.2	90	45	15
	夏	19.7	7.2	140	130	17	19.9	7.2	86	43	15
	秋	19.2	7.3	120	110	16	19.4	7.2	67	35	15
	冬	13.3	7.1	140	130	15	14.3	7.2	81	40	17
	年間平均	16.4	7.2	130	120	16	16.9	7.2	81	41	15
豊平川 第１ 処理施設	春	15.0	7.7	180	210	21	14.7	7.4	110	43	20
	夏	21.2	7.5	190	210	21	20.9	7.3	110	44	20
	秋	20.3	7.5	200	230	20	20.1	7.4	110	39	19
	冬	14.2	7.7	200	200	22	13.9	7.4	120	60	22
	年間平均	17.7	7.6	190	210	21	17.4	7.4	110	46	20
豊平川 第２ 処理施設	春	15.1	7.8	210	550	22	14.8	7.6	120	66	22
	夏	21.8	7.6	220	370	22	21.3	7.5	120	60	22
	秋	20.5	7.6	220	260	23	20.2	7.5	130	44	20
	冬	14.3	7.8	230	330	22	14.0	7.5	120	46	22
	年間平均	17.9	7.7	220	380	22	17.6	7.5	120	54	22

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンポジット値。平均値は年間単純平均

3 創成川水再生プラザ第1処理施設の放流水は高度処理水でコンポジットデータ、
第2処理施設の放流水は高度処理水＋一部終沈出水でスポットデータ

検体・項目 水再生プラザ名		終 沈 出 水							放 流 水			
		水温 (℃)	pH	BOD(mg/L)		SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)	T-BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)
				T-BOD	C-BOD							
創 成 川 第 1 処理施設	春	16.2	6.7	11	7.7	14	1.3	210	3.4	<2	0.8	43
	夏	23.1	6.7	8.1	4.4	7	0.9	480	2.3	<2	0.3	170
	秋	21.1	6.8	11	6.8	11	0.9	380	2.4	<2	0.7	53
	冬	15.5	6.8	13	9.2	14	1.0	160	3.9	<2	0.6	42
	年間平均	19.0	6.7	11	7.1	12	1.0	310	3.0	<2	0.6	76
創 成 川 第 2 処理施設	春	16.0	6.6	8.1	3.8	7	0.9	340	3.9	<2	0.4	79
	夏	22.6	6.6	5.1	3.4	4	0.4	680	2.7	2	0.4	370
	秋	20.7	6.7	7.0	3.3	4	0.8	360	2.4	<2	<0.1	100
	冬	15.2	6.6	7.2	4.0	5	0.7	200	3.4	2	0.1	160
	年間平均	18.7	6.6	6.8	3.6	5	0.7	400	3.1	<2	0.2	180
拓 北	春	16.1	6.5	6.3	3.7	6	0.7	160	6.4	6	0.7	150
	夏	22.8	6.5	4.5	2.5	<2	0.6	420	3.6	<2	0.6	210
	秋	22.2	6.6	3.4	2.2	<2	0.6	470	3.3	<2	0.4	170
	冬	16.4	6.3	6.3	2.9	4	1.1	120	4.6	5	0.7	58
	年間平均	19.4	6.5	5.2	2.8	3	0.8	290	4.5	3	0.6	150
伏 古 川	春	15.1	6.8	2.6	1.5	<2	0.2	230	2.8	2	0.2	95
	夏	21.9	6.8	2.6	1.6	<2	<0.1	560	2.6	<2	<0.1	560
	秋	20.6	6.9	2.8	1.6	<2	0.2	350	2.8	<2	0.2	350
	冬	14.4	6.7	4.9	1.8	2	0.8	150	4.6	4	0.8	230
	年間平均	18.0	6.8	3.2	1.6	<2	0.3	320	3.2	2	0.3	310
茨 戸	春	13.3	6.7	4.1	2.8	5	0.3	130	4.3	5	0.3	120
	夏	20.4	6.7	2.6	1.7	<2	<0.1	320	2.6	<2	<0.1	320
	秋	19.5	6.8	1.6	1.0	<2	<0.1	160	1.6	<2	<0.1	160
	冬	13.4	6.7	4.9	2.5	4	0.4	59	3.6	4	0.4	38
	年間平均	16.7	6.7	3.3	2.0	2	0.2	170	3.0	2	0.2	160
豊 平 川 第 1 処理施設	春	15.5	6.5	18	8.1	16	1.8	1,080	6.8	9	0.5	600
	夏	21.9	6.3	12	7.5	15	0.7	900	8.1	9	0.4	650
	秋	21.2	6.3	5.3	3.1	7	0.3	630	5.3	7	0.3	630
	冬	14.7	6.6	10	5.5	11	1.9	400	8.8	11	1.6	330
	年間平均	18.3	6.4	11	6.1	12	1.2	750	7.2	9	0.7	550
豊 平 川 第 2 処理施設	春	16.1	6.6	11	3.6	4	1.7	750	9.7	5	1.4	750
	夏	22.3	6.6	7.0	3.3	2	1.0	580	7.0	2	1.0	580
	秋	21.3	6.6	6.0	2.6	<2	0.9	470	6.0	<2	0.9	470
	冬	14.9	6.7	7.8	3.9	7	1.7	250	7.8	7	1.7	270
	年間平均	18.7	6.6	8.0	3.3	4	1.3	520	7.7	4	1.3	520

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンポジット値。平均値は年間単純平均

3 創成川水再生プラザ第1処理施設の放流水は高度処理水でコンポジットデータ、
第2処理施設の放流水は高度処理水＋一部終沈出水でスポットデータ

水質検査結果－その2（季節別）

検体・項目 水再生プラザ名		流入水					初沈出水				
		水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)
厚別	春	15.0	7.4	210	200	22	15.0	7.2	120	57	22
	夏	21.2	7.2	220	250	22	21.1	7.1	100	60	22
	秋	20.4	7.3	180	200	18	22.2	7.2	91	49	18
	冬	14.2	7.3	210	250	23	15.2	7.1	140	56	24
	年間平均	17.7	7.3	210	220	21	18.4	7.1	110	55	22
定山溪	春	30.1	7.6	45	51	2.2	—	—	—	—	—
	夏	35.3	7.4	54	54	3.6	—	—	—	—	—
	秋	33.7	7.4	41	48	2.5	—	—	—	—	—
	冬	31.0	7.5	68	86	2.8	—	—	—	—	—
	年間平均	32.5	7.5	52	60	2.8	—	—	—	—	—
東部	春	17.7	7.0	370	250	21	18.8	6.9	160	57	21
	夏	23.1	6.9	350	280	22	23.7	6.7	160	60	22
	秋	22.7	6.9	310	250	18	23.4	6.8	140	66	19
	冬	17.6	7.0	380	250	21	18.2	7.0	170	61	21
	年間平均	20.3	7.0	350	260	21	21.0	6.8	160	61	21
新川 第1 処理施設	春	15.1	7.6	190	150	17	14.7	7.5	110	46	17
	夏	20.9	7.5	170	160	16	20.5	7.4	100	47	16
	秋	19.7	7.6	200	160	18	19.5	7.5	110	45	19
	冬	14.7	7.7	230	150	23	14.9	7.6	160	49	21
	年間平均	17.6	7.6	200	160	18	17.4	7.5	120	47	18
新川 第2 処理施設	春	15.1	7.6	200	220	15	14.7	7.4	110	54	15
	夏	20.9	7.5	210	210	13	20.3	7.3	92	55	13
	秋	20.0	7.6	220	210	14	19.8	7.4	110	54	14
	冬	14.6	7.6	230	180	18	14.4	7.4	140	49	18
	年間平均	17.6	7.6	210	210	15	17.3	7.4	110	53	15
手稲	春	15.2	7.5	200	170	17	15.4	7.5	140	95	17
	夏	23.6	7.5	170	150	21	23.0	7.4	140	110	19
	秋	21.0	7.5	170	130	16	20.9	7.5	120	88	16
	冬	15.6	7.5	220	160	20	14.7	7.4	150	94	16
	年間平均	18.9	7.5	190	150	18	18.5	7.4	140	97	17
全施設の平均		19.1	7.4	200	200	18	18.1	7.3	120	60	19

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンボジット値。平均値は年間単純平均

検体・項目 水再生プラザ名		終 沈 出 水							放 流 水			
		水 温 (℃)	pH	BOD(mg/L)		S S (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)	T-BOD (mg/L)	S S (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)
				T-BOD	C-BOD							
厚 別	春	16.3	6.6	5.9	2.8	4	0.7	290	5.2	5	0.7	130
	夏	22.6	6.6	7.5	2.7	2	1.0	510	6.8	2	1.0	410
	秋	21.2	6.7	5.5	2.5	<2	1.0	350	5.5	<2	1.0	330
	冬	15.6	6.7	13	3.7	5	2.8	350	7.6	4	3.2	120
	年間平均	18.9	6.7	8.0	2.9	3	1.4	380	6.3	3	1.5	250
定 山 溪	春	32.4	6.9	1.0	—	2	<0.1	350	1.0	2	<0.1	1
	夏	37.8	6.9	1.1	—	<2	0.5	210	1.1	<2	0.5	3
	秋	35.0	6.9	1.8	—	<2	0.5	430	1.8	<2	0.5	3
	冬	32.1	7.0	1.7	—	3	0.3	510	1.7	3	0.3	5
	年間平均	34.3	6.9	1.4	—	<2	0.3	370	1.4	<2	0.3	3
東 部	春	22.6	6.5	2.6	2.0	2	<0.1	400	2.7	2	<0.1	340
	夏	28.6	6.5	3.7	2.7	3	0.1	500	3.7	3	0.1	500
	秋	29.0	6.6	2.7	2.2	2	<0.1	500	2.7	2	<0.1	500
	冬	24.9	6.6	3.6	2.6	3	<0.1	500	3.6	3	<0.1	500
	年間平均	26.3	6.5	3.2	2.4	2	<0.1	470	3.2	2	<0.1	460
新 川 第 1 処理施設	春	15.4	6.6	7.8	3.4	5	0.9	510	7.6	5	0.9	500
	夏	22.0	6.6	9.3	4.8	7	0.8	650	9.3	7	0.8	650
	秋	20.3	6.7	7.5	3.9	5	0.8	1,170	7.5	5	0.8	1,170
	冬	15.1	6.7	11	6.8	13	1.0	580	11	13	1.0	400
	年間平均	18.2	6.7	8.9	4.7	7	0.9	730	8.8	7	0.9	680
新 川 第 2 処理施設	春	15.2	6.5	9.2	4.1	8	1.1	1,140	9.4	8	1.1	910
	夏	21.3	6.4	7.2	3.8	5	0.7	1,040	7.0	5	0.7	990
	秋	20.3	6.6	8.0	3.6	5	1.1	1,400	8.0	5	1.1	1,400
	冬	14.7	6.5	10	5.1	8	1.1	1,060	10	8	1.1	1,060
	年間平均	17.9	6.5	8.7	4.2	7	1.0	1,200	8.7	7	1.0	1,100
手 稲	春	15.4	6.6	5.2	3.1	6	0.3	410	5.2	6	0.3	410
	夏	23.0	6.6	5.4	3.4	4	0.3	740	5.4	4	0.3	740
	秋	20.6	6.8	5.2	3.7	4	0.3	730	5.2	4	0.3	730
	冬	13.9	6.7	7.7	4.1	5	0.8	440	7.7	5	0.8	440
	年間平均	18.2	6.7	5.9	3.6	5	0.4	580	5.9	5	0.4	580
全 施 設 の 平 均		20.2	6.6	6.5	3.7	5	0.7	500	5.1	4	0.6	390

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンボジット値。平均値は年間単純平均

(8) 揚水量等の実績

区分 ポンプ場名	総揚水量 (m^3)		雨水放流量 (m^3) (雨水ポンプ揚水)	
	年量	日量	年量	日量
茨戸中部	32,136,030	87,800	1,673,440	4,570
茨戸東部	12,454,310	34,030	1,115,500	3,050
東雁来雨水	242,570	660	215,690	590
伏古川雨水	559,770	1,530	503,910	1,380
豊平川	1,013,850	2,770	944,000	2,580
米里	1,536,240	4,200	160,920	440
月寒川雨水	21,310	60	21,310	60
野津幌川雨水	1,787,240	4,880	812,080	2,220
川北	1,549,800	4,230	353,200	970
厚別川雨水	2,072,000	5,660	1,340,700	3,660
定山溪	1,134,480	3,100	0	0
藤野	464,010	1,270	0	0
簾舞	348,800	950	0	0
藻岩下第2	52,620	140	0	0
手稲	40,720,740	111,260	2,059,780	5,630
	札幌市分	38,558,220	2,059,780	5,630
	石狩市分	2,162,520	0	0
茨戸西部	18,791,860	51,340	1,630,490	4,450
合計	札幌＋石狩	114,885,630	10,831,020	29,600
	札幌市分	112,723,110	10,831,020	29,600

区分 ポンプ 場名		送 水 量 (m³)						沈 砂 量 スクリーンかす量			
		汚 水 量 (晴 天 時)		雨 水 量		計		(m³)			
		年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	沈 砂	スクリーン か す	計	
茨 戸 中 部		21, 617, 710	59, 060	8, 844, 880	24, 170	30, 462, 590	83, 230	320. 3	30. 4	350. 7	
茨 戸 東 部		7, 662, 010	20, 930	3, 676, 800	10, 050	11, 338, 810	30, 980	107. 3	12. 3	119. 6	
東雁来雨水		0	0	26, 880	70	26, 880	70	12. 9	0. 2	13. 1	
伏古川雨水		0	0	55, 860	150	55, 860	150	42. 0	1. 0	43. 0	
豊 平 川		0	0	69, 850	190	69, 850	190	23. 8	0. 4	24. 2	
米 里		830, 530	2, 270	544, 790	1, 490	1, 375, 320	3, 760	22. 8	2. 2	25. 0	
月寒川雨水		0	0	0	0	0	0	0. 0	0. 0	0. 0	
野 津 幌 川 雨 水		0	0	975, 160	2, 660	975, 160	2, 660	33. 5	0. 0	33. 5	
川 北		559, 640	1, 530	636, 960	1, 730	1, 196, 600	3, 260	5. 2	0. 0	5. 2	
厚別川雨水		0	0	731, 300	2, 000	731, 300	2, 000	33. 1	0. 0	33. 1	
定 山 溪		1, 107, 680	3, 030	26, 800	70	1, 134, 480	3, 100	0. 0	0. 0	0. 0	
藤 野		429, 040	1, 170	34, 970	100	464, 010	1, 270	0. 0	0. 0	0. 0	
簾 舞		306, 730	840	42, 070	110	348, 800	950	0. 0	0. 0	0. 0	
藻岩下第 2		21, 900	60	30, 720	80	52, 620	140	0. 0	0. 0	0. 0	
手 稲		29, 701, 560	81, 150	8, 959, 400	24, 480	38, 660, 960	105, 630	243. 8	53. 6	297. 4	
		札幌 市分	27, 539, 040	75, 240	8, 959, 400	24, 480	36, 498, 440	99, 720	－	－	－
		石狩 市分	2, 162, 520	5, 910	0	0	2, 162, 520	5, 910	－	－	－
茨 戸 西 部		13, 275, 350	36, 270	3, 886, 020	10, 620	17, 161, 370	46, 890	113. 5	13. 4	126. 9	
合 計	札幌＋ 石 狩	75, 512, 150	206, 320	28, 542, 460	77, 980	104, 054, 610	284, 300	958. 2	113. 5	1, 071. 7	
	札幌市 分	73, 349, 630	200, 410	28, 542, 460	77, 980	101, 892, 090	278, 390				

(9) 主要機器の運転時間

(単位： 時間/年)

機器 ポンプ 場名	汚 水 ポンプ	雨 水 ポ ン プ				自 動 バ ー ス ク リ ー ン		沈 砂 掻 揚 機		自 家 用 機	
		電 動		エ ン ジ ン		汚 水	雨 水	汚 水	雨 水	試運転	実運転
		試運転	実運転	試運転	実運転						
茨 戸 中 部	9,554.1	0.0	79.2	10.0	27.6	細目 917.3	細目 459.4	1,103.1	102.1	0.2	0.7
茨 戸 東 部	6,728.7	0.1	89.2	11.1	39.1	細目 646.3	細目 253.4	707.9	49.0	3.1	0.0
東 雁 来 雨 水	—	1.0	17.9	7.9	7.1	—	細目 73.8	— (真)	88.6	3.3	0.0
伏 古 川 雨 水	—	0.0	236.3	19.0	33.5	—	細目 272.3	—	563.2	4.5	0.0
豊 平 川	362.8	0.0	49.1	18.2	143.8	—	細目 251.8	— (混)	142.7	6.3	0.0
米 里	4,916.4	0.0	44.1	12.4	61.1	細目 329.8	細目 175.8	503.9	271.0	6.3	0.2
月 寒 川 雨 水	—	—	—	10.5	7.1	—	7.1	—	—	0.5	0.0
野 津 幌 川 雨 水	—	0.0	96.5	11.5	56.2	—	粗目 417.4 細目 425.2	—	861.9	—	—
川 北	3,497.2	0.0	62.7	—	—	—	粗目 152.1 細目 151.9	—	155.3	2.8	6.0
厚 別 川 雨 水	—	0.0	125.6	5.5	44.9	—	粗目 368.0 細目 368.3	—	146.5	1.3	0.7
定 山 溪	7,674.7	—	—	—	—	—	—	—	—	6.0	0.0
藤 野	1,536.7	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0	0.0
簾 舞	777.4	—	—	—	—	—	—	—	—	2.8	0.0
藻 岩 下 第 2	599.7	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	0.0
手 稻	8,824.5	—	—	11.5	48.5	細目 1,361.9	細目 94.9	601.9	9.1	4.3	0.0
茨 戸 西 部	8,941.9	0.3	177.0	15.3	42.7	細目 1,424.2	細目 416.3	1,863.0	—	4.0	1.1

※ 沈砂掻揚機の欄中の（真）は真空揚砂装置の、（混）は混気ジェットポンプの運転時間を示す。

7 管路管理実績調

(1) 管理区域

センター名	所在地	所管区域
東部下水管理センター	白石区本通20丁目北2番11号	白石区、厚別区、豊平区、清田区、南区
西部下水管理センター	西区八軒9条西7丁目1番30号	中央区、北区、東区、西区、手稲区

(2) 管路施設の規模

項 目		単位	数 量
管 路 管 理 延 長		k m	8,316.2
管 理 (処 理) 面 積		h a	24,818
マ ン ホ ー ル		か所	217,210
内 訳	一 般 人 孔	か所	216,688
	雨 水 吐 室	か所	275
	分 水 人 孔	か所	155
	マンホールポンプ人孔	か所	92
公共汚水ます		か所	370,749
公共宅地雨水ます		か所	72,631
吐口		か所	487
河川横断制水ゲート		か所	21

(3) 業務実績

項 目		単位	管路保全課	東部下水管理センター	西部下水管理センター	計
			数 量			
本管簡易調査（目視）		m	—	814,009	803,902	1,617,911
本管詳細調査（テレビカメラ）		m	222,455	—	—	222,455
管路清掃		m	—	26,637	30,754	57,391
市民要望対応	平常時対応	件	—	1,679	2,114	3,793
	災害時対応	件	—	26	130	156
	計	件	0	1,705	2,244	3,949
修繕	本管	か所	1,261	17	11	1,289
	マンホール	か所	—	293	304	597
	公共ます取付管	か所	—	679	843	1,522
	吐口	か所	—	—	—	0
	計	か所	1,261	989	1,158	3,408

8 決算状況調

(1) 処理区分別決算内訳

(単位：円)

項 目	処 理 場 費							
	管 理 費	水 処 理 費	汚 泥 処 理 処 分 費	小 計 *1	比 率	高 度 処 理 費	アメニティ費	雪 対 策 費
職 員 数	33 人	132 人	4 人	169 人		1 人	0 人	0 人
報 酬	6,615,072	0	0	6,615,072	0.1%	0	0	0
給 料	122,100,008	478,186,804	14,475,021	614,761,833	5.1%	3,666,174	0	0
手 当 等*2	67,963,862	313,907,286	8,153,746	390,024,894	3.2%	1,993,409	0	0
法定福利費*2	40,846,333	158,351,580	4,800,438	203,998,351	1.7%	1,201,530	0	0
人 件 費 計	237,525,275	950,445,670	27,429,205	1,215,400,150	10.0%	6,861,113	0	0
旅 費	291,048	0	0	291,048	0.0%	0	0	0
報 償 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
被 服 費	3,122,180	0	0	3,122,180	0.0%	0	0	0
備消耗品費	11,233,761	18,982,676	0	30,216,437	0.2%	0	0	0
光 熱 水 費	209,480,473	0	0	209,480,473	1.7%	0	0	2,414,245
印刷製本費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
通信運搬費	8,207,014	0	0	8,207,014	0.1%	0	0	0
賃 借 料	11,087,134	0	0	11,087,134	0.1%	0	0	0
手 数 料	948,848	0	0	948,848	0.0%	0	0	0
委 託 料	314,618,792	1,693,164,111	3,353,455,201	5,361,238,104	44.1%	0	0	2,812,348
修 繕 費	278,372,015	1,224,893,559	112,899,572	1,616,165,146	13.3%	4,136,000	0	8,267,380
広告宣伝費	18,150	0	0	18,150	0.0%	0	0	0
動 力 費	0	2,621,954,382	946,715,520	3,568,669,902	29.4%	62,882,832	8,869,243	64,828,521
研 修 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
補 償 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
薬 品 費	3,448,764	85,680,092	0	89,128,856	0.7%	0	3,760,979	0
損害保険料	78,362	0	0	78,362	0.0%	0	0	0
負 担 金	2,394,588	0	0	2,394,588	0.0%	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
燃 料 費	36,266,277	0	0	36,266,277	0.3%	0	0	0
自動車重量税	97,100	0	0	97,100	0.0%	0	0	0
雑 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
経 費 計	879,664,506	5,644,674,820	4,413,070,293	10,937,409,619	90.0%	67,018,832	12,630,222	78,322,494
合 計	1,117,189,781	6,595,120,490	4,440,499,498	12,152,809,769	100.0%	73,879,945	12,630,222	78,322,494
比 率	8.8%	51.7%	34.8%	-	-	0.6%	0.1%	0.6%

*1 西部・東部スラッジセンター、厚別洗浄センター、手稲沈砂洗浄センター、埋立施設に係る経費を含む。

*2 手当等及び法定福利費は、実際の支給額で計上。

(単位：円)

項 目	処 理 場 費			ポ ン プ 場 費				合 計	
	間 接 事 業 ^{*3}	合 計	比率	管 理 費	水 処 理 費	計	比率	計	比率
職 員 数	43 人	213 人	-	0 人	0 人	0 人	-	213 人	-
報 酬	1,545,000	8,160,072	0.1%	0	0	0	0.0%	8,160,072	0.1%
給 料	164,562,524	782,990,531	6.1%	0	0	0	0.0%	782,990,531	5.8%
手 当 等 ^{*2}	112,824,512	504,842,815	4.0%	0	0	0	0.0%	504,842,815	3.7%
法定福利費 ^{*2}	56,238,305	261,438,186	2.0%	0	0	0	0.0%	261,438,186	1.9%
人 件 費 計	335,170,341	1,557,431,604	12.2%	0	0	0	0.0%	1,557,431,604	11.5%
旅 費	899,080	1,190,128	0.0%	0	0	0	0.0%	1,190,128	0.0%
報 償 費	35,636	35,636	0.0%	0	0	0	0.0%	35,636	0.0%
被 服 費	349,160	3,471,340	0.0%	0	0	0	0.0%	3,471,340	0.0%
備消耗品費	13,124,266	43,340,703	0.3%	0	0	0	0.0%	43,340,703	0.3%
光 熱 水 費	0	211,894,718	1.7%	66,000	0	66,000	0.0%	211,960,718	1.6%
印刷製本費	706,710	706,710	0.0%	0	0	0	0.0%	706,710	0.0%
通信運搬費	1,428,868	9,635,882	0.1%	3,072,305	0	3,072,305	0.4%	12,708,187	0.1%
賃 借 料	39,043,851	50,130,985	0.4%	0	0	0	0.0%	50,130,985	0.4%
手 数 料	493,526	1,442,374	0.0%	0	0	0	0.0%	1,442,374	0.0%
委 託 料	22,072,160	5,386,122,612	42.4%	0	49,883,337	49,883,337	6.0%	5,436,005,949	40.0%
修 繕 費	8,460,127	1,637,028,653	12.8%	142,642,610	279,230,566	421,873,176	50.8%	2,058,901,829	15.2%
広告宣伝費	0	18,150	0.0%	0	0	0	0.0%	18,150	0.0%
動 力 費	0	3,705,250,498	29.0%	0	355,147,724	355,147,724	42.8%	4,060,398,222	29.8%
研 修 費	3,855,650	3,855,650	0.0%	0	0	0	0.0%	3,855,650	0.0%
補 償 費	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
薬 品 費	0	92,889,835	0.7%	0	0	0	0.0%	92,889,835	0.7%
損害保険料	3,430,313	3,508,675	0.0%	0	0	0	0.0%	3,508,675	0.0%
負 担 金	9,022,499	11,417,087	0.1%	0	0	0	0.0%	11,417,087	0.1%
会 議 費	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
燃 料 費	1,271,719	37,537,996	0.3%	0	0	0	0.0%	37,537,996	0.3%
自動車重量税	0	97,100	0.0%	0	0	0	0.0%	97,100	0.0%
雑 費	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
経 費 計	104,193,565	11,199,574,732	87.8%	145,780,915	684,261,627	830,042,542	100.0%	12,029,617,274	88.5%
合 計	439,363,906	12,757,006,336	100.0%	145,780,915	684,261,627	830,042,542	100.0%	13,587,048,878	100.0%
比 率	3.4%	100.0%	-	17.6%	82.4%	100.0%	-	100.0%	-

^{*3} 間接事業費は下水道計画課（事業推進部長を含む）、施設管理課、処理施設課（処理担当部長及び水質管理係を含む。）及び施設保全課等に係る経費である。

(2) 処理単価

総費用単価、水処理単価

費 用 の 区 分			平 均 単 価	水 再 生 プ ラ ザ 別									
単 価 の 区 分		内 訳		創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川	手 稲
総 費 用	総流入下水 量 当たり単価 (円/ｍ³)	人 件 費	3.46	7.29	4.79	0.87	1.52	4.65	0.36	5.00	1.23	3.76	3.33
		経 費	31.13	22.13	127.82	29.16	21.63	12.99	22.18	145.60	36.79	13.60	10.33
		計	34.59	29.42	132.61	30.03	23.15	17.64	22.54	150.60	38.02	17.36	13.66
	総流入下水 量 当たり単価 (円/ｍ³)	管 理 費	3.18	6.51	5.31	4.05	1.03	2.49	2.40	18.16	2.11	1.81	2.09
		水 処 理 費	18.77	20.97	103.99	25.61	21.02	14.10	19.64	76.22	35.88	15.06	11.34
		汚泥処理 費	12.64	1.94	23.31	0.37	1.10	1.05	0.50	56.22	0.03	0.49	0.23
		計	34.59	29.42	132.61	30.03	23.15	17.64	22.54	150.60	38.02	17.36	13.66
	晴天時汚水 量 当たり単価 (円/ｍ³)	人 件 費	4.27	9.19	5.22	1.13	2.13	5.82	0.40	5.15	1.29	4.53	4.25
		経 費	38.43	27.89	139.44	37.76	30.42	16.25	24.27	149.96	76.17	16.38	13.20
		計	42.70	37.08	144.66	38.89	32.55	22.07	24.67	155.11	77.46	20.91	17.45
水 処 理 費	総流入下水 量 当たり単価 (円/ｍ³)	人 件 費	2.70	5.92	2.39	0.44	1.14	3.62	0.18	2.50	0.62	3.00	2.73
		経 費	16.06	15.06	101.60	25.18	19.88	10.50	19.47	73.72	35.30	12.06	8.60
		計	18.76	20.98	103.99	25.62	21.02	14.12	19.65	76.22	35.92	15.06	11.33
	晴天時汚水 量 当たり単価 (円/ｍ³)	人 件 費	3.34	7.46	2.61	0.56	1.60	4.53	0.20	2.57	0.65	3.61	3.49
		経 費	19.83	18.98	110.84	32.60	27.96	13.13	21.30	75.93	37.02	14.53	11.00
		計	23.17	26.44	113.45	33.16	29.56	17.66	21.50	78.50	37.67	18.14	14.49

- 1 平均単価には西部・東部スラッジセンター、厚別洗浄センター、手稲沈砂洗浄センター及び埋立施設に係る経費を含む。
- 2 高度処理・アメニティ・雪対策・間接事業に係る経費は含まない。
- 3 茨戸水再生プラザは、平成15年度から石狩市分の下水を事務委託により処理しており、処理場単価及び平均単価には石狩市分を含む。
- 4 定山溪水再生プラザの汚泥処理費には、脱水業務等の経費を含む。

汚泥処理・処分単価

費 用 の 区 分		平 均 単 価	脱水			焼 却		埋 立
単 価 の 区 分	圧 入 式 スクリュープレス		遠心脱水		西 部 S C	東 部 S C	手稲前田 埋立施設	
	西 部 S C 定山溪脱水		西 部 S C	東 部 S C				
汚泥処理・ 処分	処理固形物量当たり 脱水単価（円／t）	43,284	367,833	25,903	34,433	-	-	-
	脱水汚泥量当たり 処分単価（円／t）	10,085	-	-	-	10,002	10,241	-
	埋立物量当たり 処分単価（円／m ³ ）	50,118	-	-	-	-	-	50,118

- 1 脱水単価には、脱水汚泥の焼却施設への運搬経費を含む。
- 2 焼却施設の処分量には、スクリーンかすを含む。

ポンプ場

単価の区分		総揚水量当り (円/㎥)			総揚水量当り (円/㎥)			晴天時汚水量当り (円/㎥)		
内 訳		人件費	経費	計	管理費	水処理費	計	人件費	経費	計
平均単価		0.00	7.22	7.22	1.27	5.95	7.22	0.00	10.99	10.99
ポンプ場別	茨戸中部	0.00	1.88	1.88	0.00	1.88	1.88	0.00	2.79	2.79
	茨戸東部	0.00	6.88	6.88	0.11	6.77	6.88	0.00	11.18	11.18
	東雁来	-	96.59	96.59	0.00	96.59	96.59	-	-	-
	伏古川	-	304.98	304.98	251.33	53.65	304.98	-	-	-
	豊平川	0.00	10.26	10.26	0.02	10.24	10.26	-	-	-
	米里	-	25.45	25.45	0.14	25.31	25.45	-	47.07	47.07
	月寒川	-	104.10	104.10	3.15	100.95	104.10	-	-	-
	野津幌川	-	39.06	39.06	0.00	39.06	39.06	-	-	-
	川北	-	37.25	37.25	0.00	37.25	37.25	-	103.16	103.16
	厚別川	-	7.74	7.74	0.00	7.74	7.74	-	-	-
	定山溪	-	7.80	7.80	0.00	7.80	7.80	-	7.99	7.99
	藤野	-	10.51	10.51	0.00	10.51	10.51	-	11.36	11.36
	簾舞	-	11.54	11.54	0.00	11.54	11.54	-	13.13	13.13
	藻岩第2	-	29.56	29.56	0.00	29.56	29.56	-	71.02	71.02
	手稲*	0.00	3.04	3.04	0.01	3.03	3.04	0.00	4.17	4.17
	茨戸西部	0.00	3.82	3.82	0.00	3.82	3.82	0.00	5.40	5.40

* 手稲中継ポンプ場は石狩市分も含む。

(3) 使用量状況（水再生プラザ）

電力

施設名					創成川	拓北	伏古川	茨戸	豊平川	厚別	定山溪	東部	新川	手稲
項目														
動力	水処	揚水ポンプ	水量	m ³	38,795,340	2,826,250	15,483,220	36,059,900	59,880,150	39,821,900	-	11,043,900	66,193,240	69,145,370
			買電電力量	kWh	3,200,440	244,490	993,617	2,585,930	2,786,963	2,108,760	-	1,207,100	3,645,990	3,435,280
			発電電力量	kWh	0	0	0	0	0	0	-	0	0	77,220
			使用量／水量		0.0825	0.0865	0.0642	0.0717	0.0465	0.0530	-	0.1093	0.0551	0.0508
		雨水ポンプ	水量	m ³	-	-	* 11,160	226,740	215,510	-	-	-	469,870	208,820
			買電電力量	kWh	-	-	* 275	8,500	6,120	-	-	-	10,850	0
			発電電力量	kWh	-	-	0	0	0	-	-	-	0	6,060
			使用量／水量		-	-	0.0246	0.0375	0.0284	-	-	-	0.0231	0.0290
		ブロウ	水量	m ³	37,152,300	2,826,250	14,552,880	32,937,800	53,588,990	36,344,020	2,925,280	11,041,440	62,310,100	70,159,500
			買電電力量	kWh	7,497,950	714,790	2,086,170	2,925,500	5,577,434	6,181,830	157,875	1,872,500	7,347,074	7,550,770
			発電電力量	kWh	30,700	90	29,090	0	47,700	26,010	75	0	85,850	51,020
			使用量／水量		0.2026	0.2529	0.1453	0.0888	0.1050	0.1708	0.0540	0.1696	0.1193	0.1084
		その他	買電電力量	kWh	2,274,348	249,786	1,208,355	1,810,318	4,089,262	1,765,409	250,894	1,168,816	2,993,269	4,675,896
			発電電力量	kWh	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	-	0.0	114,563
	小計		買電電力量	kWh	12,972,738	1,209,066	4,288,417	7,330,248	12,459,779	10,055,999	408,769	4,248,416	13,997,183	15,661,946
			発電電力量	kWh	30,700	90	29,090	0	47,700	26,010	75	0	85,850	248,863
			使用量計	kWh	13,003,438	1,209,156	4,317,507	7,330,248	12,507,479	10,082,009	408,844	4,248,416	14,083,033	15,910,809
	汚泥処理		処理固形物	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			買電電力量	kWh	286,900	127,410	176,580	579,557	757,574	482,920	-	-	679,570	355,990
			発電電力量	kWh	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0
	高度処理		水量	m ³	26,438,110	-	14,552,880	-	-	-	-	11,041,440	-	-
			買電電力量	kWh	1,199,200	-	(178,431)	-	-	-	-	650,016	-	-
			使用量／水量		0.0454	-	0.0123	-	-	-	-	0.0589	-	-
	その他の	せせらぎ	買電電力量	kWh	282,167	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		流雪溝	買電電力量	kWh	391,942	-	-	-	221,200	-	-	-	406,045	-
		融雪槽	買電電力量	kWh	543,035	-	183,852	-	-	124,490	-	-	187,281	-
		その他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	7,811	-	-	-	-
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計			買電電力量	kWh	15,675,982	1,336,476	4,648,849	7,909,805	13,438,553	10,671,220	408,769	4,898,432	15,270,079	16,017,936
			発電電力量	kWh	30,700	90	29,090	0	47,700	26,010	75	0	85,850	248,863
			使用量計	kWh	15,706,682	1,336,566	4,677,939	7,909,805	13,486,253	10,697,230	408,844	4,898,432	15,355,929	16,266,799
光熱水		水処理	買電電力量	kWh	900,798	79,140	354,244	492,919	363,530	210,170	131,807	180,460	612,401	316,680
		汚泥処理	買電電力量	kWh	124,300	-	-	17,620	213,149	24,920	-	-	26,996	8,460
		高度処理	買電電力量	kWh	67,991	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他	買電電力量	kWh	316,712	0	84	0	0	15,620	0	0	37,444	0
合計			使用量計	kWh	1,409,801	79,140	354,328	510,539	576,679	250,710	131,807	180,460	676,841	325,140
使用量合計			買電電力量	kWh	17,085,783	1,415,616	5,003,177	8,420,344	14,015,232	10,921,930	540,576	5,078,892	15,946,920	16,343,076
			発電電力量	kWh	30,700	90	29,090	0	47,700	26,010	75	0	85,850	248,863
			合計	kWh	17,116,483	1,415,706	5,032,267	8,420,344	14,062,932	10,947,940	540,651	5,078,892	16,032,770	16,591,939

1 自家発電使用量は、非常用及び常用の使用量（実負荷運転分）で試運転を含む。

* 2 段揚水分は除く

2 伏古川水再生プラザの高度処理動力量は、水処理ブロウ動力費の内数。

3 汚泥処理電力量は、汚泥圧送に係るものを含む。

水再生プラザ

施設名				西 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー			東 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー		厚 別 コ ン ポ ス ト 工 場	沈 砂 洗 浄 セ ン タ ー	厚 別 洗 浄 セ ン タ ー	手 稲 前 田 埋 立 施 設	計
				脱 水 施 設	定 山 溪 脱 水 施 設	焼 却 施 設	脱 水 施 設	焼 却 施 設					
動 力	水 処 理	揚 水 ポンプ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	339,249,270
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	20,208,570
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	77,220
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.0598
		雨 水 ポンプ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	1,132,100
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	25,745
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	6,060
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.0281
		ブ ロ ヲ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	323,838,560
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	41,911,893
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	270,535
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.1303
		そ の 他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	20,486,353
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	114,563
	小 計		買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	82,632,561
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	468,378
			使用量計	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	83,100,939
	汚 泥 処 理		処理固形物	t	32,841.4	198.0	[32,795.9]	19,607.9	[18,811.6]	-	-	-	52,647.3
			買電電力量	kWh	5,108,631	146,490	8,793,581	3,895,970	9,183,490	-	-	-	30,574,663
			発電電力量	kWh	0	0	1,894,475	0	0	-	-	-	1,894,475
	高 度 処 理		水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	52,032,430
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	1,849,216
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.0355
	そ の 他	せせらぎ	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	282,167
		流雪溝	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	1,019,187
		融雪槽	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	1,038,658
		そ の 他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	116,952	339,680	25,616	490,059
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	0	-	-	0
	合 計		買電電力量	kWh	5,108,631	146,490	8,793,581	3,895,970	9,183,490	-	116,952	339,680	117,886,511
			発電電力量	kWh	0	0	1,894,475	0	0	-	0	0	2,362,853
			使用量計	kWh	5,108,631	146,490	10,688,056	3,895,970	9,183,490	-	116,952	339,680	120,249,364
光 熱 水	水 処 理		買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	3,642,149
	汚 泥 処 理		買電電力量	kWh	1,524,871	16,661	889,150	160,630	85,250	-	-	-	3,092,007
	高 度 処 理		買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	67,991
	そ の 他		買電電力量	kWh	0	0	0	0	0	-	28,050	52,484	450,394
	合 計		使用量計	kWh	1,524,871	16,661	889,150	160,630	85,250	-	28,050	52,484	7,252,541
使用量合計			買電電力量	kWh	6,633,502	163,151	9,682,731	4,056,600	9,268,740	-	145,002	392,164	125,139,052
			発電電力量	kWh	0	0	1,894,475	0	0	-	0	0	2,362,853
			合 計	kWh	6,633,502	163,151	11,577,206	4,056,600	9,268,740	-	145,002	392,164	127,501,905

4 []は、西部・東部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

重油・灯油

水再生プラザ

施 設 名 項 目				創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川	
重 油	動 力	雨 水 揚 水	水 量 (m^3)	2, 069, 800	—	45, 510	63, 970	852, 430	—	—	—	899, 190	
			使用量 (L)	20, 708 (2, 895)	—	601 (217)	2, 225 (1, 007)	6, 331 (1, 532)	—	—	—	6, 043 (203)	
			使用量／ 水 量	0. 0086	—	0. 0084	0. 0190	0. 0056	—	—	—	0. 0065	
		汚 泥 焼 却	処理固形物 量 (t)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			使用量／ 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	8, 643 (2, 130)	686 (487)	8, 361 (381)	318 (318)	13, 397 (1, 259)	7, 188 (1, 047)	49 (49)	270 (190)	27, 843 (295)	
		計 (L)		29, 351 (5, 025)	686 (487)	8, 962 (598)	2, 543 (1, 325)	19, 728 (2, 791)	7, 188 (1, 047)	49 (49)	270 (190)	33, 886 (498)	
		そ の 他	使用量 (L)	73, 860	34, 861	49, 998	19, 826	70, 764	9, 144	0	24, 441	71, 764	
	使用量合計 (L)		103, 211 (5, 025)	35, 547 (487)	58, 960 (598)	22, 369 (1, 325)	90, 492 (2, 791)	16, 332 (1, 047)	49 (49)	24, 711 (190)	105, 650 (498)		
灯 油	動 力	自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	1, 660 (1, 660)	
		計 (L)		—	—	—	—	—	—	—	—	1, 660 (1, 660)	

1 () は、試運転に用いた量で内数。

2 単位使用量(使用量/水量)は、試運転を除いた値。

その他

水再生プラザ

設 名 項 目			創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川
油 類	白 灯 油	使用量 (L)	260	0	0	0	0	0	3,162	45	0
	ガソリン	使用量 (L)	1,482	—	—	174	695	0	—	—	1,606
	軽 油	使用量 (L)	0	—	—	0	269	0	—	—	93
用 水	水 道	使用量 (m^3)	3,948	1,326	369	1,241	3,326	1,209	323	1,036	3,445
	井 水	使用量 (m^3)	71,884	—	32,076	60,196	55,823	16,136	—	—	75,833
	処 理 水	使用量 (m^3)	14,907,427	185,561	3,585,054	759,124	3,897,642	8,920,977	310,800	1,922,377	11,471,680
ガ ス		使用量 (m^3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1 厚別水再生プラザの各使用量には、汚水調整槽と融雪槽等を含む。

2 処理水の使用量は、各施設における場内利用分+アメニティ・雪対策分+有価売却分。

3 処理水の使用量には、砂ろ過水分を含む。

4 東部水再生プラザの処理水使用量は場内利用分と白石清掃工場への送水分。

重油・灯油

水再生プラザ

施設名 項 目				手 稲	西部スラッジセンター			東部スラッジセンター		厚 別 コンポスト 工 場	沈砂洗浄 センター	厚別洗浄 センター	計
					脱水施設	定山溪 脱水施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設				
重油	動 力	雨 水 揚 水	水量 (m^3)	99,280	—	—	—	—	—	—	—	—	4,030,180
			使用量 (L)	2,800 (1,633)	—	—	—	—	—	—	—	—	38,708 (7,487)
			使用量／ 水 量	0.0118	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0077
	汚 泥 焼 却	処理固形物 量 (t)	—	—	—	[32,795.9]	—	[18,811.6]	—	—	—	51,607.5	
		使用量 (L)	—	—	—	67,530	—	774,287	—	—	—	841,817	
		使用量／ 処理固形物量	—	—	—	2.1	—	41.2	—	—	—	16.3	
	自家用 発 電 機	使用量 (L)	37,892 (999)	1,921 (1,921)	—	1,129 (1,129)	—	—	—	37 (37)	—	107,734 (10,242)	
		計 (L)	40,692 (2,632)	1,921 (1,921)	—	68,659 (1,129)	—	774,287 —	—	37 (37)	—	988,259 (17,729)	
		そ の 他	使用量 (L)	80,490	13,860	—	—	14,323	0	—	10,567	—	473,898
	使用量合計 (L)		121,182 (2,632)	15,781 (1,921)	—	68,659 (1,129)	14,323 —	774,287 —	—	10,604 (37)	—	1,462,157 (17,729)	
灯油	動 力	自家用 発 電 機	使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	1,660 (1,660)	
		使用量合計 (L)		—	—	—	—	—	—	—	—	1,660 (1,660)	

1 []は、西部・東部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

その他

水再生プラザ

設 名 項目			手 稲	西部スラッジセンター			東部スラッジセンター		厚 別 コンポスト 工 場	沈砂洗浄 センター	厚別洗浄 センター	計
				脱水施設	定山溪 脱水施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設				
油 類	白 灯 油	使用量 (L)	300	0	8,592	0	0	0	—	0	0	12,359
	ガ ソ リ ン	使用量 (L)	412	—	—	—	—	—	—	—	—	4,369
	軽 油	使用量 (L)	444	—	—	—	—	—	—	—	—	806
用 水	水 道	使用量 (m^3)	3,451	4,350	0	49,294	2,213		—	459	313	76,303
	井 水	使用量 (m^3)	—	—	—	—	—	—	—	—	6,006	317,954
	処 理 水	使用量 (m^3)	469,212	572,789	24,594	5,369,320	421,060	2,045,660	—	134,647	96,006	55,093,930
ガ ス		使用量 (m^3)	—	—	—	28.1	—	5.7	—	—	—	33.8

処理薬品

水再生プラザ

施 設 名			創成川	拓北	伏古川	茨戸	豊平川	厚別	定山溪	東部	新川
項 目											
汚 泥 処 理	塩化第二鉄	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消石灰	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	工業用	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		カーバイド かす	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高分子凝集剤	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 処 理	次亜塩素酸 ナトリウム	処理水量 (m ³)	11,899,980	978,850	3,185,820	7,722,870	18,061,490	16,324,000	2,726,090	1,158,910	19,314,590
		使用量 (kg)	21,274	1,146	3,196	7,293	16,440	12,928	1,956	485	22,696
		使用量 / 処理水量	0.0018	0.0012	0.0010	0.0009	0.0009	0.0008	0.0007	0.0004	0.0012
	塩化第二鉄	処理水量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	2,925,280	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	119,327	—	—
		使用量 / 処理水量	—	—	—	—	—	—	0.0408	—	—
	高分子凝集剤	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	井水消毒用 処理水消毒(再利用)用 次亜塩素酸ナトリウム	水 量 (m ³)	—	32,473	—	—	—	—	—	729,993	75,833
		使用量 (kg)	—	82	—	—	—	—	—	617	180
臭 気 処 理	活性炭	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	228	—	—	—	—	—
	次亜塩素酸ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	硫酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	塩酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
排ガス処理 水酸化ナトリウム		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1 使用量は、固形又は有効換算量。

2 排ガス処理水酸化ナトリウムは、純水装置用水酸化ナトリウムを含む。

水再生プラザ

施設名 項目			手 稲	西部スラッジセンター			東 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー		厚 別 コソホ・スト 工 場	創 成 川 高度処理施設		計
				脱水施設	定山溪 脱水施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設		原水用	せせらぎ用	
汚 泥 処 理	塩化第二鉄	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消石灰	処理固形物量 (kg)	—	—	197,980 [32,734,300]	—	—	—	—	—	—	32,932,280
		使用量 (kg)	—	—	147,170	4,248,280	—	—	—	—	—	4,395,450
		使用量 / 処理固形物量	—	—	0.7434	0.1298	—	—	—	—	—	0.1335
	工業用 カーバイド かす	使用量 (kg)	—	—	147,170	4,248,280	—	—	—	—	—	4,395,450
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	高分子凝集剤	処理固形物量 (kg)	—	32,841,400	197,980	—	19,607,900	—	—	—	—	52,647,280
		使用量 (kg)	—	99,942	2,820	—	63,243	—	—	—	—	166,005
		使用量 / 処理固形物量	—	0.0030	0.0142	—	0.0032	—	—	—	—	0.0032
水 処 理	次亜塩素酸 ナトリウム	処理水量 (m ³)	19,720,690	—	—	5,357,636	—	—	—	0	3,144,405	109,595,331
		使用量 (kg)	26,149	—	—	9,715	—	—	—	0	6,451	129,729
		使用量 / 処理水量	0.0013	—	—	0.0018	—	—	—	—	0.0021	0.0012
	塩化第二鉄	処理水量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,925,280
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	119,327
		使用量 / 処理水量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0408
	高分子凝集剤	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	井水消毒用 処理水消毒(再利用)用 次亜塩素酸ナトリウム	水 量 (m ³)	335,856	—	—	—	—	—	—	—	—	1,174,155
		使用量 (kg)	1,053	—	—	—	—	—	—	—	—	1,932
臭 気 処 理	活性炭	使用量 (kg)	—	—	—	—	5,820	—	—	—	—	5,820
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	228
	次亜塩素酸ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	硫酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	塩酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
排ガス処理 水酸化ナトリウム		使用量 (kg)	—	—	—	67,886	—	229,632	—	—	—	297,518

1 []は、西部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

(4) 使用量状況(ポンプ場)

電力

ポンプ場

ポンプ場名				茨戸 中部	茨戸 東部	東雁来 雨水	伏古川 雨水	豊平川	米里	月寒川 雨水	野津幌川 雨水
項目											
動力	水揚	汚水ポンプ	水量 (m³)	30,462,590	11,338,810	—	—	69,850	1,375,320	—	—
			買電 (kWh)	914,000	386,470	—	—	3,834	78,459	—	—
			自家発 (kWh)	0	0	—	—	0	0	—	—
			使用 / 水量	0.0300	0.0341	—	—	0.0549	0.0570	—	—
	処水	雨水ポンプ	水量 (m³)	1,355,010	828,320	123,760	348,100	200,100	111,700	—	489,510
			買電 (kWh)	29,030	24,940	7,257	30,810	5,263	3,609	—	19,800
			自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	—	0
			使用 / 水量	0.0214	0.0301	0.0586	0.0885	0.0263	0.0323	—	0.0404
	理	その他	買電 (kWh)	245,851	162,441	193,449	87,241	100,029	107,496	17,174	217,614
			自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計 (kWh)	245,851	162,441	193,449	87,241	100,029	107,496	17,174	217,614
	小計		買電 (kWh)	1,188,881	573,851	200,706	118,051	109,126	189,564	17,174	237,414
			自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計 (kWh)	1,188,881	573,851	200,706	118,051	109,126	189,564	17,174	237,414
光熱水	水処理	買電 (kWh)	45,800	21,830	57,961	41,455	33,400	38,121	982	49,586	
		自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計 (kWh)	45,800	21,830	57,961	41,455	33,400	38,121	982	49,586	
使用量合計			買電 (kWh)	1,234,681	595,681	258,667	159,506	142,526	227,685	18,156	287,000
			自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0
			合計 (kWh)	1,234,681	595,681	258,667	159,506	142,526	227,685	18,156	287,000

ポンプ場名				川 北	厚 別 川 雨 水	定 山 溪	藤 野	簾 舞	藻 岩 下 第 2	手 稲	茨 戸 西 部	合 計
項 目												
動 力	水 揚 処 理	汚 水 ポ ン プ	水 量 (m³)	1,196,600	—	1,134,480	464,010	348,800	52,620	38,660,960	17,161,370	102,265,410
			買 電 (kWh)	156,635	—	204,308	69,150	52,348	3,361	1,707,220	845,780	4,421,565
			自家発 (kWh)	0	—	92	11	130	0	20	130	383
			使用 / 水 量	0.1309	—	0.1802	0.1491	0.1505	0.0639	0.0442	0.0493	0.0432
		雨 水 ポ ン プ	水 量 (m³)	353,200	831,500	—	—	—	—	—	1,023,560	5,664,760
			買 電 (kWh)	13,451	37,450	—	—	—	—	—	34,890	206,500
			自家発 (kWh)	1,550	220	—	—	—	—	—	0	1,770
			使用 / 水 量	0.0425	0.0453	—	—	—	—	—	0.0341	0.0368
	その他	買 電 (kWh)	77,283	237,021	71,804	17,477	32,887	3,252	335,982	243,931	2,150,932	
		自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小 計 (kWh)	77,283	237,021	71,804	17,477	32,887	3,252	335,982	243,931	2,150,932	
	小 計	買 電 (kWh)	247,369	274,471	276,112	86,627	85,235	6,613	2,043,202	1,124,601	6,778,997	
		自家発 (kWh)	1,550	220	92	11	130	0	20	130	2,153	
		小 計 (kWh)	248,919	274,691	276,204	86,638	85,365	6,613	2,043,222	1,124,731	6,781,150	
光 熱 水		水 処 理	買 電 (kWh)	38,266	21,300	4,080	2,993	2,689	84	129,660	68,220	556,427
	自家発 (kWh)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小 計 (kWh)		38,266	21,300	4,080	2,993	2,689	84	129,660	68,220	556,427	
使用 量 合 計			買 電 (kWh)	285,635	295,771	280,192	89,620	87,924	6,697	2,172,862	1,192,821	7,335,424
			自家発 (kWh)	1,550	220	92	11	130	0	20	130	2,153
			合 計 (kWh)	287,185	295,991	280,284	89,631	88,054	6,697	2,172,882	1,192,951	7,337,577

1 自家発電使用量は、非常用及び常用の使用量（実負荷運転分）で試運転を含む。

燃料・用水

ポンプ場

ポンプ場名			茨戸部	茨戸部	東雁来雨	伏古川雨	豊平川	米里	月寒川雨	野津幌川雨
項目			中	東	雨	雨				
重油 (L)	雨汚水ポンプ	試運転	1,058	922	1,694	1,364	—	582	289	1,038
		実運転	4,199	3,928	2,394	2,838	—	1,207	225	6,251
		計	5,257	4,850	4,088	4,202	—	1,789	514	7,289
	自家発	試運転	139	76	53	74	—	931	9	—
		実運転	0	1	0	2	—	0	0	—
		計	139	77	53	76	—	931	9	—
	動力計	試運転	1,197	998	1,747	1,438	—	1,513	298	1,038
		実運転	4,199	3,929	2,394	2,840	—	1,207	225	6,251
		計	5,396	4,927	4,141	4,278	—	2,720	523	7,289
	光熱水		—	—	—	—	—	—	—	0
使用量合計		5,396	4,927	4,141	4,278	—	2,720	523	7,289	
灯油 (L)	雨汚水ポンプ	試運転	—	—	—	—	2,157	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	15,143	—	—	—
		計	—	—	—	—	17,300	—	—	—
	自家発	試運転	—	—	—	—	1,074	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	0	—	—	—
		計	—	—	—	—	1,074	—	—	—
	動力計	試運転	—	—	—	—	3,231	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	15,143	—	—	—
		計	—	—	—	—	18,374	—	—	—
	光熱水		—	—	—	—	—	150	—	—
使用量合計		—	—	—	—	18,374	150	—	—	
軽油 (L)	自家発	試運転	—	—	—	—	—	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—	—	—	—
ガソリン (L)			—	—	—	—	—	—	—	—
水道水 (m ³)			7	6	3	9	2	3	1	0
地下水 (m ³)			43,796	10,040	9,383	2,495	7,240	13,019	184	4,662

ポンプ場名			川 北	厚 別 川 雨 水	定 山 溪	藤 野	簾 舞	藻 岩 下 第 2	手 稻	茨 戸 西 部	合 計
項目											
重 油 (L)	雨 汚 水 ポンプ	試 運 転	—	1,210	—	—	—	—	4,550	1,944	14,651
		実 運 転	—	10,040	—	—	—	—	48,458	5,402	84,942
		計	—	11,250	—	—	—	—	53,008	7,346	99,593
	自 家 発	試 運 転	122	39	—	—	191	—	292	972	2,898
		実 運 転	541	65	—	—	0	—	0	321	930
		計	663	104	—	—	191	—	292	1,293	3,828
	動 力 計	試 運 転	122	1,249	—	—	191	—	4,842	2,916	17,549
		実 運 転	541	10,105	—	—	0	—	48,458	5,723	85,872
		計	663	11,354	—	—	191	—	53,300	8,639	103,421
	光 熱 水		0	0	—	—	0	—	0	0	0
使 用 量 合 計		663	11,354	—	—	191	—	53,300	8,639	103,421	
灯 油 (L)	雨 汚 水 ポンプ	試 運 転	—	—	—	—	—	—	—	—	2,157
		実 運 転	—	—	—	—	—	—	—	—	15,143
		計	—	—	—	—	—	—	—	—	17,300
	自 家 発	試 運 転	—	—	869	222	—	—	—	—	2,165
		実 運 転	—	—	0	0	—	—	—	—	0
		計	—	—	869	222	—	—	—	—	2,165
	動 力 計	試 運 転	—	—	869	222	—	—	—	—	4,322
		実 運 転	—	—	0	0	—	—	—	—	15,143
		計	—	—	869	222	—	—	—	—	19,465
	光 熱 水		—	—	—	—	—	—	—	—	150
使 用 量 合 計		—	—	869	222	—	—	—	—	19,615	
軽 油 (L)	自 家 発	試 運 転	—	—	—	—	—	18	—	—	18
		実 運 転	—	—	—	—	—	0	—	—	0
		計	—	—	—	—	—	18	—	—	18
ガ ソ リ ン (L)			—	—	—	—	—	—	—	—	0
水 道 水 (m³)			1	2	2	29	23	0.5	12	22	123
地 下 水 (m³)			6,175	5,786	—	—	—	—	23,581	21,504	147,865

(5) 契約電力

施設名		区分	種 別 ※	契 約 電 力 (kW)	夜間率 (%)
水	創 成 川		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,400	49.8
			低 圧 電 力 (安春川バルブ室用)	1	-
			低 圧 電 力 (貯留管中間ゲート用)	24	-
再	拓 北		高 圧 電 力 Ⅲ 型 ・ 時 間 帯 別	354(4月～3月)	50.3
			高 圧 電 力 Ⅱ 型	1,250	-
			低 圧 電 力 (低段・高段放流ゲート用)	3(低段)、8(高段)	-
生	茨 戸		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,960	49.2
			従 量 電 灯 B (流入量計測テレメータ用)	緑苑台(10A)、中部P(20A) 西部P・花川・花畔(30A)	-
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,600	50.7
プ	豊 平 川		定 額 電 灯 (北郷幹線水位計用)	-	-
			高 圧 電 力 Ⅲ 型	2,250	-
			高 圧 電 力 Ⅰ 型 ・ 時 間 帯 別 (汚水調整池)	323(4月～6月)、308(7月～1月)、 318(2月～3月)	53.9
ラ	厚 別		高 圧 電 力 Ⅲ 型	113(4月～6月)、98(7月)、 112(8月～3月)	-
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.6
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	49.9
ザ	定 山 溪		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,150	52.5
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別		
			高 圧 電 力 Ⅲ 型 ・ 時 間 帯 別		

施設名		区分	種 別 ※	契 約 電 力 (kW)	夜間率 (%)
ポ ン プ 場	茨 戸 中 部		高 圧 電 力 I 型	970	-
	茨 戸 東 部		高 圧 電 力 I 型	700	-
	東 雁 来 雨 水		高 圧 電 力 I 型	800	-
	伏 古 川 雨 水		高 圧 電 力 I 型	347(4月～5月)、352(6月～8月)、 385(9月～3月)	-
	豊 平 川		高 圧 電 力 I 型	172(～6月)、130(7月)、 163(8月)、181(9月～)	-
	米 里		高 圧 電 力 I 型	220(～7月)、213(～10月)、 211(11月～)	-
	月 寒 川 雨 水		低 圧 電 力	39	-
			従 量 電 灯 C	7kVA	-
	野 津 幌 川 雨 水		厚別水再生プラザから給電	350	-
	川 北		高 圧 電 力 I 型	429(4～6月)、424(7月)、 419(8月)、444(9月～3月)	-
	厚 別 川 雨 水		高 圧 電 力 I 型	432(4月～7月)、409(8月)、 431(9月～3月)	-
	定 山 溪		高 圧 電 力 II 型	71(4月～6月)、73(7月)、 97(8月～3月)	-
	藤 野		高 圧 電 力 I 型	132(4月～6月)、133(7月～3月)	-
	簾 舞		高 圧 電 力 I 型	89(4月～7月)、73(8月)、 83(9月～10月)、85(11月～3月)	-
	藻 岩 下 第 2		低 圧 電 力	26	-
			従 量 電 灯 B	20 A	-
	手 稲		高圧電力 I 型・時間帯別	1,400	47.2
			定 額 電 灯 (雨量計・流入量予測システム機器)	-	-
	茨 戸 西 部		高 圧 電 力 I 型	900	-
そ の 他	西 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,800(4月～12月)、2,940(12月～3月)	53.0
			低 圧 電 力 (伏越管廊排水ポンプ用)	5	-
	厚別コンポスト工場		休 止	-	-
	東 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー		東部水再生プラザから給電	-	-
	手 稲 沈 砂 洗 浄 セ ン タ ー		高 圧 電 力 I 型	173 (4月～6月)、176 (7月～11月)、 177 (12月～2月)、181 (3月)	-
	厚別洗浄センター		高 圧 電 力 I 型	160(4月～12月)、180 (1月～3月)	-
	手稲前田埋立施設		低 圧 電 力	6	-

※北海道電力の料金メニューを基準に種別を記載

(6) 処理水の再利用状況

施設名	再利 用水量	場 内 利 用									
		水 処 理					汚 泥 処 理				
		消 泡	床 洗 浄	機 器 冷 却	そ の 他	計	汚 泥 冷 却	ろ 布 洗 浄	石 灰 溶 解	そ の 他	計
創成川	40,736				792	792				162	162
					沈砂池シャワーリング等					置換水、圧送汚泥槽 洗浄水	
拓 北	508	10	10	0	79	99				409	409
			池洗浄含む		流水トラフコンベア洗浄水 コンベア等シャワーリング フロア冷却水等					置換水	
伏古川	9,968	2,411	13		115	2,539				712	712
			沈砂ホッパー室		コンベア等シャワーリング					置換水	
茨 戸	1,955	0			1,376	1,376				579	579
					終沈シャワーリング、コレクタチェーン洗浄					置換水、圧送汚泥槽 洗浄水、生物脱臭用水	
豊平川	10,648	3,553			574	4,127				1,373	1,373
					終沈シャワーリング					汚泥圧送洗浄水・置換水	
厚 別	24,636				1,718	1,718				1,338	1,338
					トラフコンベア洗浄水 終沈シャワーリング					スクリーン洗浄 コンベア受皿洗浄 汚泥圧送置換水 希釈水・洗浄水	
定山溪	850		20		165	185					0
					流水トラフ、 冷暖房熱源						
東 部	12,012		162	41	5,047	5,250				0	0
					トラフ、スカム除去装置 ポンプ封水、排水処理					厚別へ送水(置換水)	
新 川	31,343	8,698			2,149	10,847				928	928
					終沈シャワーリング、スカム除去装置					置換水、洗浄水	
手 稲	17,893				43	953				329	329
					終沈シャワーリング、コレクタチェーン洗浄					圧送汚泥希釈水・置換水	
				856	54						
		エンジン・ブロワ・トラフ(ろ過水)			池槽水張、沈砂池洗浄水等						
合 計	150,549	14,672	205	897	12,112	27,886	0	0	0	5,830	5,830

単位： m³/日

施設名	場内利用				場外利用							
	その他			小計	洗浄センター	コンポスト工場	西部スラッジセンター	東部スラッジセンター	せらぎ水路※	雪対策※	その他	小計
	融雪※	その他	計									
創成川		5,092	5,092	6,046				安春川 屯田川 新琴似 創成川	14,610 (4,690) (21,910)	20,080 (14,930) (20,760) (30,080)	0 道路清掃用水	34,690
拓北			0	508								0
伏古川		593	593	3,844						6,124 (21,350)		6,124
茨戸			0	1,955								0
豊平川			0	5,500						5,148 (14,950)		5,148
厚別		140	140	3,196	262 1・2系洗浄水					21,178 (95,700)		21,440
定山溪	665 (1,612) ロードヒーティング (11/19～3/31)		665	850								0
東部			0	5,250				6,759			3 白石清掃工場 (ろ過水)	6,762
新川		990	990	12,765						18,578 (13,880) (15,650) (58,740) 発寒流雪 琴似流雪 新川融雪		18,578
手稲			0	1,282	368 洗砂・機器洗浄等		16,243 焼却施設・脱水施設等				0 埋立・再生土	16,611
合計	665	6,815	7,480	41,196	630	0	16,243	6,759	14,610	71,108	3	109,353

※ 年間の利用水量を単純に年度日数で割った数値
 () 内は、利用した日数で割った数値

9 下水道施設の公園・スポーツ施設利用状況

令和5年度実績

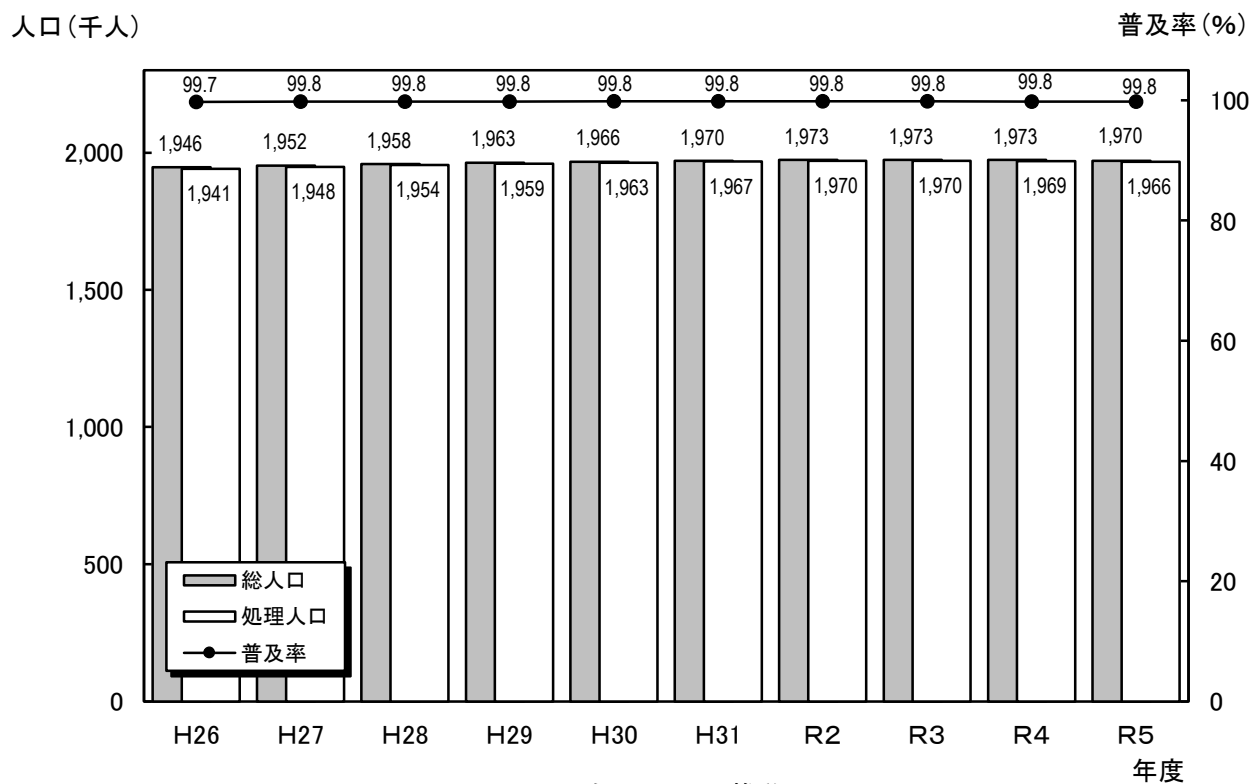
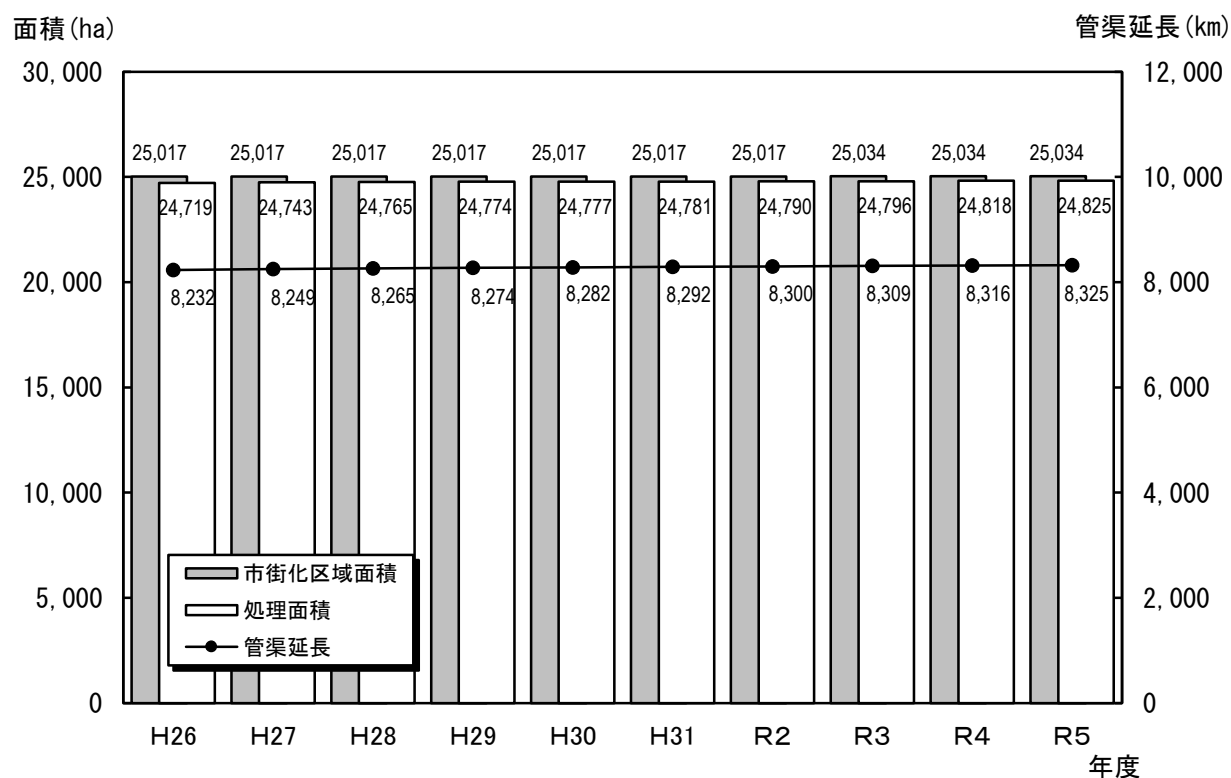
施設名	施設の種類	施設数	面積(m ²)	利用開始	利用者数(人)	見学者数(人)
創成川水再生プラザ	—	—	—	—	—	140
拓北水再生プラザ	—	—	—	—	—	0
伏古川水再生プラザ	テニスコート	2	2,070	平成元年9月 (平成21年4月 リニューアル)	12,666	0
	テニス壁打ちコート	1				
茨戸水再生プラザ	野球場	1	8,410	平成元年9月	5,610	0
	テニスコート	2	1,750	平成元年9月	—	
豊平川水再生プラザ	—	—	—	—	—	64
厚別水再生プラザ	—	—	—	—	—	0
定山溪水再生プラザ	—	—	—	—	—	0
東部水再生プラザ	ゲートボール場	1	374	平成17年7月	0	9
新川水再生プラザ	野球場	2	15,380	昭和58年4月	21,817	144
	テニスコート	4	3,300	昭和57年9月	17,477	
	パークゴルフコース	1	8,000	平成4年4月	4,148	
	緑地施設	1	5,740	昭和49年4月	多数	
手稲水再生プラザ	野球場	1	8,100	平成7年6月	6,667	0
	テニスコート	3	2,580	平成7年6月	2,113	
	パークゴルフコース	1	8,780	平成7年6月	6,464	
	緑地施設	1	8,500	昭和53年10月	多数	
西部スラッジセンター	—	—	—	—	—	73
東部スラッジセンター	—	—	—	—	—	12
下水道科学館	—	—	—	—	—	62,315
合 計	野球場	4			76,962	62,757
	ゲートボール場	1				
	テニスコート	11				
	テニス壁打ちコート	1				
	パークゴルフコース	2				
	緑地施設	2				
	施設数計	21				

1 利用者数の合計値は、緑地施設利用者を除いて集計

2 茨戸水再生プラザテニスコート(2面)・手稲水再生プラザテニスコート(1面)は休止中

10 参考資料

(1) 整備状況



(2) 流入水量状況

表－1 処理水量等の推移

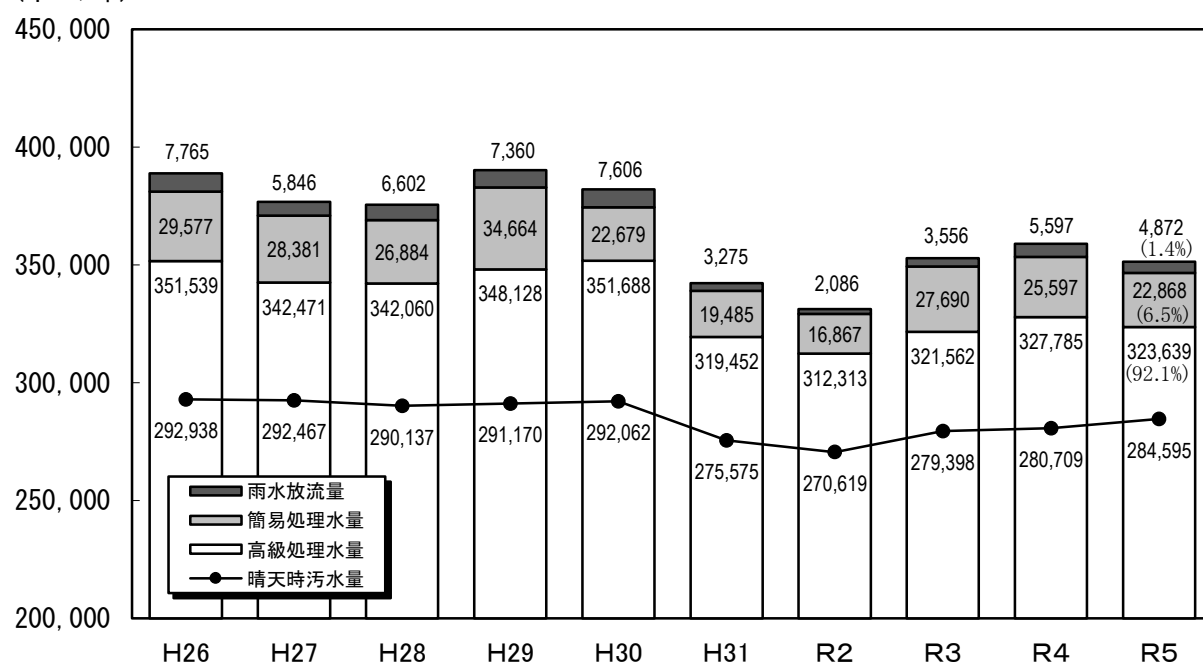
(単位： 千m³/年)

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	R 5
総流入水量	388,881 (100.0)	376,697 (100.0)	375,546 (100.0)	390,152 (100.0)	381,973 (100.0)	342,212 (100.0)	331,266 (100.0)	352,809 (100.0)	358,979 (100.0)	351,379 (100.0)
雨水放流量	7,765 (2.0)	5,846 (1.6)	6,602 (1.8)	7,360 (1.9)	7,606 (2.0)	3,275 (1.0)	2,086 (0.6)	3,556 (1.0)	5,597 (1.6)	4,872 (1.4)
総処理水量	381,116 (98.0)	370,851 (98.4)	368,944 (98.2)	382,792 (98.1)	374,367 (98.0)	338,937 (99.0)	329,180 (99.4)	349,252 (99.0)	353,383 (98.4)	346,507 (98.6)
簡易処理水量	29,577 (7.6)	28,381 (7.5)	26,884 (7.2)	34,664 (8.9)	22,679 (5.9)	19,485 (5.7)	16,867 (5.1)	27,690 (7.8)	25,597 (7.1)	22,868 (6.5)
高級処理水量	351,539 (90.4)	342,471 (90.9)	342,060 (91.1)	348,128 (89.2)	351,688 (92.1)	319,452 (93.3)	312,313 (94.3)	321,562 (91.1)	327,785 (91.3)	323,639 (92.1)
晴天時汚水量	292,938	292,467	290,137	291,170	292,062	275,575	270,619	279,398	280,709	284,595
処理雨水量	88,178	78,384	78,807	91,622	82,305	63,362	58,560	69,854	72,673	61,912
高度処理水量	61,976	60,608	59,942	59,500	57,958	53,691	53,124	54,896	51,571	52,032

* () は総流入水量に対する割合 (%)

* 茨戸水再生プラザ及び手稲水再生プラザにおける石狩市分を含む。

* 高度処理水量は創成川水再生プラザ及び伏古川水再生プラザ (H15から)、東部水再生プラザ (H17から) で高級処理水量の内数

(千m³/年)

図－3 処理水量等の推移

(3) 汚泥処理処分状況

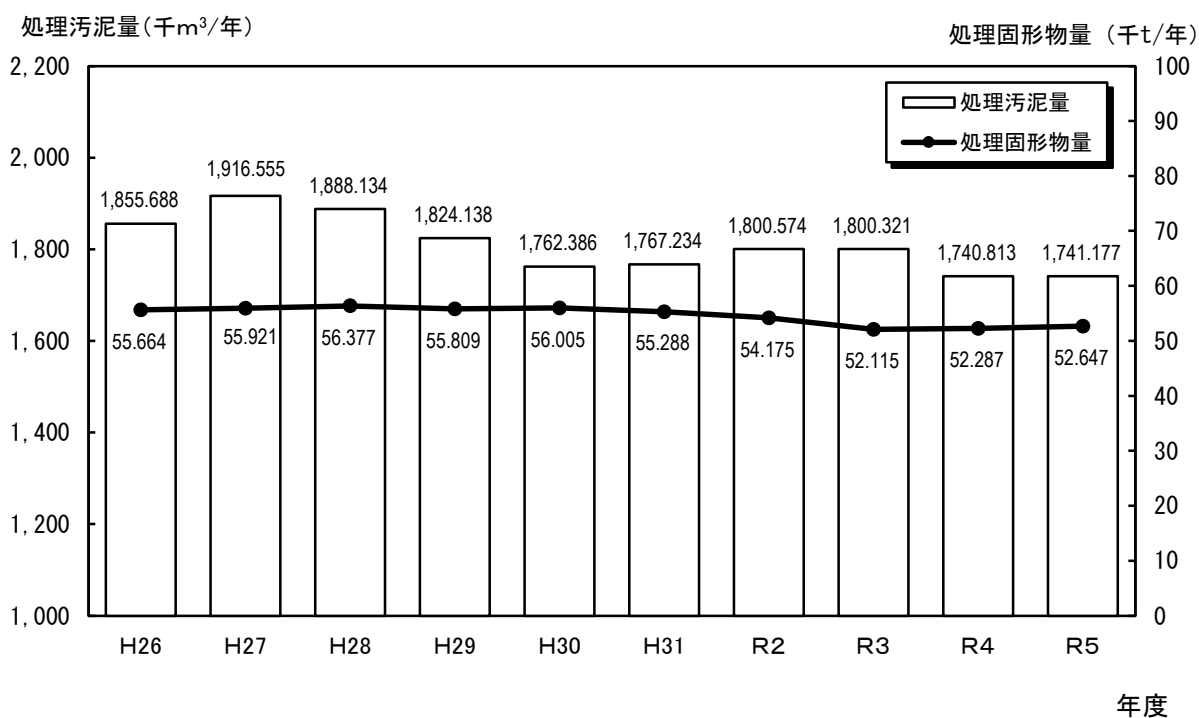
表－２ 処理固形物量・脱水汚泥量等の推移

(単位：t/年)

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	R 5
処理固形物量	55,664	55,921	56,377	55,809	56,005	55,288	54,175	52,115	52,287	52,647
脱水汚泥量	214,190 (100.0)	217,853 (100.0)	218,047 (100.0)	215,499 (100.0)	216,225 (100.0)	213,887 (100.0)	205,749 (100.0)	202,762 (100.0)	204,733 (100.0)	205,545 (100.0)
焼却	214,190 (100.0)	217,853 (100.0)	216,313 (99.2)	213,759 (99.2)	214,646 (99.3)	212,479 (99.3)	204,851 (99.6)	201,926 (99.6)	203,538 (99.4)	204,291 (99.4)
熱処理	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
西部スラッジ センター	151,407 (70.7)	152,609 (70.1)	148,618 (68.2)	149,028 (69.2)	149,606 (69.2)	143,981 (67.3)	129,617 (63.0)	134,409 (66.3)	139,044 (67.9)	133,009 (64.7)
東部スラッジ センター	62,783 (29.3)	65,244 (29.9)	67,695 (31.0)	64,731 (30.0)	65,040 (30.1)	68,498 (32.0)	75,234 (36.6)	67,517 (33.3)	64,494 (31.5)	71,282 (34.7)
埋立	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
コンポスト化	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
セメント原料化	1,468 (0.7)	1,500 (0.7)	1,717 (0.8)	1,740 (0.8)	1,579 (0.7)	1,408 (0.7)	898 (0.4)	836 (0.4)	1,195 (0.6)	1,254 (0.6)
調査・その他	1 (0.0)	1 (0.0)	17 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

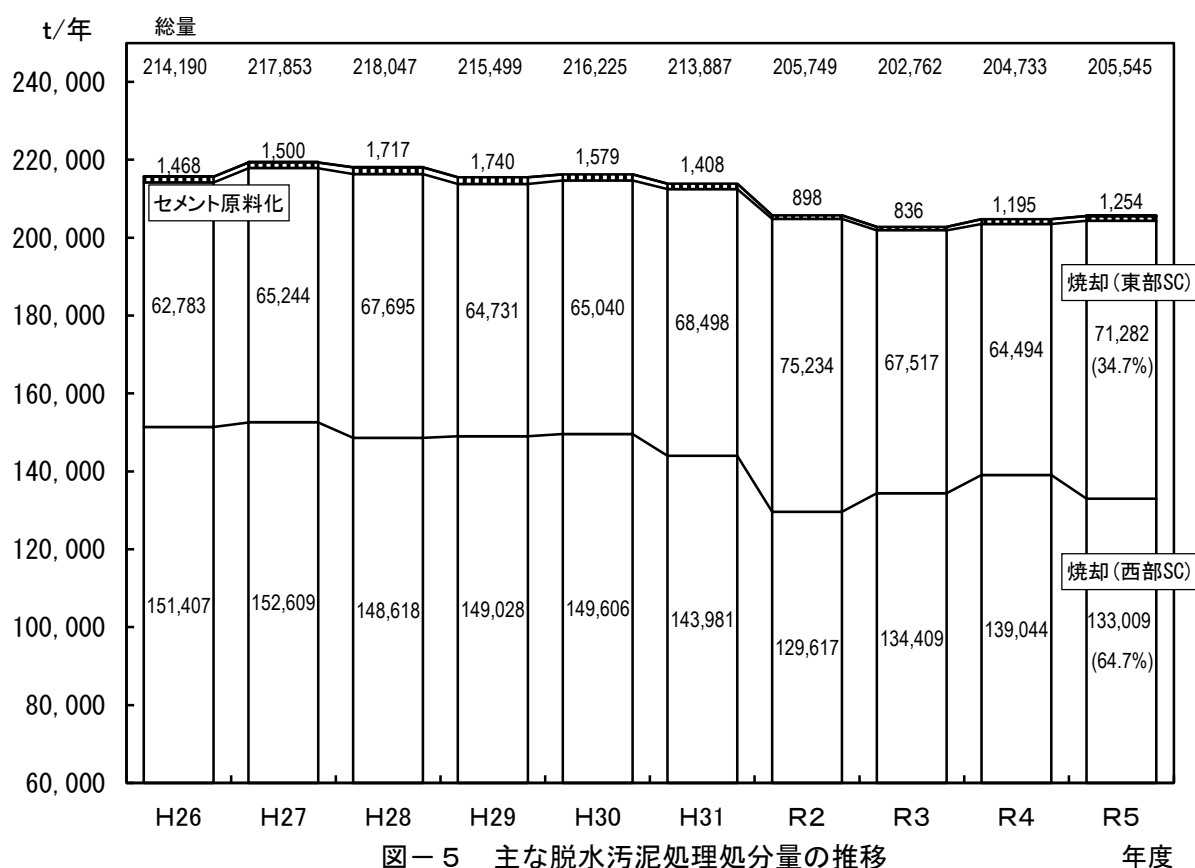
* () は脱水汚泥量に対する割合 (%)

* 石狩市分全量を含む。



図－４ 処理固形物量の推移

* 石狩市分全量を含む。



* H19年度より東部スラッジセンターの焼却開始及び豊平川水再生プラザ熱処理休止
 * H25年度より厚別コンポスト工場運転休止

(4) 降水量

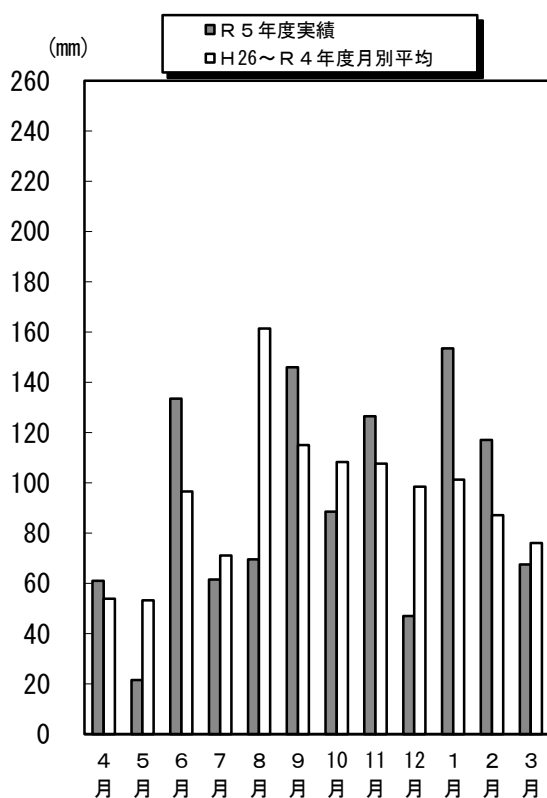


図-6 月別降水量

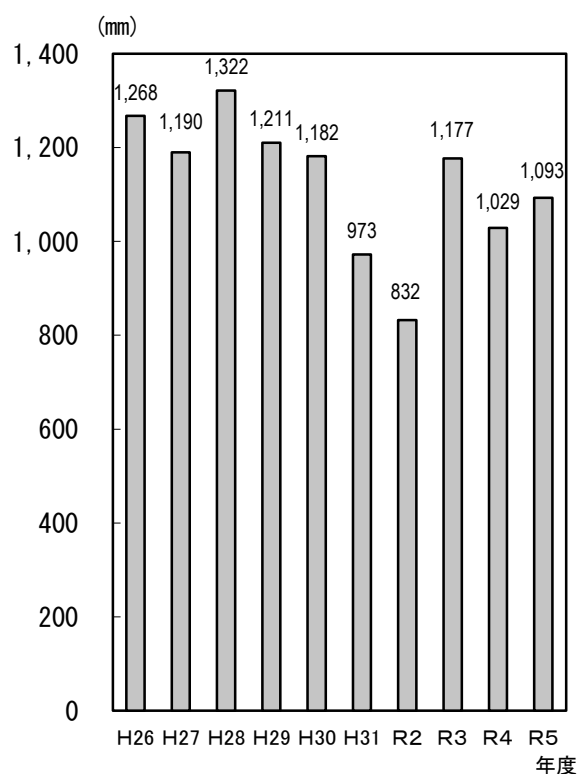
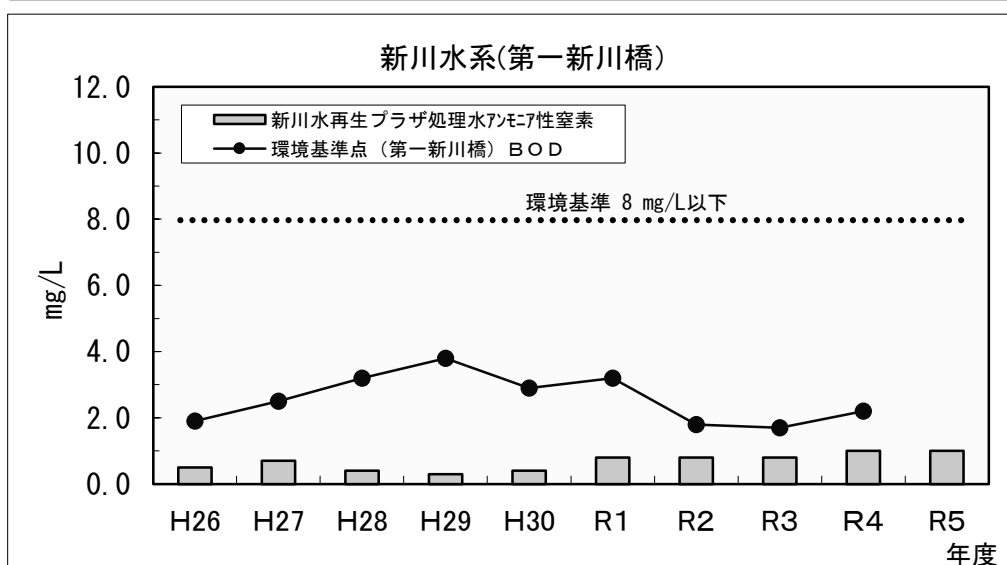
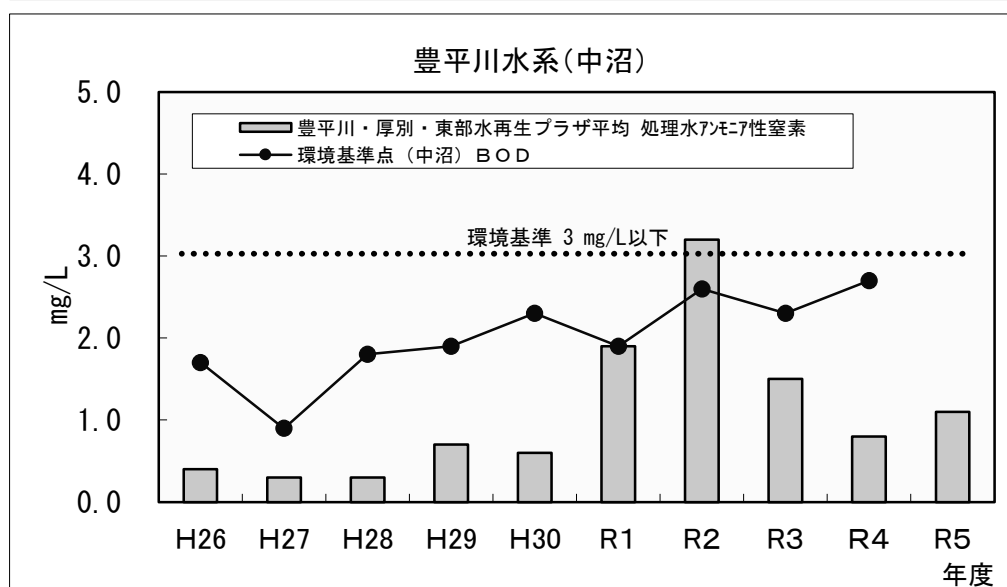
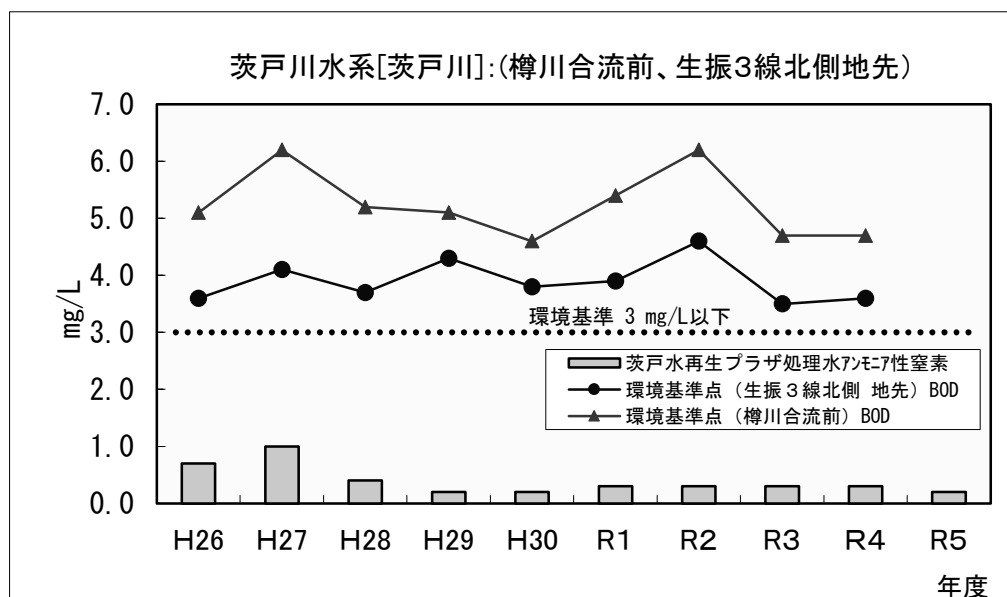


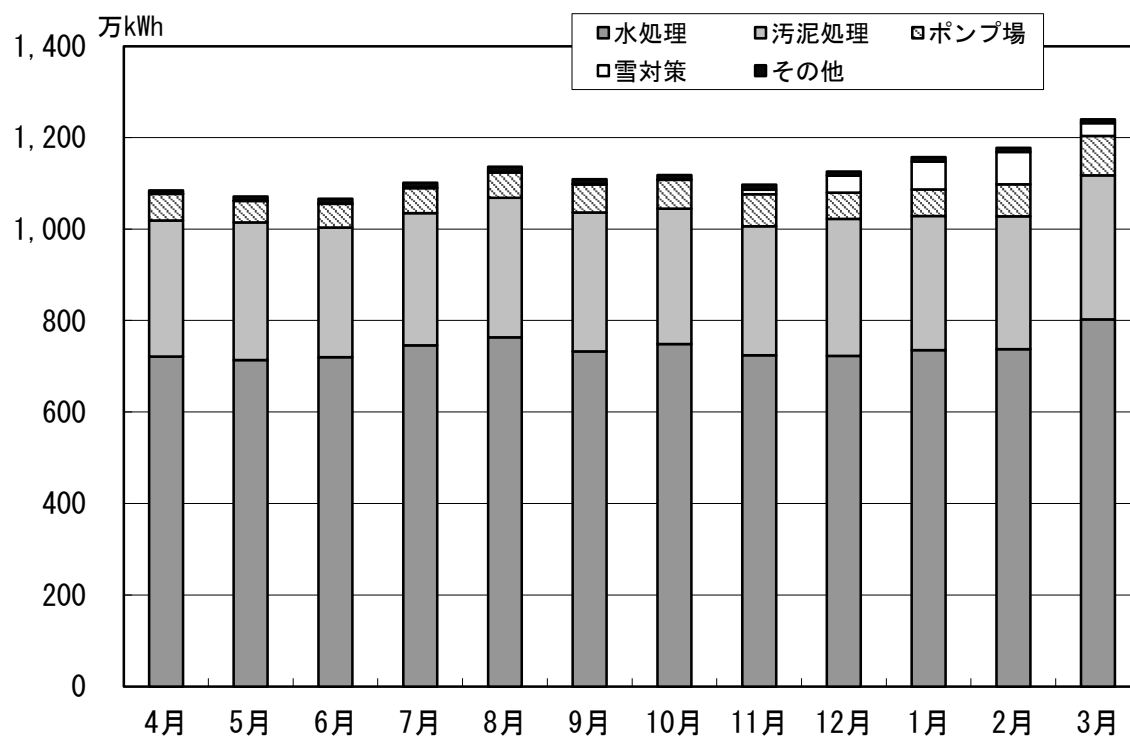
図-7 降水量（年度計）の推移



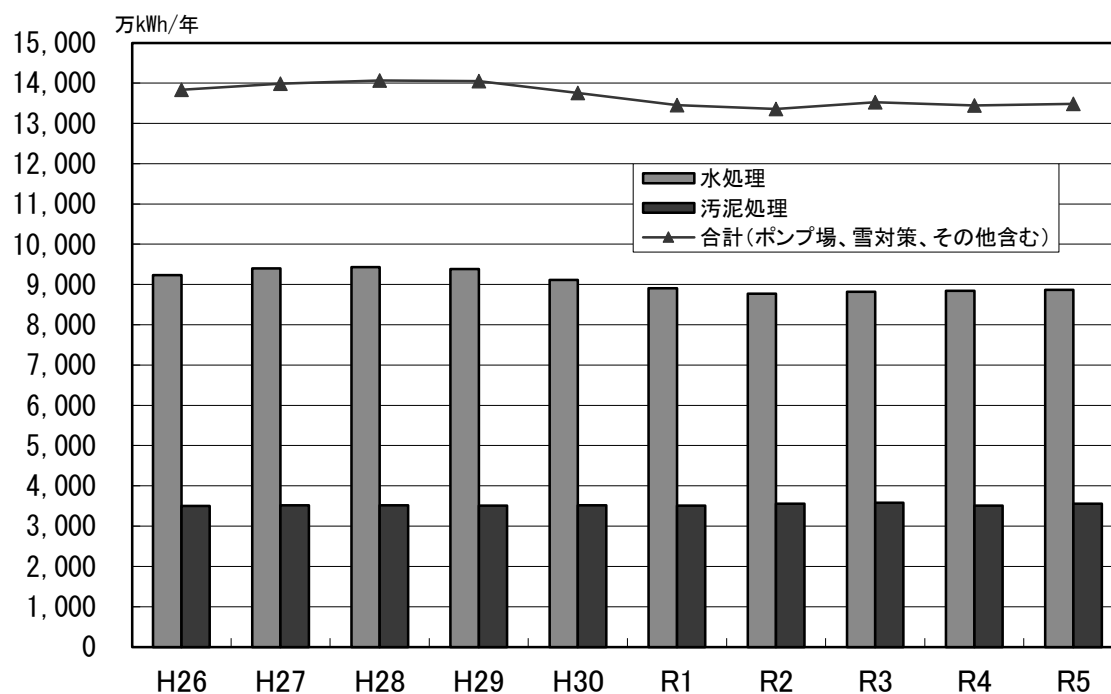
備考 環境基準点のBODの値は、水質汚濁防止法所管庁の公表値で75%値である。

(75%値とは、n個の日間平均値を水質の良いものから並べたときに、 $n \times 0.75$ 番目にくる数値をいう。)

(7) 電力使用状況



図－8 月別電力使用量（令和5年度実績）



図－9 電力使用量（年度計）の推移

* 電力使用量には、自家発電電力量も含む。

(8) 各水再生プラザの日常試験・24時間試験の項目等について

試験項目	試料と頻度 ^{注3}						24時間試験 ^{注5}
	流入水	初沈出水	反応タンク混合液	返送汚泥	終沈出水	放流水 ^{注4}	
(*印はスポットサンプル) ^{注2}							
水温 [*]	□週1	□週1	□週1		□週1		
透視度	□週1	◎週1			◎週3		
pH [*]	◎週1	◎週1	◎週1		◎週1	●月2	
アルカリ度		◎週1			◎週1		
SS	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
DO [*]			◎週1				
BOD	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
C-BOD					◎週1		◎年2
全窒素	◎週1	◎週1			◎週1		
アンモニア性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
亜硝酸性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	
硝酸性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	
全りん	◎週1	◎週1			◎週1		
りん酸イオン態りん	◎週1	◎週1			◎週1		
大腸菌群数 [*]					◎週1	●月2	
MLSS [*]			◎週3				
MLVSS [*]			◎週1				
RSSS [*]				◎週1			
SV ₃₀ [*]			◎週3				

注1 上表内で、◎は状況把握、●は法的要求、□は統計・記録を目的に実施することを示す。

注2 日常試験の試料は原則としてコンポジットサンプル（10：00～8：00の2時間毎、12サンプルのコンポジット）を使用するが、試験項目のうち*印のあるものはスポットサンプル（午前10：00）を使用する。

注3 流入水の採取位置は、返流水が流入する前の箇所を基本とするが、代表的な試料を継続して採取できない場合はこの限りでない。

注4 終沈出水と放流水の水質が等しいと判断される場合、放流水についての試験は別途実施しない。

注5 24時間試験の試料は、アンモニア性窒素については初沈出水・処理水とし、BOD及びSSについては流入水・初沈出水・処理水とする。